

国立国語研究所学術情報リポジトリ

5.2. 語彙

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 国立国語研究所 公開日: 2020-03-18 キーワード: 作成者: 新井, 小枝子, 吉田, 雅子, ARAI, Saeko, YOSHIDA, Noriko メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00002633

5.2. 語彙

新井小枝子・吉田雅子

① 調査項目の概要

語彙項目は、全体で 143 項目（大項目では 124 項目）である。その内訳を、「分析対象の主目的」によって下位分類をすると次のようになる。

M (Movement)	言語変化に伴う分布の変動	85 項目
C (Complement)	関連項目の補完	9 項目
V (Verification)	関連項目の照合・確認	3 項目
Nv (New viewpoint)	新たな観点の導入	33 項目
Nc (New change)	新たな変化の把握	13 項目

特に、「言語変化に伴う分布の変動」をとらえようとする項目がもつとも多く、85 項目を選定している。このうちの多くの項目が LAJ の調査項目と重なる。共同研究の大きなテーマである「方言分布の経年変化の解明」をめざそうとしたものである。さらに、「関連項目の補完」「関連項目の照合・確認」として合計 12 項目、「新たな観点の導入」「新たな変化の把握」として合計 46 項目を選定し、「方言分布の形成過程の解明」をめざした。

下位分類の観点をかえて、「意味分野」に注目して分類すると次の表のようになる。ここでいう「意味分野」とは、調査項目を選定する際に設定した「語彙項目の大分類」である。それぞれの大分類の中は、さらに「中分類」「小分類」の枠組みが設定されているが、ひとまず「大分類」によって調査項目のばらつきを確認することとする。この表では、LAJ 項目と重なる項目数と、新規に設定した項目数に分けて示す。

	LAJ 項目	新規項目	合計
I 人間関係	35	31	66
II 生活関係	16	20	36
III 自然関係	26	13	39
IV その他	0	2	2
合計	77	66	143

LAJ 項目と同じものを 77 項目、新規項目を 66 項目選定している。「意味分野」で項目数

を確認すると、「人間関係」の調査項目が最も多い。次いで「自然関係」39項目、「生活関係」36項目となっている。「その他」は〈かっぱ〉の「名称」と「形状」を問う2項目である。

② 結果概観

準備調査の結果は、調査項目ごとに個別の様相をみせている。そのさまざまな様相を俯瞰してみると、いくつかの傾向があることがわかる。

まず、「LAJと同じ調査項目（以下、「LAJ項目」）」についてみる。本研究では、「方言分布の経年変化の解明」が大きなテーマとして設定されているため、LAJと比較することにより、変化が見られるかどうかを確認すると、次のようになる。

(1) a 意外と変化がない。

b 調査によって語形が出現している。

2010年現在、LAJの調査以降およそ50年を経ているが、70歳以上（2009年調査時）という年代は、意外にも伝統的な方言を保持している。これが何を意味するのかは、あらためて検討する必要がある。

次に、新規項目の結果について、新たな知見が得られたかどうかを見てみると、概略次のようにまとめることができる。

(2) a 一般にはよく話題になることでも、全国方言分布の実態が未解明のもの、大雑把な傾向が把握できた。

b 若者が用いる新方言が生まれる母体とも言うべき方言形が概観できた。

新規項目は、先行研究のさまざまな成果をふまえて設定したものである。それぞれの項目における着眼点も設定している。今回の準備調査では、それらの期待に応えうる調査項目と、そうではない調査項目の選別ができたともいえる。詳細は、あとに示す調査結果として一部示した方言分布地図を参照されたい。

③ 調査結果

準備調査の結果を受けて、一つ一つの調査項目、および関連項目について、個別の検討課題が出てきた。ここでは、それら一々の詳細について論ずることをせず、本調査に向けた調査項目の選定に必要な代表的な項目について方言分布地図を作成し、それについてのコメントを記述する。その際、調査地点の少ない方言分布地図ではあってもそこから予測できること、調査項目として再検討すべきことなども含めて記述した。なお、準備調査の

対象となった語彙項目すべての結果については、「準備調査データ」を参照されたい。

(新井小枝子)

〔語彙項目〕 全国方言準備調査結果分析

新井小枝子・吉田雅子

表の凡例

各列の内容は次のとおりである。

- A 担当：項目の主担当者。主担当でない項目でも、相互に意見交換し分析を行っている。
- B 質問番号：準備調査票のママ。
- C 分析対象：表内に収まるよう、一部かっこの表記を変えているものがある。
- D 番号：語彙項目 G の検討作業のために便宜的につけた通し番号。
- E 分析対象の主目的：準備調査票P.82～P.83に示してある次の記号を入力。

M 言語変化に伴う分布の変動：Movement

C 関連項目の補完：Complement

V 関連項目の照合・確認：Verification

Nv 新たな視点の導入：New viewpoint

Nc 新たな変化の把握：New change

- F LAJ：準備調査票 P.82～P.83 に示してある○を入力。

- G 準備調査の結果について（コメンテーター）：

準備調査の結果についてのコメントとコメンテーター名。

コメントについては、次の点を心がけて記した。

- ・ LAJ の略図がある場合は、その文献とページ数を記す。
- ・ 調査結果を記す。
- ・ 調査結果から予測されることを記す。
- ・ LAJ と比較しての気づきを記す。
- ・ 調査項目の選定をもくろんでの気づきを記す。

- H 関連項目番号：関連する項目について、その「D 番号」を入力。

- I 質問文：準備調査票のママ。

- J コメント欄（調査項目の問題点としてのコメント）：

「全国方言準備調査項目の問題点」の議事録のママ。

担当	質問番号	分析対象	番号	分析対象の目的	LAI	準備調査の結果について（コメントイター）	関連項目番号	質問文	コメント欄（調査項目の問題点としてのコメント）
新井	JL-001	かたつむり	10	M	○	『方言の読本』p. 229／『方言の地図帳』p. 274 ・カタツムリの分布域拡大か？ツネンデロ、ダイロ、ツブラ、マイマイの地域が縮小傾向か？ ・しかし、今回の調査地点数でも出現しているところをみると、それほど縮小していないのかもしれない。 ・ナメクジはどこへ？（新井）	11・M	（絵）これを何と言いますか。からを背負ってのろのろとはって歩きます。夏、ことに雨のころ多く見掛けます。#LAI5-236・237・238	
新井	JL-002	なめくじ	11	M	○	『方言の読本』p. 231／『方言の地図帳』p. 276 ・ナメクジの分布域拡大。ナメクジラ、ナメクジリの地域が縮小して、なおかつ他の俚言形も消失の傾向にあるか？（新井）	10・M	（絵）これを何と言いますか。〔かたつむり〕に似ているけれど、からは背負っていない。暗いじめじめした所に住んでいます。塩をかけると体が溶けるということです。#LAI5-239	
新井	JL-003	かまきりむし	12	M	○	『方言の読本』p. 245／『方言の地図帳』p. 290 ・カマキリの分布域か？広い分布域を持っていたイボムシは勢力を失いつつあるか？オガミ系の語は根強い？ ・ハエトリ、トカゲ、ハラタチの分布域だった関東も、カマキリにおされる傾向？（新井）	14・M 15・M	（絵）こういう虫を何と言いますか。前足が草を刈るかまに似ています。おこるとそれを振り立てて向かってきます。色は緑とか茶色など。#LAI5-229・230	【決定事項】見出しを「かまきり」とする。
新井	JL-004	とんぼ	13	M	○	『方言の読本』p. 247／『方言の地図帳』p. 292 ・東北地域のダンブリ、アケズはどこへ？北九州地域のエンバはどこへ？ ・トンボの地域は拡大か。と見える一方、LAI時代の俚言形も見える。（新井）		（絵）いろいろの種類がありますが、こういう虫をひっくりめて何と言いますか。#LAI5-231	

担当	質問番号	分析対象	番号	分析対象の目的	LAI	準備調査の結果について（コメントイター）	関連項目番号	質問文	コメント欄（調査項目の問題点としてのコメント）
新井	JL-005	ぼうふら	14	V		・ ポーフラの地域が圧倒的に広い。 ・ 〈南瓜〉に対するポーフラとの関連は？〈蚊の子〉：〈南瓜〉＝ポーフラ：ナンキンorポーフラ（新井）	28・M	水たまりなどにすんでいる蚊の幼虫を何と言いますか。	
新井	JL-006	蚊に：さされる	15	Nc				蚊に血を吸われることを、ササレルと言いますか、クワレルと言いますか、それとも別の言い方をしますか。※「蚊に」の部分も含めて記録する。	
新井	JL-007	かぶとむし	16	Nc				（絵）オスとメスで形が違いますが、こういう虫をひっくるめて何と言いますか。※総称を求める。	
新井	JL-008	くわがたむし	17	Nc				（絵）いろいろな種類がいて、オスとメスでも形が違いますが、こういう虫をひっくるめて何と言いますか。※総称を求める。	
新井	JL-009	アブラムシ	18	Nc				アブラムシと言った場合、どんな虫のことを指して言いますか。いわゆるゴキブリでしょうか。それとも植木に付く小さな害虫のことでしょうか。①ゴキブリ②植木の害虫③両方④その他（ ）	竹田：アブラムシ、ゴキブリの絵が欲しい。 杉村：「植木に付く」を「植木や野菜に付く」とする方がよい。 木部：選択肢ではなく語形を求めているかどうか。 狩俣：語形がない場合はどうするか。 大西：語形がない場合はNRとし、なぜNRなのかの注記を加える。

担当	質問番号	分析対象	番号	分析対象の目的	LAI	準備調査の結果について（コメントイター）	関連項目番号	質問文	コメント欄（調査項目の問題点としてのコメント）
新井	JL-010	とかげ	19	M	O	『方言の読本』 p. 227 / 『方言の地図帳』 p. 272 ・西日本のトカゲがトカゲに変化？ ・関東、中部の俚言形カガミッチョはまだ勢力を保っているか。 ・関東の〈かまきり〉〈とかげ〉における語形の交替、同音衝突はまだみられるか。（新井）	15・M 12・M	（絵）これは何と言いますか。長さは5寸（15センチメートル）ぐらい。ひなたの土の上をちょろちょろ走り回ります。色は黒くてつやつや光って、鮮かな青い線があります。水の中には入りません。※いもり・やもりなどと間違えないよう。#LAI5-224	中井：絵を見せたところ「かなへび」の絵だと言われた。 大西：その地点の方言ではトカゲとカナヘビが逆転している可能性がある。 狩俣：絵で示したものの名前が回答されたかはわからない。 琉球には大きなトカゲもいてそちらのことを思い浮かべているかもしれない。 大西：総称を引き出しやすい絵を選んでいい。 小西：「5寸ぐらい」としているの で、総称を求めるとは言い難いのではないか。 大西：大西調査の場合、「いもり」と間違われやすかった。
新井	JL-011	かなへび	20	M	O	・NRの地域が多い。 ・〈とかげ〉と〈かなへび〉を区別する地域が多いか。 〈とかげ〉：〈かなへび〉＝トカゲ：NR ＝カガミッチョ：トカゲ ＝カナヘビ：トカゲ ただし、トカゲ：NRの地域を「区別している」としていいものか。 ・区別しない地域は〈とかげ〉：〈かなへび〉＝トカゲ ＝カナヘビ～トカゲ ＝カマキリとなっている（新井）	12・M 14・M	「とかげ」と形は似ているけれど、色が土色のがいます。やはり昼間見かけるもので、水の中には入りません。何と言いますか。※いもり・やもりとは違う。#LAI5-225	高木：とかげ、かなへびの両方の絵があると助かる。 大西：LAIに従ってとかげの絵を用意したが、とかげとかなへびの特定化をはかる必要がある。

担当	質問番号	分析対象	番号	分析対象の目的	LAI	準備調査の結果について（コメントイター）	関連項目番号	質問文	コメント欄（調査項目の問題点としてのコメント）
新井	JL-012-a	牛馬のひかがみ：名称	21	Nv		・名称をもたない地域がほとんど。名称があったとしても〈足〉全体をあらわすアシ、ゴテがみられる。予測していたヒカガミが聞かれない様子。（新井）		a.（絵）牛や馬の膝（ひざ）の裏側を何と言いますか。※「牛・馬の」にあたる部分が回答された場合、それも含めて記録する。牛・馬で異なると報告された場合は注記する。	
新井	JL-012-b	牛馬のひかがみ：牛馬の飼育経験	22	Nv		・ほとんどの話者に？ほとんどの地域に？飼育経験がない。（新井）		b. 牛や馬を飼っていた経験はありますか。①ある②ない	
新井	JL-012-c	牛馬のひかがみ：対象物への関心	23	Nv		・飼育経験のあるなしにほぼ対応している。（新井）		c. 〔＜牛馬の＞ひかがみ〕を汚れたままにしてはいけないといったことを聞いたことはありますか。①ある（理由が報告された場合その内容を記載→）②ない	
新井	JL-013	うろこ	24	M	O	『方言の読本』p. 225／『方言の地図帳』p. 270 ・LAIにみられた東日本：西日本＝コケ：ウロコの対立がみられなくなっているか。 ・沖縄地域においても、LAIの語形がみられる中にウロコがあらわれる。（新井）	1・C 2・C 34・M?	（絵）魚の皮の上に並んでいるすきとおった薄い爪のようなもの、これを何と言いますか。#LAI5-217	

担当	質問番号	分析対象	番号	分析対象の主旨	LAI	準備調査の結果について（コメントイター）	関連項目番号	質問文	コメント欄（調査項目の問題点としてのコメント）
新井	JL-014	蟹のこうら	1	C		・〈うろこ〉のウロコと、〈こうら〉のウロコは、四国地域の2地点で同音衝突。 ・〈うろこ〉のコーラと、〈こうら〉のコーラは埼玉県で同音衝突。（新井）	2・C 16・M	蟹（かに）の甲羅（こうら）のことを何と言いますか。※「蟹の」にあたる部分が回答された場合、それも含めて記録する。	
新井	JL-015	ぶり	2	Nv		・段階の区別がある地域とない地域のそれぞれの分布域はつかめそうか。記述調査をおこなう必要がある地域の選定基準が得られるか。しかし、そのためだけの調査をおこなうのか。 ・段階の区別があるという地域の語形については体系記述が必要。これについては全国調査をするのか。するとした場合、どのような調査文を考え、どのような分布を期待するかを明確にする必要があるか。（新井）		（絵）この魚はブリ（鰯）です。出世魚と呼ばれ、大きくなるとつれて名前が変わると言われますが、どんな名前で呼んでいますか。※下のメモ欄に一旦記入した上で整理し、幼魚を左側、成魚を右側に配列し、「○段階×××・△△△・□□□」のように段階数とともに報告する。段階順が不明な場合は「××・△△」のように名称のみ列挙し（段階不明）と注記を付ける。	沖：調査項目のねらいを明らかにしてほしい。 大西：ぶりと親近性によって語彙数に変化があるだろうことをとらえるのがねらいである。 日高：「段階」はどのようにとらえればよいのか。 中井：ぶりには商品段階があるのでそれを把握できるとよい。 狩俣：沖縄では標準語形で理解語彙となっている。
新井	JL-016	つくし	3	M	○	『方言の読本』p. 255／『方言の地図帳』p. 300		（絵）これは何と言いますか。春先、川の土手などの日当りのよいところに出てきます。 #LAJ5-244	
新井	JL-017	すぎな	4	M	○	『方言の読本』p. 257／『方言の地図帳』p. 302		（絵）〔つくし（土筆）〕が出たあとから、こういう草が生えてきます。何と言いますか。 #LAJ5-243	
新井	JL-018-a	ほうせんか：名称	5	M		・語形が回答され、利用方法に「ある」が回答されるのは四国、九州の調査地。 ・他はホーセンカ（共通語形？）で利用方法の回答はない。（新井）	112・Nv	a. （絵）この植物を何と言いますか。実にさわるとはじけます。花は赤やピンク色のものが多いたのですが。共通語ではホウセンカと呼ばれます。	

担当	質問番号	分析対象	番号	分析対象の目的	LAI	準備調査の結果について（コメントイター）	関連項目番号	質問文	コメント欄（調査項目の問題点としてのコメント）
新井	JL-018-b	ほうせんか：利用方法	6	Nv		・「ない」の地域が圧倒的。 ・「ある」の地域は四国、九州の調査地点。	19・M	b. 〔ほうせんか〕の花でつめを染める遊びはありませんでしたか。 ①ある②ない	
新井	JL-019-a	ひがんばんな：名称	7	M		・ヒガンバナが全国に分布している中に、俚言形は西日本にみられる。 ・〈彼岸花〉の伝播経路との関係は？参考資料に、有蘭正一郎（1998）『ヒガンバナが日本に来た道』海青社がある。（新井）	113・Nv 114・Nv	a. （絵）秋に真っ赤な色で咲くこのような植物を何と言いますか。	
新井	JL-019-b	ひがんばんな：語源意識	8	Nv		・NRの地域が多い。 ・一つの調査地点で複数語形があらわれた場合、それぞれの語形の一々についての語源意識を問う必要はないのか？（新井）	20・M 114・Nv	b. 〔ひがんばんな〕の語源について何かご存じですか。	
新井	JL-019-c	ひがんばんな：利用方法	9	Nv		・「ある」の回答は西日本である。（新井）	20・M 113・Nv	c. 昔、この地域で食べ物に困ったときに〔ひがんばんな〕の根っこを食べたといった話は聞いたことがありますか。①ある②ない	
新井	JL-020	まつかさ	10	M	○	『方言の読本』p. 263／『方言の地図帳』p. 308		（絵）松にできるものですが、これを何と言いますか。#LAI5-247改	

担当	質問番号	分析対象	番号	分析対象の目的	LAJ	準備調査の結果について（コメントイター）	関連項目番号	質問文	コメント欄（調査項目の問題点としてのコメント）
新井	JL-021	きのこ	11	M	○	『方言の読本』p. 265／『方言の地図帳』p. 310		（絵）まつたけやしいたけなど、そのほか毒のあるものもありますが、こういうものをひっくるめて何と言いますか。※きのこの総称を求める。#LAJ5-245	
新井	JL-022	柿のへた	12	C		2009. 1. 11～12の委員会資料中の「資料3」p. 29 681を参照。 ・全国で広くヘタ系の語があらわれている。「なりくち」が鹿児島に1地点。 ・JL-13（うろこ）、JL-14（蟹のこうら）との関連は確認できそうな分布が得られるか？（新井）	1・C 16・M	果物の柿のへたの部分は何と言いますか。※「柿の」にあたる部分が回答された場合、それも含めて記録する。	木部：柿のへたに限定してたずねるのか。 大西：他のものへたの名称が回答された場合は注記すること。 小林：柿以外のへたの方言形を事前に把握しておく必要がある。 三井：調査票付図を利用してもよい。なすやいちごのへたの絵も用意する。
新井	JL-023	じゃがいも	13	M	○	『方言の読本』p. 139／『方言の地図帳』p. 162 ・LAJにはみられた俚言形の衰退が著しいか？（新井）	3・C 24・M 25・M 26・M	（絵）こういう芋を何と言いますか。夏の初めと秋と一年に二度とれます。※品種が多いが、総称を求める。#LAJ4-174・175	
新井	JL-024	さつまいも	14	M	○	『方言の読本』p. 143／『方言の地図帳』p. 166 ・分布の状況、語形ともにほとんど変化がない？（新井）	3・C 23・M 25・M 26・M	（絵）これは何と言いますか。秋の終りに取り入れます。茎はつるになって地面に広がります。#LAJ4-176	
新井	JL-025	さといも	15	M	○	『方言の読本』p. 141／『方言の地図帳』p. 164 ・分布の状況、語形ともにほとんど変化がない？（新井）	3・C 23・M 24・M 26・M	（絵）これは何と言いますか。茶色の毛が生えていて、皮をむくとぬるぬるします。いろいろの種類があつて茎の食べられるものもありますが、ひっくるめて何と言いますか。※品種が多いが、総称を求める。#LAJ4-177・178改	

担当	質問番号	分析対象	番号	分析対象の目的	LAI	準備調査の結果について（コメントイター）	関連項目番号	質問文	コメント欄 （調査項目の問題点としてのコメント）
新井	JL-026	やまいも	16	C		・ヤマイモの分布域が面としての広がりを持っていない？（新井）	23・M 24・M 25・M 26・M	すりおろしてねばりの出たものをご飯やそばなどにのせて食べる細長い芋を何と言いますか。いろいろの種類がありますが、ひっくりめて何と言いますか。※調理名ではなく、素材となる「山芋」の名称を聞き出すこと。なお、芋汁・芋粥など調理名が話題になった場合は、注記として記録する。	竹田：この項目では総称を求めるのか。併用回答が多く出た項目だった。 大西：総称はないという判断もあろう。 狩俣：琉球にはヤマイモという名の、共通語のやまいもとは別の芋がありそれをイモとも呼ぶ。別にヤマトイモというものもある。 小林：手のひら形のやまいももありそれはラクダイモと言った。 大西：ワーディングを再考する。LAIにない項目として要検討項目とする。
新井	JL-027	イモの意味	17	M	○	『日本の方言地図』P. 73／『方言の地図帳』p. 202 ・〈さつまいも〉は西日本、〈じゃがいも〉は東日本という傾向は認められるか？ ・〈さといも〉の分布変化はあり？なし？ ・〈やまいも〉の地域はどこへ？ ・イモが指示する典型的な〈もの〉を調査する項目ゆえ、それが効果的に得られるような調査環境（イモと呼べるものにはどのようなものがあるかもたずねる必要性はないか？）と調査文が必要。→分布図を描くことは可能か？記述調査の必要性？（新井）	3・C 23・M 24・M 25・M	このあたりで普通「いも」と言ったら、どの芋（「じゃがいも」「さつまいも」「さといも」「やまいも」）のことを言いますか。芋が食べたいと言ったらどの芋のことですか。#LAI4-179改①「じゃがいも」②「さつまいも」③「さといも」④「やまいも」⑤その他（ ）	新井：前半と後半の質問の回答が違っていた。 大西：前半が聞きたいことだと思うので、後半の質問は取ってしまってもよい。 小西：食生活習慣によって回答が変わりうる項目だと考える。 狩俣：琉球の場合はイモとウムとで指すものが違う。 沖：方言場面で言うイモと、共通語場面で言うイモとで、指すものが違う場合がある。
新井	JL-028	とうもろこし	18	M	○	『日本の方言地図』p. 77		（絵）これは何と言いますか。夏の終わりごろとれます。薄緑色の皮があって赤い毛のふさがついています。※品種が多いが、総称を求める。#LAI4-182	

担当	質問 番号	分析 対象	番号	分析 対象の 主目的	LAI	準備調査の結果に ついて（コメンテ イター）	関連項 目番号	質問文	コメント欄 （調査項目の問題点 としてのコメント）
新井	JL-029	か ば ち ゃ	19	M	○	『方言の読本』 p. 145／『方言の地 図帳』 p. 168 ・ LAJ時代と比べて 変化がないようにも 見えるがどうか。 ・ 秋田のドフラ、キ ントはどこへ？中 国・四国のポーフラ はどこへ？（新井）	141・V	（絵）これを何と言 いますか。夏にとれる、 つるになる大きな実で す。#LAJ4-180改	
新井	JL-030	う る ち	20	M	○	『方言の読本』 p. 147／『方言の地 図帳』 p. 170 ・ 中国、四国地域の タダゴメ、タダマイ がコメに？ ・ 関東、中部地域の ウルチは他地域への 影響力があるか。 ・ 鹿児島シャッゴ メは南九州地域全体 でも根強いのか。（新 井）		米のうち、ふだんの食 事用のものをもちや赤 飯用にするものと区別 して、何と言います か。#LAJ4-168	
新井	JL-031	た く	21	M	○	『日本の方言』 p. 109 ・ ニルの地域は縮小 傾向。（新井）	31・M	米をおかまに入れてか ら火にかけてご飯にす る。こうすることをご 飯をどうすると言いま すか。#LAJ2-57改	
新井	JL-032	に る	22	M	○	『方言の読本』 p. 157／『方言の地 図帳』 p. 180／『日 本の方言』 p. 109 ・ 近畿地域でもニル が目立つようになって きている？ ・ 仙台の例もあるこ とから、記述調査も 必要か。（新井）	30・M	大根をなべに入れて、 みそやしょうゆを加え て火にかける。こうす ることを、大根をどう すると言いますか。# LAJ2-58改	小林：ニツケルとい う回答が出た。この 項目の注目点はタク かニルかということ に絞られるのか。 大西：そればかりで なく、地域による調 理方法の違いがある ことも考えられる。
新井	JL-033	ま な い た	23	M	○	『方言の読本』 p. 171／『方言の地 図帳』 p. 194 ・ マナイタの勢力拡 大か。 ・ 〈魚用〉〈野菜 用〉の区別もみられ なくなっているか。 （新井）		（絵）これを何と言 いますか。野菜や魚を料 理するときに使う板で す。※野菜用と魚用の 区別がある場合はい ずれもとあげて注記を 付けるとともに、総称 も聞き注記を付ける。 #LAJ4-164改	

担当	質問番号	分析対象	番号	分析対象の目的	LAJ	準備調査の結果について（コメントイター）	関連項目番号	質問文	コメント欄（調査項目の問題点としてのコメント）
新井	JL-034	せともの	24	M	○	『方言の読本』 p. 177 / 『方言の地図帳』 p. 200		（絵） こういう土（どろ）で作ってかまで焼いたもの、いろいろありますが、ひっくるめて何と言いますか。 # LAJ4-161	
新井	JL-035	ひきにく	25	Nc		・ ミンチは西の語形？ ・ ヒキニクが共通語？ ミンチが共通語？ 東京と群馬にミンチ。 ・ 新しい変化として何を読み込むか。（新井）		肉を細かくしたもので、ハンバーグなどの材料にするものを何と言いますか。 ※牛肉・豚肉・鶏肉など肉の種類で区別がある場合は注記するとともに、総称も尋ねて注記する。	
吉田	JL-036	ふけ	26	M	○	『方言の読本』 p. 47 / 『方言の地図帳』 p. 52	16・M?	頭をかくと白い粉のようなものが落ちてくることがあります。その白いもののことを何と言いますか。 # LAJ3-105	
吉田	JL-037	あか	27	M	○	『方言の読本』 p. 81 / 『方言の地図帳』 p. 86		長いこと体を洗わないでいて体をこすると、汚いものがぼろぼろと落ちます。この汚いもののことを何と言いますか。 ※垢の特殊な状態（こびりついた垢など）についての名には注記。 # LAJ3-131	
吉田	JL-038-a	ものもらい：名称	28	M	○	『方言の読本』 p. 55 / 『方言の地図帳』 p. 60		a. （絵） まぶたのへりにぶつっとできる小さなできものです。何と言いますか。 うみを持って赤くはれると、むずむずしてかゆいのですが、間もなく直ります。 ※類似のできもの・眼病とまちがえないよう注意。 # LAJ3-112	
吉田	JL-038-b	ものもらい：治療方法	29	Nv				b. 「ものもらい」はどうすれば治ると言いましたか。 おなじないや言い伝えなどがあれば教えて下さい。 ※物をもらってきて食べる・患部を縛るまねをする等	

担当	質問番号	分析対象	番号	分析対象の目的	LAI	準備調査の結果について（コメントイター）	関連項目番号	質問文	コメント欄（調査項目の問題点としてのコメント）
吉田	JL-039	した	30	M	○	『方言の読本』 p. 54 ／『方言の地図帳』 p. 66		（絵）これを何と言いますか。※舌先などの部分ではない。# LAJ3-117	
吉田	JL-040	みずおち	31	M	○	『方言の地図帳』 p. 88		（絵）胸の骨の下の中あたり、柔かいこのあたりのことを何と言いますか。※胃とか肝臓など内臓に関する回答はとりあげない。# LAJ3-130	
吉田	JL-041	なかゆび	32	M	○	『方言の読本』 p. 73 ／『方言の地図帳』 p. 78		（絵）この指は何と言いますか。# LAJ3-123	
吉田	JL-042	くるぶし	33	M	○	『方言の読本』 p. 85 ／『方言の地図帳』 p. 90		（絵）ここのところを何と言いますか。※内くるぶしと外くるぶしとの違いがあれば注記、その際には総称も聞き出して注記する。# LAJ3-128改	
吉田	JL-043	かかと	34	M	○	『方言の読本』 p. 87 ／『方言の地図帳』 p. 92		（絵）足のこのへんのことを何と言いますか。# LAJ3-129	
吉田	JL-044	ほくろ	35	M	○	『方言の読本』 p. 88 ／『方言の地図帳』 p. 94	36・M 37・M 38・M	体に黒いごまつぶぐらいの点のあることがあります。その点のことを何と言いますか。※大きさや形状（ふくらみがある等）の違いにより複数の語形が使い分けると報告された場合は注記を付ける。また、そばかすやにきびなどと間違えないよう。# LAJ3-133・134改	

担当	質問番号	分析対象	番号	分析対象の目的	LAI	準備調査の結果について（コメントイター）	関連項目番号	質問文	コメント欄（調査項目の問題点としてのコメント）
吉田	JL-045	あざ：内出血	36	M	○		36・M 37・M 38・M	身体をどこかにぶつけたときなどに、そこが青黒くなって、しばらく跡が残ることがあります。そういうふうに変った所のことを何と言いますか。※身体上の場所の名称を尋ねる。「～になる」「～する」など動詞形しかない場合はその語形を記録し、「動詞形のみ」のように注記を付ける。#LAJ2-80改	
吉田	JL-046	あざ：生得	37	M	○	『方言の地図帳』 p. 96	36・M 37・M 38・M	生まれつき体の一部の色が変わって、大人になるまで赤かったり青黒かったりしていることがあります。そのいつまでも消えない色の変った所のことを何と言いますか。※大きさ・位置・色などによる使い分けがあれば注記のうえ、総称も別に聞き、注記を付ける。#LAJ3-132改	
吉田	JL-047	あざ：蒙古斑	38	C			36・M 37・M 38・M	生まれたばかりの赤ちゃんの背中からお尻にかけて、青くなっている所のことを何と言いますか。	
吉田	JL-048	かさぶた	39	C				すりむくなどのけがをした後に血が固まったものを何と言いますか。	
吉田	JL-049	しもやけ	40	M	○	『方言の読本』 p. 78 ／『方言の地図帳』 p. 84		手の指や足の指などが、冬、寒さのために赤くはれてかゆくなったり、ひどくなるとくずれたりすることがあります。そんなときどうなった、何ができたと言いますか。※ひび・あかぎれ（皮膚の裂けるもの）とは違う。凍傷のこと。#LAJ3-127	
吉田	JL-050	ゆきやけ	41	V				スキーなどに行き、晴れた雪原に長時間いたために、顔が黒くなることを何と言いますか。	

担当	質問番号	分析対象	番号	分析対象の目的	LAI	準備調査の結果について（コメントイター）	関連項目番号	質問文	コメント欄（調査項目の問題点としてのコメント）
吉田	JL-051	服を：きる	42	Nv				服を身につけることを、服をどうすると言いますか。	
吉田	JL-052-a	靴を：はく	43	Nv				a. 靴を身につけることを、靴をどうすると言いますか。	
吉田	JL-052-b	靴下を：はく	44	Nv				b. 靴下を身につけることを、靴下をどうすると言いますか。	
吉田	JL-053	帽子を：かぶる	45	Nv				帽子を身につけることを、帽子をどうすると言いますか。	
吉田	JL-054	手袋を：はめる	46	Nv				手袋や軍手を身につけることを、手袋や軍手をどうすると言いますか。	
吉田	JL-055	おんぶする：幼児を負う	47	M	O	『方言の読本』p. 113／『方言の地図帳』p. 122		（絵）赤ん坊をこうすることを、どうすると言いますか。#LAI2-64	
吉田	JL-056	しょう：包みを背負う	48	M	O	『方言の読本』p. 111／『方言の地図帳』p. 120		（絵）荷物をこうすることを、どうすると言いますか。※両肩で風呂敷包みを。#LAI2-65	

担当	質問番号	分析対象	番号	分析対象の目的	LAI	準備調査の結果について（コメントイター）	関連項目番号	質問文	コメント欄（調査項目の問題点としてのコメント）
吉田	JL-057	かつぐ：片方の肩で包を担ぐ	49	M	O			（絵）こうすることは、どうすると言いますか。※片方の肩で風呂敷包みを～。# LAJ6-294	沖：カケルが出てもよいか。 小林：カケルは、デ格でたずねると出にくく、二格でたずねると出やすい。 大西：※以下は、聞きやすい文例として LAJ調査票に示されているものである。 沖：この絵では「何か軽いものを包んだ風呂敷を肩に引っかけている」というとらえ方しかできないと思われる。「かつぐ」という語が指せるのは、人の姿勢が前傾し重いものを方で支えていることがわかるような状態に対してである。この絵では人はまっすぐに立っており、荷物が重そうに見えないため、回答に迷いが出る。
吉田	JL-058	かつぐ：材木を担ぐ	50	M	O	『方言の読本』p. 115／『方言の地図帳』p. 124		（絵）こうすることは、どうすると言いますか。※材木を～。# LAJ2-66	
吉田	JL-059	かつぐ：天秤棒を担ぐ	51	M	O			（絵）これはどうすると言いますか。※てんびん棒を～。# LAJ2-67	

担当	質問番号	分析対象	番号	分析対象の目的	LAI	準備調査の結果について（コメントイター）	関連項目番号	質問文	コメント欄（調査項目の問題点としてのコメント）
吉田	JL-060	かつぐ：二人で担ぐ	52	M	○			（絵）これは、どうすると言いますか。※二人で～。#LAJ2-68	
吉田	JL-061	はこぶ	53	C				掃除のために教室などを片付けるときに、二人で机の両側を持ち上げて運ぶことを、机をどうすると言いますか。	
吉田	JL-062	すてる	54	M	○	『方言の読本』p. 116／『方言の地図帳』p. 126		いらなくなったものを、ごみ箱にどうすると言いますか。#LAJ2-62改	
吉田	JL-063	なげる	55	C				キャッチボールをするとき相手にボールをどうすると言いますか。	
吉田	JL-064	いく・くる	56	Nv				玄関先から友達に声を掛けられたとき、その友達に、自分は今すぐイクと言いますか、それとも自分は今すぐクルと言いますか。それとも別の言い方をしますか。	
吉田	JL-065	あぐらをかく	57	M		『方言の読本』p. 108／『方言の地図帳』p. 118		（絵）こういうふう足を組んで座につくことを、どうすると言いますか。※動詞形を求める。#LAJ2-52改	
吉田	JL-066	ふすま	58	M	○			（絵）部屋と部屋との境にする、こういう紙を張った引き戸を何と言いますか。#LAJ4-192	

担当	質問番号	分析対象	番号	分析対象の目的	LAI	準備調査の結果について（コメントイター）	関連項目番号	質問文	コメント欄（調査項目の問題点としてのコメント）
吉田	JL-067-a	いど：名称	59	M	O			a. 地面に深い穴を掘って、つるべやポンプで飲み水などを汲み出す所があります。それを何と言いますか。底に水がわいてきます。※特殊な構造のものについては注記。#LAI4-197	
吉田	JL-067-b	いど：物の存否	60	Nv				b. この地域にこのような物がありましたか。 【a. で語形が回答された場合】①あった。④なかった。【a. で無回答の場合※②の「忘れた」か③の「知らない」かは、話者の様子で判断する。】②あったが名前を忘れた。③あったが名前を知らない。④なかった。	
吉田	JL-068-a	いろり：名称	61	M		・イロリの分布域が広く、全国的に変化がないようにみえる。多様性に富んだ語形の分布をみるのであれば、部分名称を調査する必要があるか。→調査地域を限定した記述調査をおこなう？（新井）	123・Nv 124・Nv 125・NV	a. （絵）家の中にあって、火をたくこのような場所を何と言いますか。	
吉田	JL-068-b	いろり：物の存否	62	Nv		・ABA分布のようにも見えるが……。 （新井）	56・M	b. この地域にこのような物がありましたか。 【a. で語形が回答された場合】①あった。④なかった。【a. で無回答の場合※②の「忘れた」か③の「知らない」かは、話者の様子で判断する。】②あったが名前を忘れた。③あったが名前を知らない。④なかった。	
吉田	JL-068-c	いろり：利用経験	63	Nv			56・M	c. （a. で語形が回答された場合）「いろり」を使った生活の経験はありますか。①ある②ない	

担当	質問 番号	分析対象	番号	分析対象の 主目的	LAI	準備調査の結果について（コメントイ ター）	関連項 目番号	質問文	コメント欄 （調査項目の問題点 としてのコメント）
吉田	JL- 068- d	いろり：利用方法	64	Nv			56・M	d. (c. で①の場合) 「いろり」は煮炊きに 使いましたか、それと も暖をとるために使 いましたか。※「そ 他」としては、「ぬれ た物を乾かす」など もあるが、話者が積 極的に報告した場合 のみ記録する。①煮 炊き②暖をとる③煮 炊きと暖をとるの両 方④その他（ ）	
吉田	JL- 069- a	かまど：名称	65	M		・カマド系、クド系 のABA分布にみえ る？ヘツツイはど うか？ ・〈囲炉裏〉とあ わせて、調査地域 を限定した記述調 査の必要性を求め られるのかも？（ 新井）	126・ Nv	a. (絵) 煮炊きに 使うこのような場 所を何と言いま すか。	
吉田	JL- 069- b	かまど：物の存 否	66	Nv		・存在したという 地域がほとんどで あるが、東北の2 地点に存在しな かったという回答 がみられる。 ・〈囲炉裏〉の機 能には地域差があ る？〈竈〉の存在 とあわせて。（新 井）	57・M	b. この地域にこ のような物あり ましたか。 【a. で語形が回 答された場合】 ①あった。④な かった。【a. で 無回答の場合※ ②の「忘れた」 か③の「知らな い」かは、話者 の様子で判断す る。】②あった が名前を忘れた。 ③あったが名前 を知らない。④ なかった。	
吉田	JL- 070- a	しちりん：名 称	67	M				a. (絵) やか んで湯を沸かす とき、こんなも のに火をおこし たと思います。 こんなふう に土で作った、 持ち運びので きるものを何 と言いますか。	

担当	質問 番号	分析 対象	番号	分析 対象の 主目的	LAI	準備調査の結果に ついて（コメンテ イター）	関連項 目番号	質問文	コメント欄 （調査項目の問題点 としてのコメント）
吉田	JL- 070- b	しちりん：物の存否	68	Nv				b. この地域にこのような物がありましたか。 【a. で語形が回答された場合】①あった。④なかった。【a. で無回答の場合※②の「忘れた」か③の「知らない」かは、話者の様子で判断する。】②あったが名前を忘れた。③あったが名前を知らない。④なかった。	
吉田	JL- 071- a	からさお：名称	69	M				a. （絵）麦や豆を脱穀するには、こんなものを使ったようです。これをふり回し、ムシロの上の麦や豆をたたいて、からと実を分ける道具です。これを何と言いますか。	
吉田	JL- 071- b	からさお：物の存否	70	Nv				b. この地域にこのような物がありましたか。 【a. で語形が回答された場合】①あった。④なかった。【a. で無回答の場合※②の「忘れた」か③の「知らない」かは、話者の様子で判断する。】②あったが名前を忘れた。③あったが名前を知らない。④なかった。	
吉田	JL- 072	つらら	71	M	○	『方言の読本』p. 6 ／『方言の地図帳』 p. 6		（絵）冬のことですが、軒先などにさがる氷の棒です。これを何と言いますか。# LAJ6-262	
吉田	JL- 073	けむり	72	M	○			（絵）こういうふう に、煙突から出るもの を何と言いますか。# LAJ6-265	
吉田	JL- 074	じてんしゃ	73	Nc				（絵）このような自分 でこぐ乗り物を何と言 いますか。いろいろな 種類のものがありますが、ひっくるめて何と言 いますか。	

担当	質問 番号	分析 対象	番号	分析 対象の 主目的	LAI	準備調査の結果に ついて（コメンテ イター）	関連項 目番号	質問文	コメント欄 （調査項目の問題点 としてのコメント）
吉田	JL-075	じょうぎ	74	Nc				（絵）このような長さをはかる道具を何と言いますか。竹やプラスチックできたかたいものです。※材質で名称が異なる場合は注記する。	
吉田	JL-076	こくばんけし	75	Nc				（絵）学校や公民館にあるもので、黒板にチョークで書いた字を消すのに使うこのような道具を何と言いますか。	
吉田	JL-077	まご	76	V				子供の子供は何と言いますか。	
吉田	JL-078	ひまご	77	M	○	『方言の読本』p. 37 ／『方言の地図帳』 p. 42		〔孫〕の子供は何と言いますか。#LAJ3-139	
吉田	JL-079	長男	78	Nv				男のきょうだいの一番年上の人を何を言いますか。※呼称ではなく、親族名称を尋ねる。	
吉田	JL-080	次男以下	79	Nv				男のきょうだいの二番目から下の人をまとめて何を言いますか。※呼称ではなく、親族名称を尋ねる。また、次男・三男など特定のきょうだいがある場合は回答された場合は注記を付けた上で、総称を求めて注記を付ける。	
吉田	JL-081	長女	80	Nv				女のきょうだいの一番年上の人を何を言いますか。※呼称ではなく、親族名称を尋ねる。	
吉田	JL-082	次女以下	81	Nv				女のきょうだいの二番目から下の人をまとめて何を言いますか。※呼称ではなく、親族名称を尋ねる。また、次女・三女など特定のきょうだいがある場合は回答された場合は注記を付けた上で、総称を求めて注記を付ける。	

担当	質問番号	分析対象	番号	分析対象の目的	LAJ	準備調査の結果について（コメンテーター）	関連項目番号	質問文	コメント欄（調査項目の問題点としてのコメント）
吉田	JL-083	本家	82	Nv		『現代日本語方言大辞典』 p. 4667		例えば、「〇〇：話者の名字」家の一番中心になる血筋の家のことを何と言いますか。	
吉田	JL-084-a	分家：名称	83	Nv				a. [本家] から分かれた家のことを何と言いますか。	
吉田	JL-084-b	分家：話者の所属	84	Nv				b. 「〇〇：話者の名字」さん御自身は[本家] [分家] のどちらに該当しますか①[本家] ②[分家] ③分らない④その他（ ）。	
吉田	JL-084-c	分家：上下意識	85	Nv				c. [本家] と [分家] の間に上下関係の意識はありますか。※上下とは別に区別の認識が報告された場合は④に記載する。①ある（本家が上）②ある（分家が上）③ない④その他（ ）	
新井	JL-085	おそろしい	86	M	○	『方言の読本』 p. 103／『方言の地図帳』 p. 112 ・岐阜、愛知のオソガイが気になるところ。 ・LAJ時代の分布をほぼ留めているか。（新井）		大きな犬が何匹もほえかかって、いまにもかみつきそうになる。そんなときの感じをどんなだと言いますか。 # LAJ1-42	
新井	JL-086	びっくりする	87	M	○	『方言の読本』 p. 101／『方言の地図帳』 p. 110 ・LAJ時代の分布をほぼ留めているか。 ・オドケルはどこへ？（新井）		急にうしろから大きな声をかけられてドキンとすることをどうすると言いますか。 # LAJ2-77	

担当	質問番号	分析対象	番号	分析対象の目的	LAI	準備調査の結果について（コメントイター）	関連項目番号	質問文	コメント欄（調査項目の問題点としてのコメント）
新井	JL-087-a	とても	88	Nc		・語形の多様性がみられる。 ・トテモ系は東日本に広がりのある語形か。 ・新たな変化としては何をもくろむか。（新井）		あの人の話はとても面白いと言うとき、「とても面白い」のところをどのように言いますか。※a.「とても」とb.「面白い」を分けて記録する。	
新井	JL-087-b	おもしろい	89	Nc				あの人の話はとても面白いと言うとき、「とても面白い」のところをどのように言いますか。※a.「とても」とb.「面白い」を分けて記録する。	
新井	JL-088-a	ぜんぜん	90	Nc		・造語の発想に注目すると分布域が面になるか。 ・調査文は「〈全然〉おもしろくない」だけでよいか。「〈全然〉平気」や「〈全然〉大丈夫」のような表現の場合と違いはないか。→記述調査で？（新井）		あの人の話はぜんぜん面白くないと言うとき、「ぜんぜん面白くない」のところをどのように言いますか。※a.「ぜんぜん」とb.「面白くない」を分けて記録する。	
新井	JL-088-b	おもしろくない	91	Nc				あの人の話はぜんぜん面白くないと言うとき、「ぜんぜん面白くない」のところをどのように言いますか。※a.「ぜんぜん」とb.「面白くない」を分けて記録する。	
新井	JL-089	おおきい	92	M	○			（絵）二つの箱ですが、両方を比べて（大きい方をさし）こちらの方が（小さい方をさし）こちらよりもどうだと言いますか。※非常に大きいことを表す形には注記。#LAJ1-17・18・19	
新井	JL-090	ちいさい	93	M	○	『日本の方言地図』p. 46／『方言の地図帳』p. 226		（絵）それでは（小さい方をさし）こちらは（大きい方をさし）こちらよりもどうだと言いますか。※非常に小さいことを表す形には注記。#LAJ1-22・23	

担当	質問番号	分析対象	番号	分析対象の目的	LAI	準備調査の結果について（コメントイター）	関連項目番号	質問文	コメント欄（調査項目の問題点としてのコメント）
新井	JL-091	ふとい	94	M	○	『方言の地図帳』 p. 231		（絵）二本の棒があります。長さは同じですが、両方を比べて（太い方をさし）こちらの方が（細い方をさし）こちらに比べてどうだと言いますか。※非常に太いことを表す形には注記。#LAJ1-20	
新井	JL-092	ほそい	95	M	○	『日本の方言地図』 p. 47／『方言の地図帳』 p. 240		（絵）それでは（細い方をさし）こちらの方が（太い方をさし）こちらよりもどうだと言いますか。※非常に細いことを表す形には注記。#LAJ1-24	
新井	JL-093	あらい	96	M	○	『方言の地図帳』 p. 229		（絵）二つのふるいがあります。大きさは同じですが、ただ網の目が違います。両方を比べたとき（あらい方をさし）こちらの目は（細かい方をさし）こちらの目よりもどうだと言いますか。※非常に粗いことを表す形には注記。#LAJ1-21	
新井	JL-094	こまかい	97	M	○	『日本の方言地図』 p. 47／『方言の地図帳』 p. 241		（絵）それでは（細かい方をさし）こちらの目は（あらい方をさし）こちらの目よりもどうだと言いますか。※非常に細かいことを表す形には注記。#LAJ1-25	
新井	JL-095	しおからい	98	M	○	『方言の読本』 p. 163／『方言の地図帳』 p. 186／『日本の方言地図』 p. 47 ・シオハイ、クドイはどこへ？ ・西日本：東日本＝シヨッパイ：カライは根強い。 ・シシヨッカライは以前から？新しい？混淆？（新井）		塩の味はどんなだと言いますか。薬は「苦い」などと言いますが、そんな言い方で言う塩は……。#LAJ1-39	
新井	JL-096	からい	99	M	○			唐辛子の味はどんなだと言いますか。#LAJ1-40	

担当	質問番号	分析対象	番号	分析対象の目的	LAI	準備調査の結果について（コメントイター）	関連項目番号	質問文	コメント欄（調査項目の問題点としてのコメント）
新井	JL-097	すっぱい：梅干しの味	100	M	O	『方言の読本』 p. 161／『方言の地図帳』 p. 184 ・ LAI時代の分布が意外と保たれているか。 ・ 詳細調査票による記述調査の必要はないか。（新井）	8・C	梅干しの味はどんなだと言いますか。 # LAJ1-41改	
新井	JL-098	すっぱい：レモンの味	101	C		・ 〈梅干しの味〉と区別する地域と区別しない地域がつかめそうか。 ・ 詳細調査票による記述調査が必要か。 ・ 補完項目には〈発酵した臭い？〉のようなものも必要か。秋田の例。（新井）	73・M	レモンの味はどんなだと言いますか。	
新井	JL-099	あまい	102	M	O	『方言の読本』 p. 159／『方言の地図帳』 p. 182 ・ ウマイは消えたか？（新井）	76・M 75・M	砂糖の味はどんなだと言いますか。 # LAJ1-37	
新井	JL-100	塩味が：うすい	103	M	O	『方言の読本』 p. 165／『方言の地図帳』 p. 188 ・ 日本列島＝アマイミズクサイーアマイの分布は保持されているか。 ・ 句で表現される地域は分布域を持つか。（新井）	74・M	しる（つゆ）などを作ったとき塩の味の足りないのを言うのに、しる（つゆ）の味がどんなだと言いますか。 # LAJ1-38	
新井	JL-101	おいしい	104	M	O	・ オイシーは西日本に広がる語形？ウマイと共にある。東日本はウマイ？ ・ 〈甘い〉のウマイは消えたように見えているが、それとの関連はどうなっているか。（新井）	9・C 74・M	味の良い食べものを食べて、「ああオイシー」と言いますか。「ああウマイ」と言いますか。それとも別の言い方をしますか。 # LAJ6-291	

担当	質問 番号	分析 対象	番号	分析 対象の 主目的	LAI	準備調査の結果に ついて（コメンテ イター）	関連項 目番号	質問文	コメント欄 （調査項目の問題点 としてのコメント）
新井	JL- 102	味が： まずい	105	C		・ ナイ、ナカ、ネ （〈美味or〈味〉＋ 否定表現〉）の造語 が広くおこなわれて いる。 ・ 関東と中部地域に マズイのみの地域が みられる。 ・ 関連項目〈美味し い〉の補完項目とし て機能するか？（新 井）	76・M	それでは「美味しい」 の反対は何と言いま すか。	
新井	JL- 103	おてだ まあそ び	106	M	○	『方言の読本』 p. 126／『方言の地 図帳』 p. 150		（絵）女の子の遊びで す。何と言う遊びで すか。この子どもは何 をして遊んでいると言 ったらいでしょう。遊 ぶ時に使う小さな袋に は、あずきや小石など を入れて作ります。※ 遊びの名称を聞き出 す。遊びと道具の名称 が違ふことが報告され た場合は〈遊びの名称〉 〈道具の名称〉の ように注記を付ける。 #LAI3-145・146改	
新井	JL- 104	おは じき	107	M	○			おもに女の子の遊び で、ガラスなどででき ている丸くて薄いもの を指ではじいて遊ぶ道 具を何と言いますか。 ※道具の名称を聞き出 す。道具と遊びの名称 が異なることが報告さ れた場合は、〈道具の 名称〉〈遊びの名称〉 のように注記を付け る。	
新井	JL- 105	かた あしと びをする	108	M	○	『方言の読本』 p. 135／『方言の地 図帳』 p. 158		（絵）こういうふう に片方の足だけで飛ぶ ことを何をする、どう すると言いますか。※ 「片脚跳びをする」に あたる動詞形が出ない 場合は、別に片脚跳び に対する名詞も聞いて みる。なお、石蹴りや 二人で倒し合う遊びの 名とは違う。ただ、 ビョンビョンと跳ぶこ と。#LAI2-54・55	

担当	質問番号	分析対象	番号	分析対象の目的	LAI	準備調査の結果について（コメントイター）	関連項目番号	質問文	コメント欄（調査項目の問題点としてのコメント）
新井	JL-106	めんこ	109	Nc				おもに男の子の遊びで、力士や役者などの絵が描かれた紙を地面でたたきつけあい、裏返すなどして遊ぶ道具を何と言いますか。土地によってはメンコと呼ばれたりするものです。※道具の名称を聞き出す。道具と遊びの名称が異なることが報告された場合は、〈道具の名称〉〈遊びの名称〉のように注記を付ける。	
新井	JL-107	かたぐるま	110	M	○	『方言の読本』p. 132／『方言の地図帳』p. 156		（絵） こういうふう に、こどもを首にまたがらせて肩に乗せることを何と言いますか。 ※「肩車」にあたる名詞形を聞き出す。名詞形がない場合は、動詞形も聞いてみる。 # LAJ3-149・150	
新井	JL-108	ふろ：児童語	111	Nv				風呂のことを孫など幼い子供に言う場合、何と言いますか。例えば、「もう風呂に入ったか」「早く風呂に入れ」などと言う場合です。	船木：ここでは育児語を求めればよいのか。 大西：その通りで、児童語というよりは育児語に近いものを求める。 吉田：＜児童語＞となっているのを＜育児語＞と直すか。
新井	JL-109	かみ・ほとけ：児童語	112	Nv				神様や仏様のことを孫など幼い子供に言う場合、何と言いますか。例えば、「神様に水をあげろ」「仏様に手を合わせろ」などと言う場合です。	吉田：JL-108同様、＜児童語＞となっているのを＜育児語＞と直すか。
新井	JL-110-a	かっぱ：名称	113	M		・カッパの地域が圧倒的に広い。 ・姿の回答はほとんどみられない。（新井）	139・Nv	a. 川や池に住むと言われる架空の生き物で、水の中に人を引き込むといった昔話に出てくるものを何と言いますか。	小西：かっぱとはいきなり難しいようなものでもここに書いてよいのか。 大西：書いてよい。

担当	質問番号	分析対象	番号	分析対象の目的	LAI	準備調査の結果について（コメントイター）	関連項目番号	質問文	コメント欄（調査項目の問題点としてのコメント）
新井	JL-110-b	かつば：形状	114	Nv		・回答はほとんどみられない。（新井）	81・M	b. この地域では「かつば」はどのような姿をしていると言われていきますか。（頭に皿がある、甲羅がある、手が抜けるなど）※地域に「かつば」の伝承がない場合は、NRとする。	
吉田	JL-111	一昨日	115	M	○	『方言の読本』p. 31 ／『方言の地図帳』p. 32		きのうの前の日のことは何と言いますか。#LAJ6-276	
吉田	JL-112	一昨日	116	M	○			「おととい」の前の日のことは何と言いますか。#LAJ6-275	
吉田	JL-113	しあさつて：明後日	117	M	○	『方言の読本』p. 27 ／『方言の地図帳』p. 28 ・LAI時代の語形と体系を意外と保持？（新井）	85・M	あさつての次の日のことは何と言いますか。#LAJ6-285	
吉田	JL-114	やのあさつて：明後日	118	M	○	『方言の読本』p. 29 ／『方言の地図帳』p. 30 ・LAI時代の語形と体系を意外と保持？（新井）	84・M	「しあさつて」の次の日のことは何と言いますか。#LAJ6-286	
吉田	JL-115	いくつ：個数	119	M	○	『方言の地図帳』p. 244		物の数を尋ねるときには何と言いますか。箱の中にある物の数を尋ねるとき「この中にまんじゅうが～」それから何と言いますか。※「何個」などと答えた場合は、あらたまった言い方ではないか確かめること。#LAJ1-49	

担当	質問番号	分析対象	番号	分析対象の目的	LAI	準備調査の結果について（コメントイター）	関連項目番号	質問文	コメント欄（調査項目の問題点としてのコメント）
吉田	JL-116	いくつ：何歳	120	M	O			人の年齢を尋ねるとき、何と言って聞きますか。「年は～」それから何と言いますか。※「何歳」などと答えた場合は、あらたまった言い方ではないか確かめること。#LAJ6-293	
吉田	JL-117	いくら：値段	121	M	O			物の値段を尋ねるときには何と言いますか。「このまんじゅうはひとつ～」それから何と言いますか。※「何円」などと答えた場合は、あらたまった言い方ではないか確かめること。#LAJ1-50改	
吉田	JL-118	かぞえる：数える	122	M	O	『方言の読本』p. 119／『方言の地図帳』p. 128		たとえば鉛筆なら鉛筆を、一本二本と（手つきを示す）調べると言いますか。※「調べる」「確かめる」などはとらない。また、お金の場合は別の言い方をすると報告された場合は注記を付ける。#LAJ2-69改・6-296改	
吉田	JL-119	つゆ：梅雨	123	M	O	『方言の読本』p. 15／『方言の地図帳』p. 14		夏の初めごろ雨の長く降り続く時期があります。その雨の時期のことを何と言いますか。※時期ではなく、その時期に降る雨であることが報告された場合は注記を付ける。#LAJ6-254改	
吉田	JL-120	じしん：地震	124	M	O	『方言の読本』p. 13／『方言の地図帳』p. 12		地面が急にぐらぐらっと揺れて、ひどいときには大木や家が倒れたりすることがあります。その地面の揺れること、それを何と言いますか。#LAJ6-263	

担当	質問 番号	分析 対象	番号	分析 対象の 主目的	LAI	準備調査の結果に ついて（コメンテ イター）	関連項 目番号	質問文	コメント欄 （調査項目の問題点 としてのコメント）
吉田	JL- 121	やま	125	Nv		・「実感がない」にあたる地点は、もっと多くなるのではないか。（吉田）	126・M 127・M	材木のための木を植えて育てる場所のことを何と言いますか。※この項目で求めているのは、共通語の「山」と同じではない。生活の中での実感が伴わない様子であれば、そのことを注記で記す。	
吉田	JL- 122	もり	126	M	○	『方言の地図帳』 p. 16 ・時間が伴わない地点と、数回等が出る地点とで、分かれるようである。大阪では「やま」に比べ、すぐ回答されたとのこと。 ・ハヤシが現れない。（吉田）	125・ Nv 127・M	お宮の境内などがあるが、木が一か所に集ってこんもりと生えている場所のことを何と言いますか。※この項目で求めているのは、共通語の「森」と同じではない。生活の中での実感が伴わない様子であれば、そのことを注記で記す。#LAJ4-198改	
吉田	JL- 123	はやし	127	M	○	『方言の地図帳』 p. 27 ・ヤマの分布が意外と多い。（吉田）	125・ Nv 126・M	木がたくさん生えていて、たきぎを拾ったり〔きのこ〕や山菜を採る場所のことを何と言いますか。※この項目で求めているのは、共通語の「林」と同じではない。生活の中での実感が伴わない様子であれば、そのことを注記で記す。#LAJ4-199改	大西：薪を取るところと茸を採るところで名称の違いがあった。
吉田	JL- 124	たいよう	128	M	○	『方言の読本』 p. 11 ／『方言の地図帳』 p. 10 ・ニチリン系、ニッテン系、コンニチ系の語形が現れていない。 ・幼児語としてナンナンサンが出ている。鹿児島県日置。（吉田）		朝東の方から出て、夕方西の方に沈む、昼間空に輝いているものを何と言いますか。※特別の敬称や児童語には注記。#LAJ6-251改	

[語彙項目] 全国方言準備調査結果分析一地図

新井小枝子・吉田雅子

地図について

原則として、次の通り提示する。

- 見開き左ページ：先行研究モノクロ全国方言地図の転載。主に LAJ の略図。

転載文献

佐藤亮一監修・小学館辞典編集部編 2002

『お国ことばを知る 方言の地図帳』小学館

徳川宗賢編 1979『日本の方言地図』中央公論社（中公新書 533）

- 見開き右ページ：準備調査 31 地点の結果を地図化したもの。作業記録としての地図。

先行研究モノクロ全国方言地図がない場合は、準備調査結果の地図のみ提示する。

※調査結果をもとに、以下の観点から、今後さらに検討を加える必要がある。

- ①「分析対象の主目的」ごとに調査項目の意義を検討する。

M — 〈変化のないもの〉の把握

— 〈変化のあるもの〉の把握

— 変化の詳細は？共通語の台頭？予測しなかった動き？

C 関連項目補完に足りうる調査項目か？

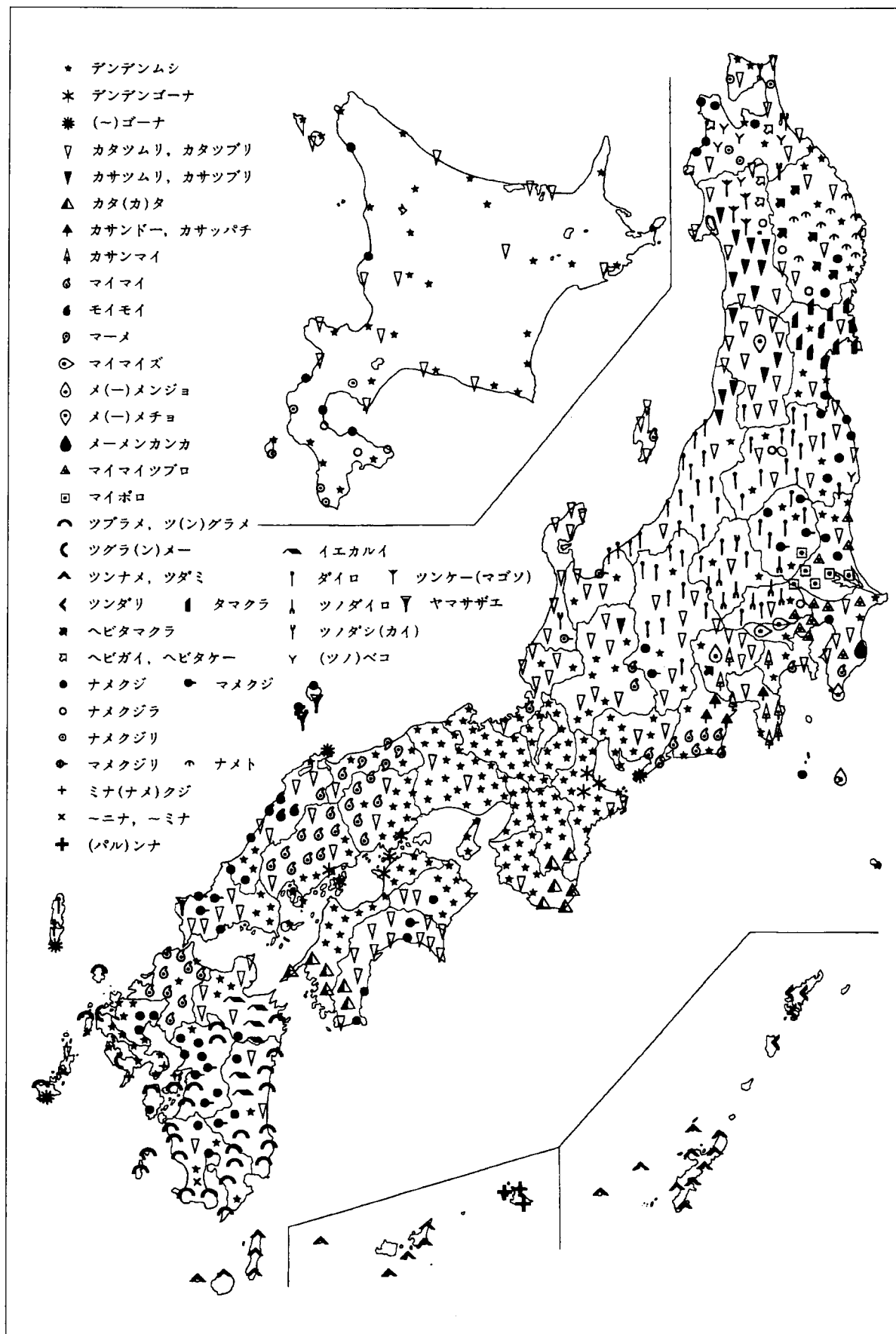
V 関連項目照合・確認に足りうる調査項目か？

Nv 調査項目としての価値は？

Nc 予備調査の結果としての実態は？調査項目としての価値は？

- ②分布から何を読み取るか、分布に何を読み込むかを、具体的に確認する。

かたつむり (蝸牛)



★ デンデンムシ

▽ カタツムリ

⑥ マイマイ

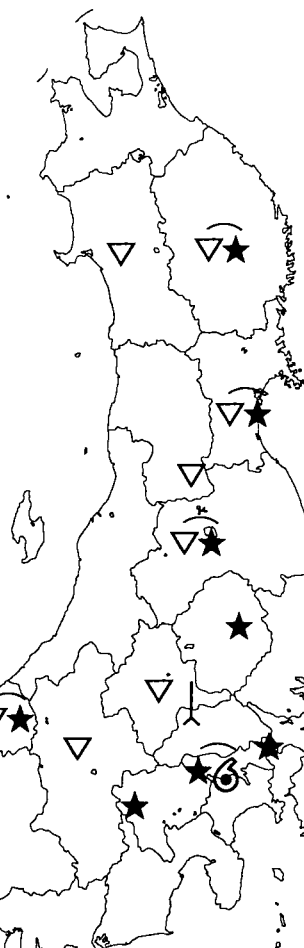
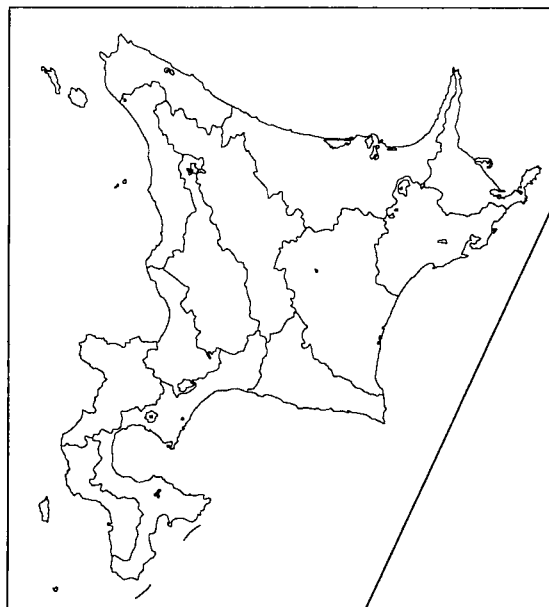
● マメクジ

└ ツネンデロ

◡ ツブラメ

^ チンチン

⌋ シタミ



『方言の読本』 p. 229

・カタツムリの分布拡大か。

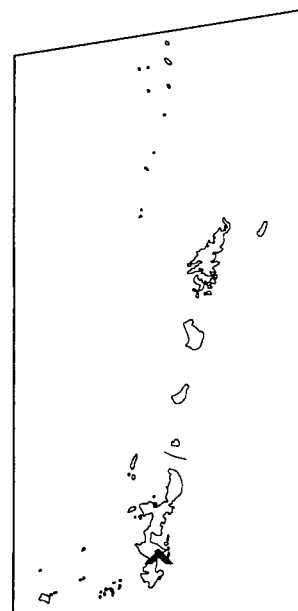
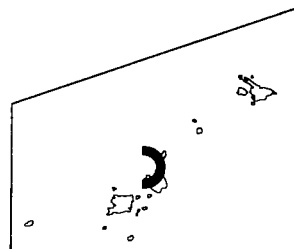
ツネンデロ・ダイロ系, ツブラ系,
マイマイ系の地域は縮小?

とは言っても, 今回の調査地点には
出現しているところをみると,

それほど縮小していないのかも?

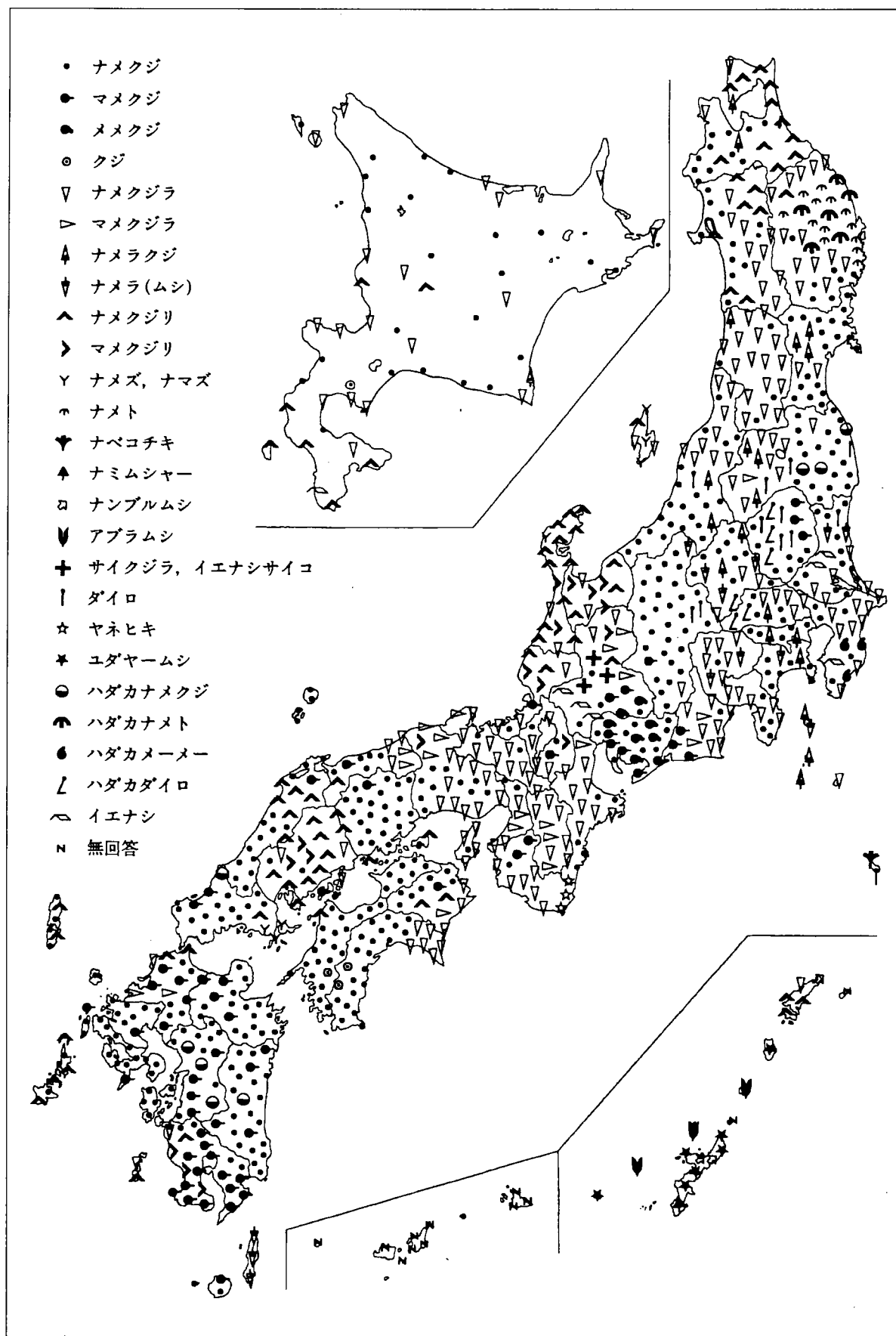
・鹿児島にみられるマメクジはどこへ?

他地域に分布していたナメクジ系の
語はどこへ?

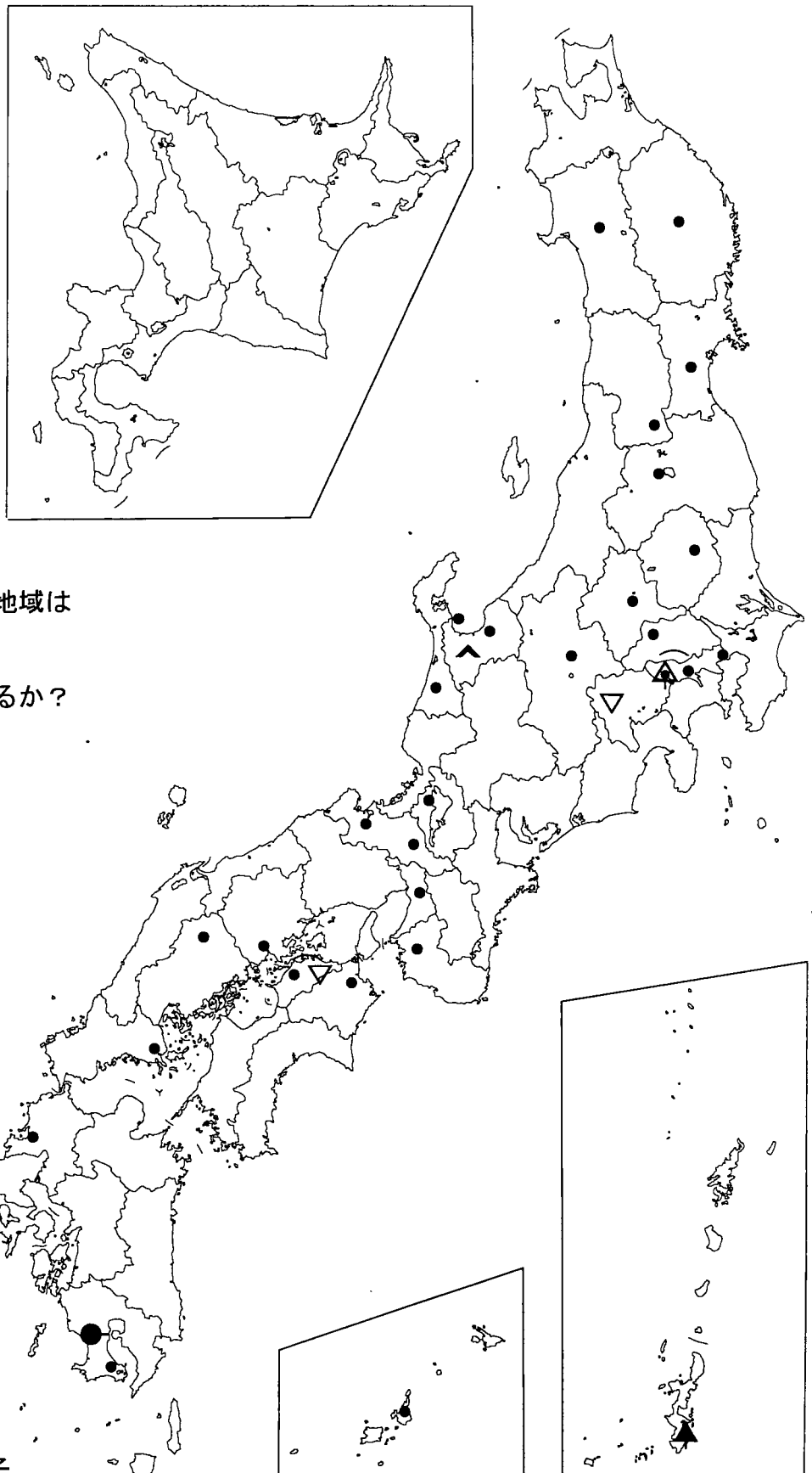


作図：新井小枝子

なめくじ (蛞蝓)



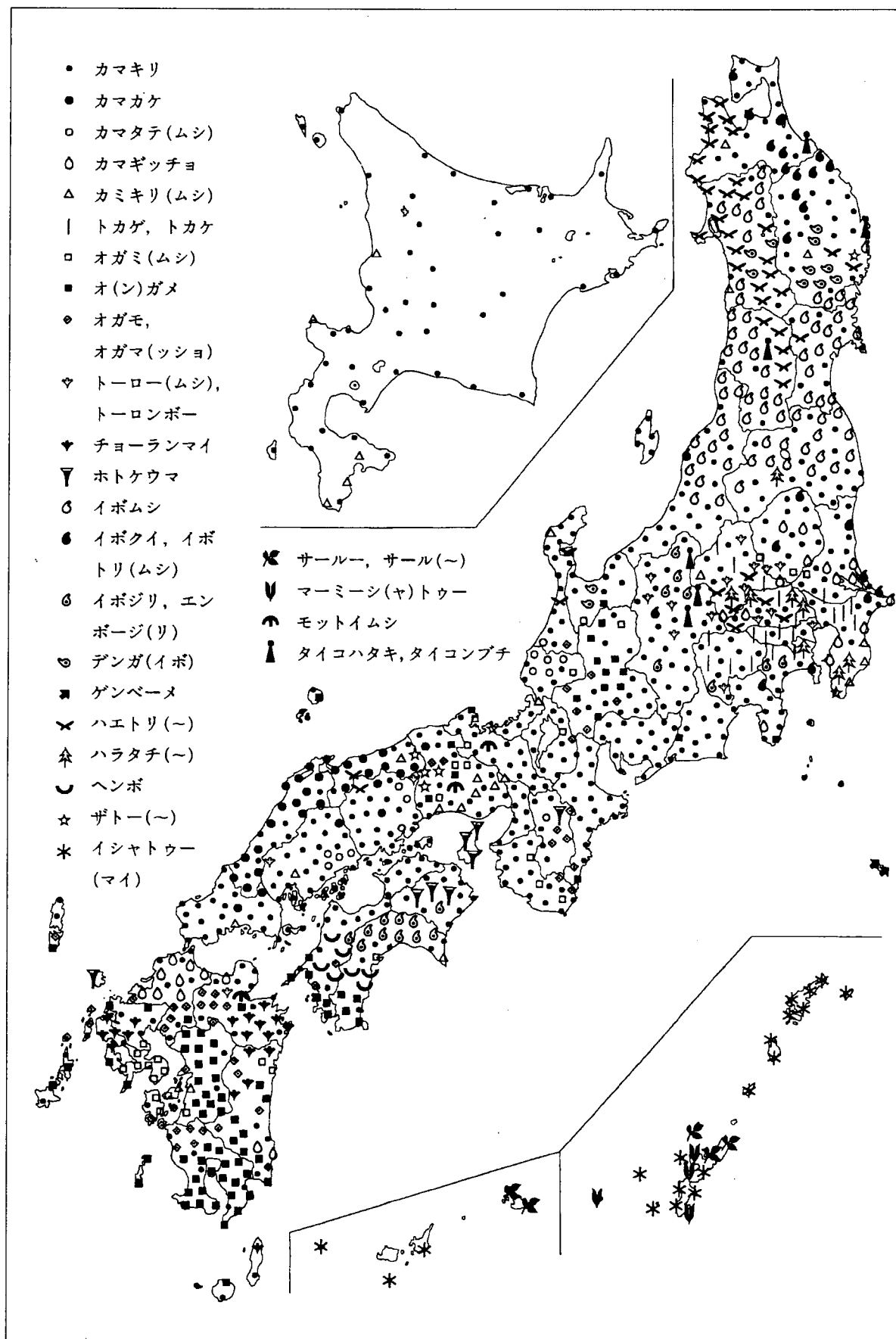
- ナメクジ
- マメクジ
- ▽ ナメクジラ
- ▲ ナメラックジ
- ▲ ナメクジリ
- ▲ ナミムサ



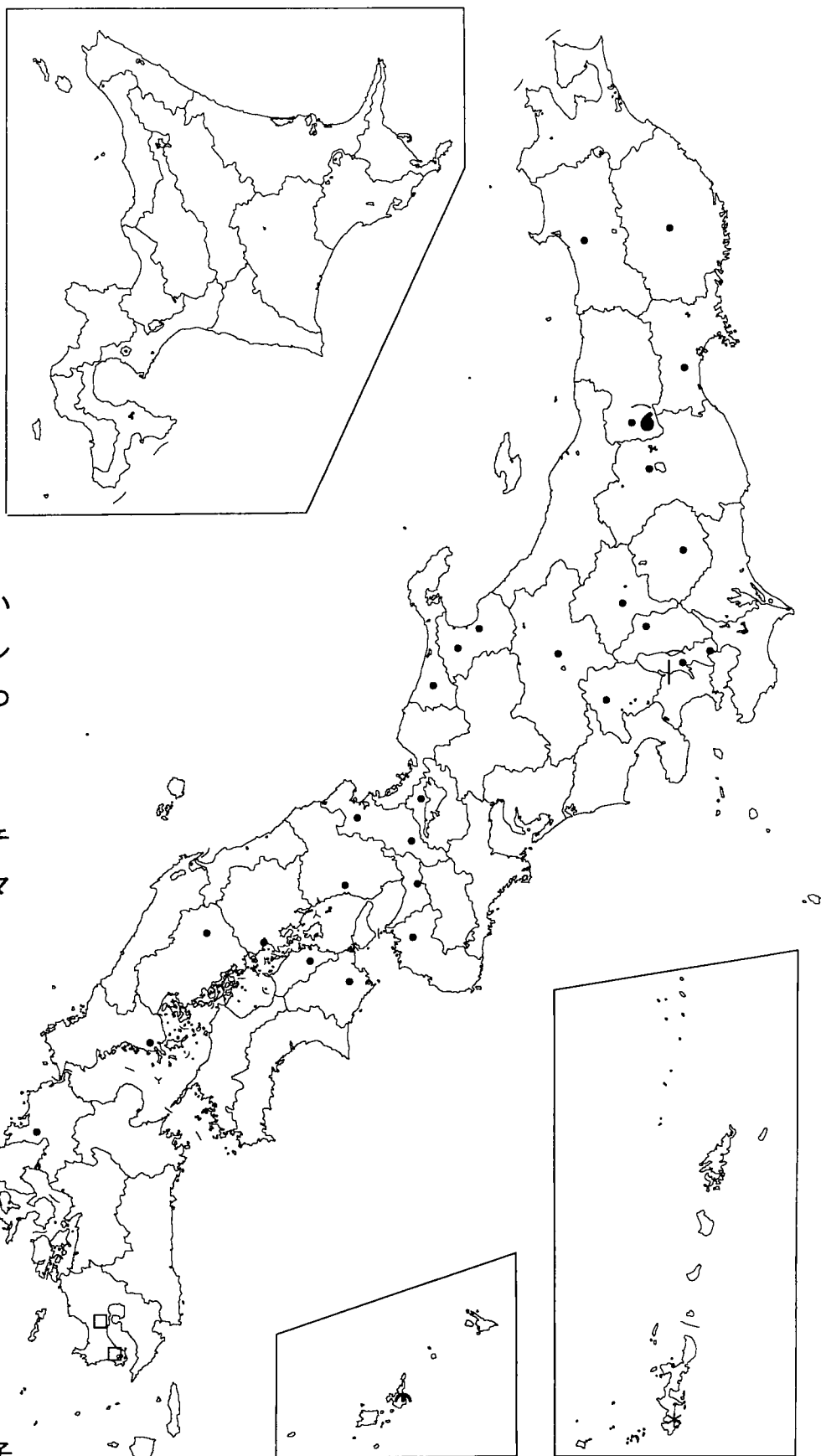
- ・ナメクジの分布域拡大。
ナメクジラ，ナメクジリの地域は
縮小傾向？
他の俚言形も消失傾向にあるか？

作図：新井小枝子

かまきり (蠃螂)



- カマキリ
- | トカゲ
- オガミ
- イボムシ
- * イサトウ
- ◌ サントウリシャー



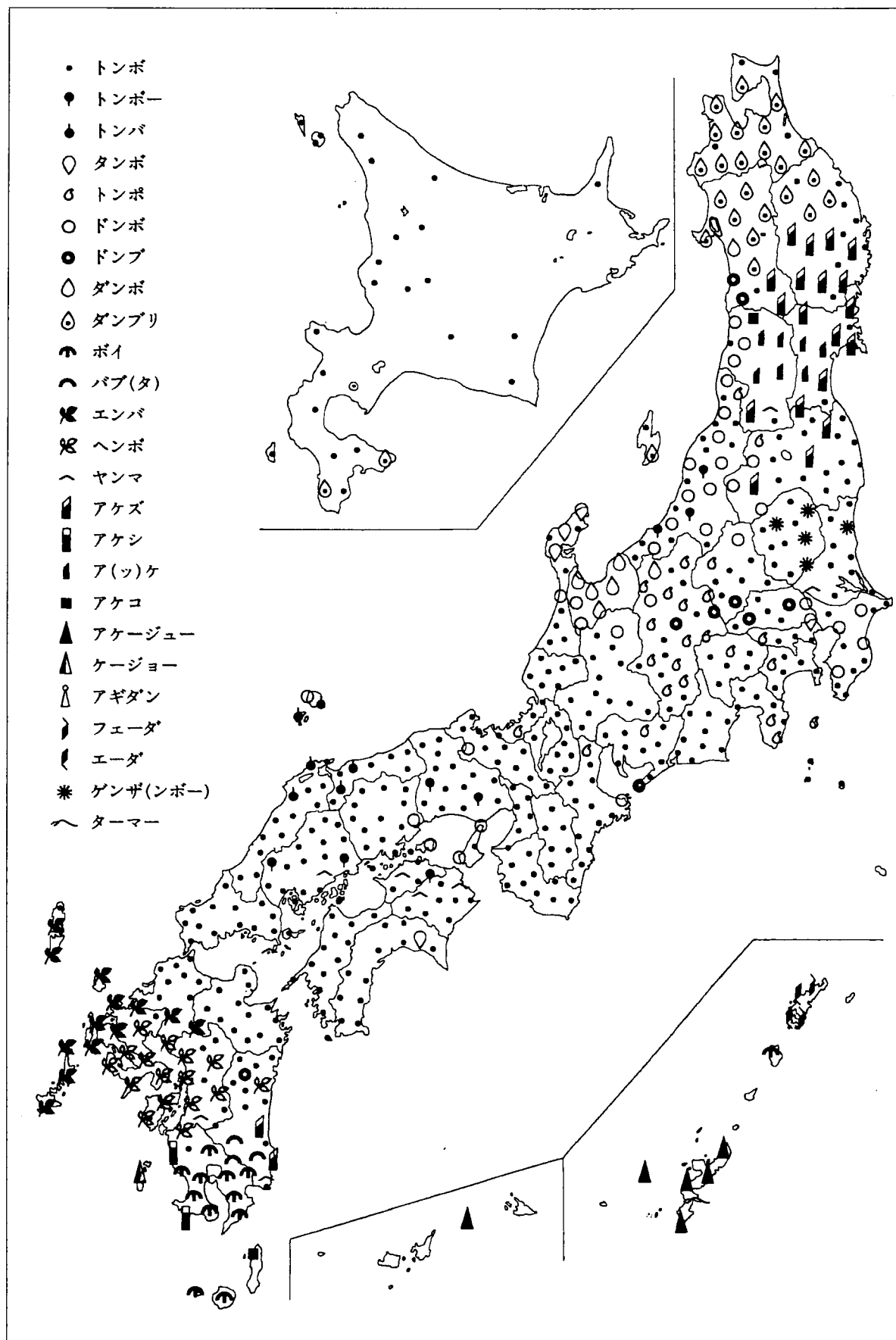
・カマキリの勢力拡大か。広い分布域をもっていたイボムシ系の語は勢力をうしないつつあるか。

オガミ系の語は根強い？

ハエトリ，トカゲ，ハラタチの分布域だった関東も，カマキリにおされる傾向？

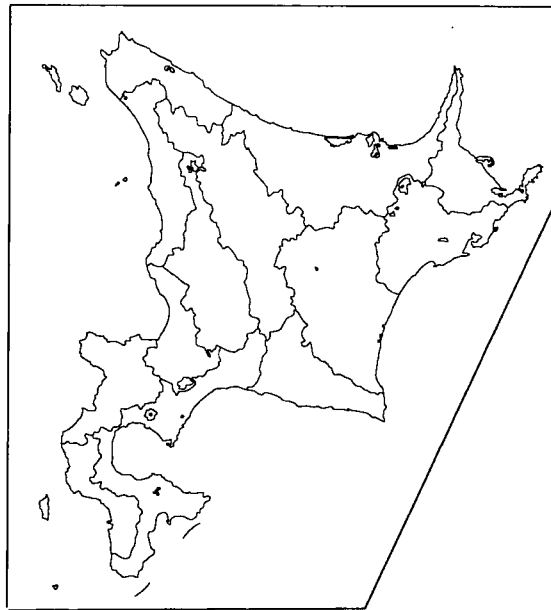
作図：新井小枝子

とんぼ (蜻蛉)

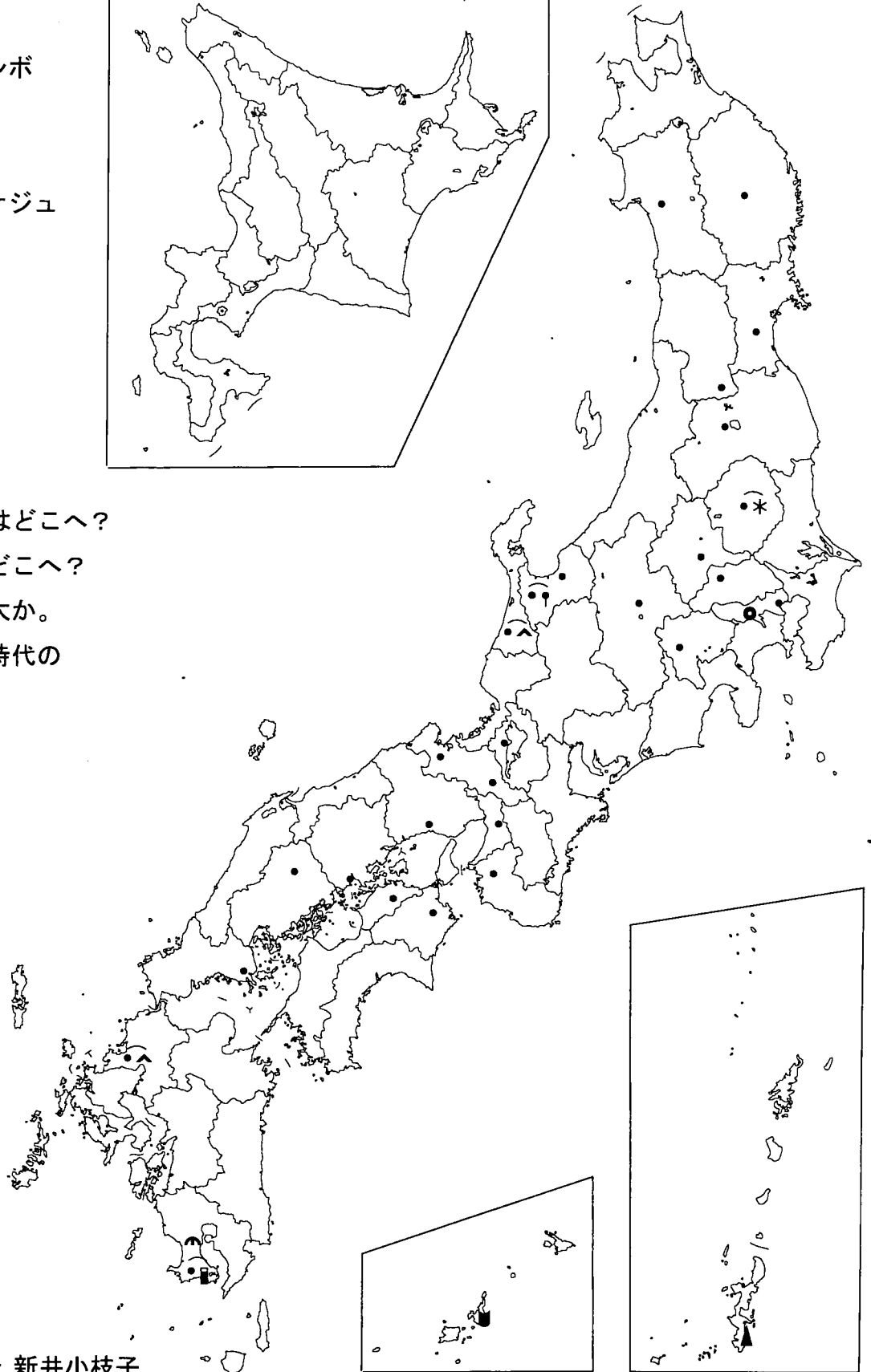


JL-004 とんぼ

- ・ トンボ † ドンボ
- ドンブ
- △ ヤンマ
- ▨ アケシ ▲ アケジュ
- ㇿ ボイ
- アヤジ
- * ゲンザンボ

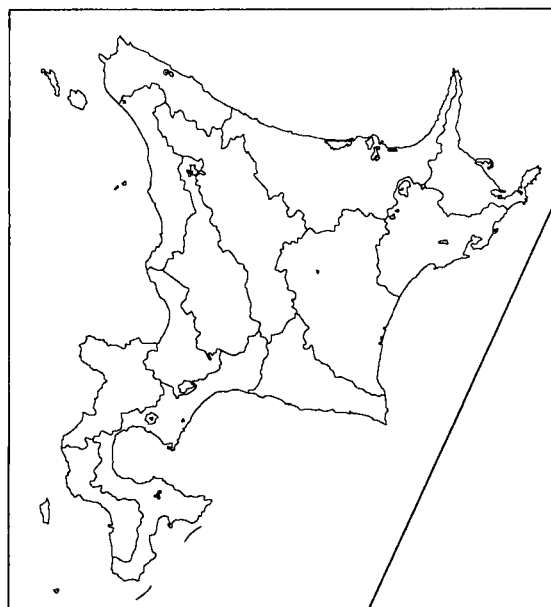


- ・ 東北の { ダンブリ
アケズ } はどこへ？
北九州のエンバはどこへ？
- ・ トンボの地域は拡大か。
と同時に、L A J 時代の
俚言形もみえる。



作図：新井小枝子

- ボーフラ ↓ ボーフリ
- † ボーフヤ
- ◇ カノコ
- ミジヌファー
- () ゆ



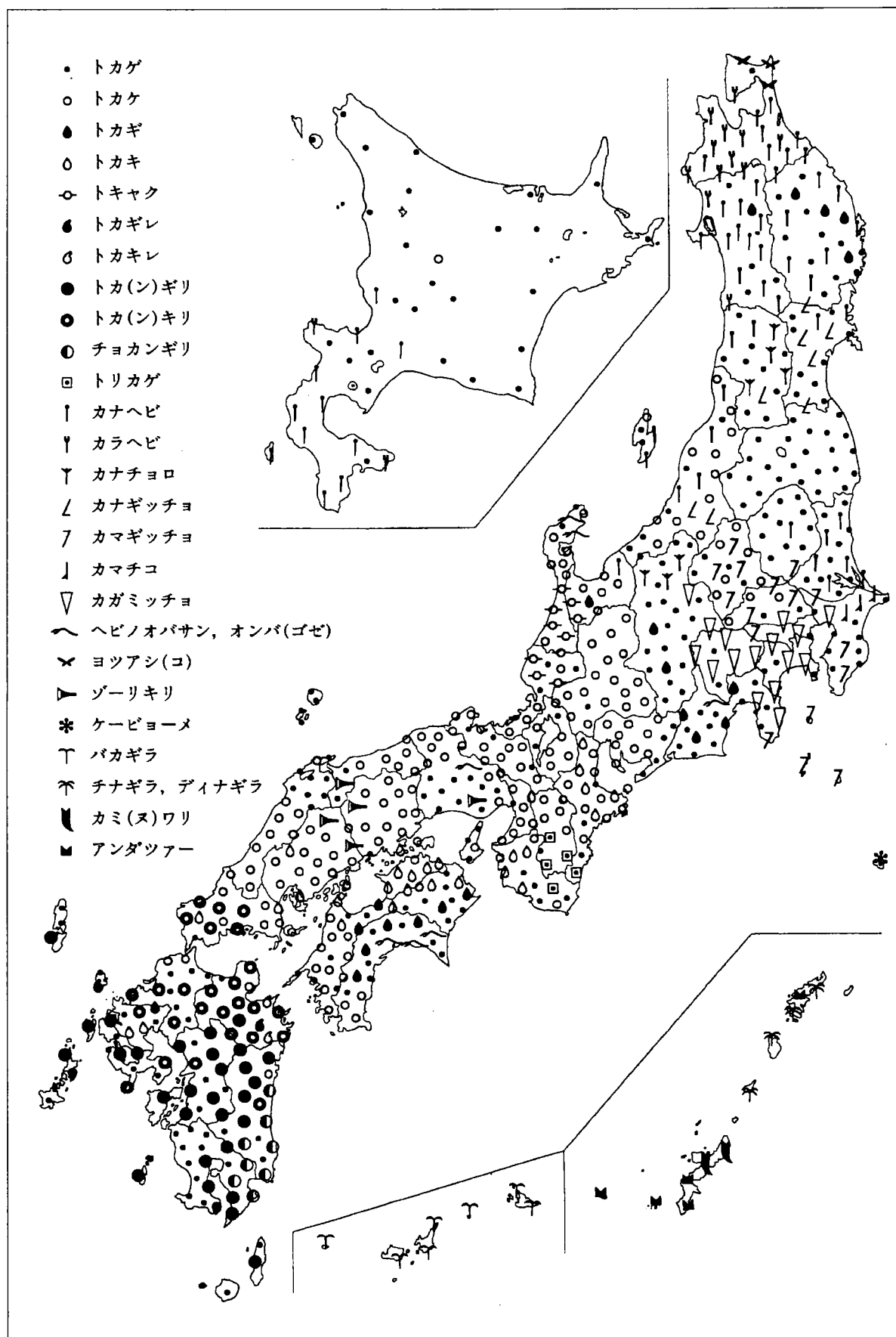
- ・ ボーフラの地域が圧倒的。
- ・ 〈南瓜〉に対するボーフラ
との関連は？

ボーフラ／ボーブラ？ ナンキン？
〈蚊の子〉 〈南瓜〉



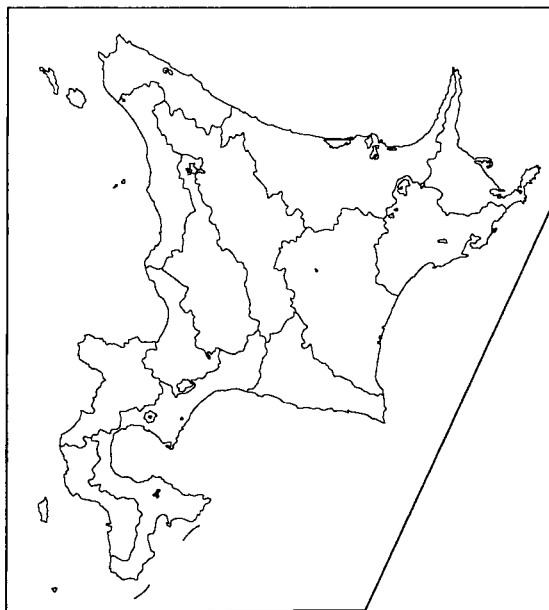
作図：新井小枝子

とかげ (蜥蜴)

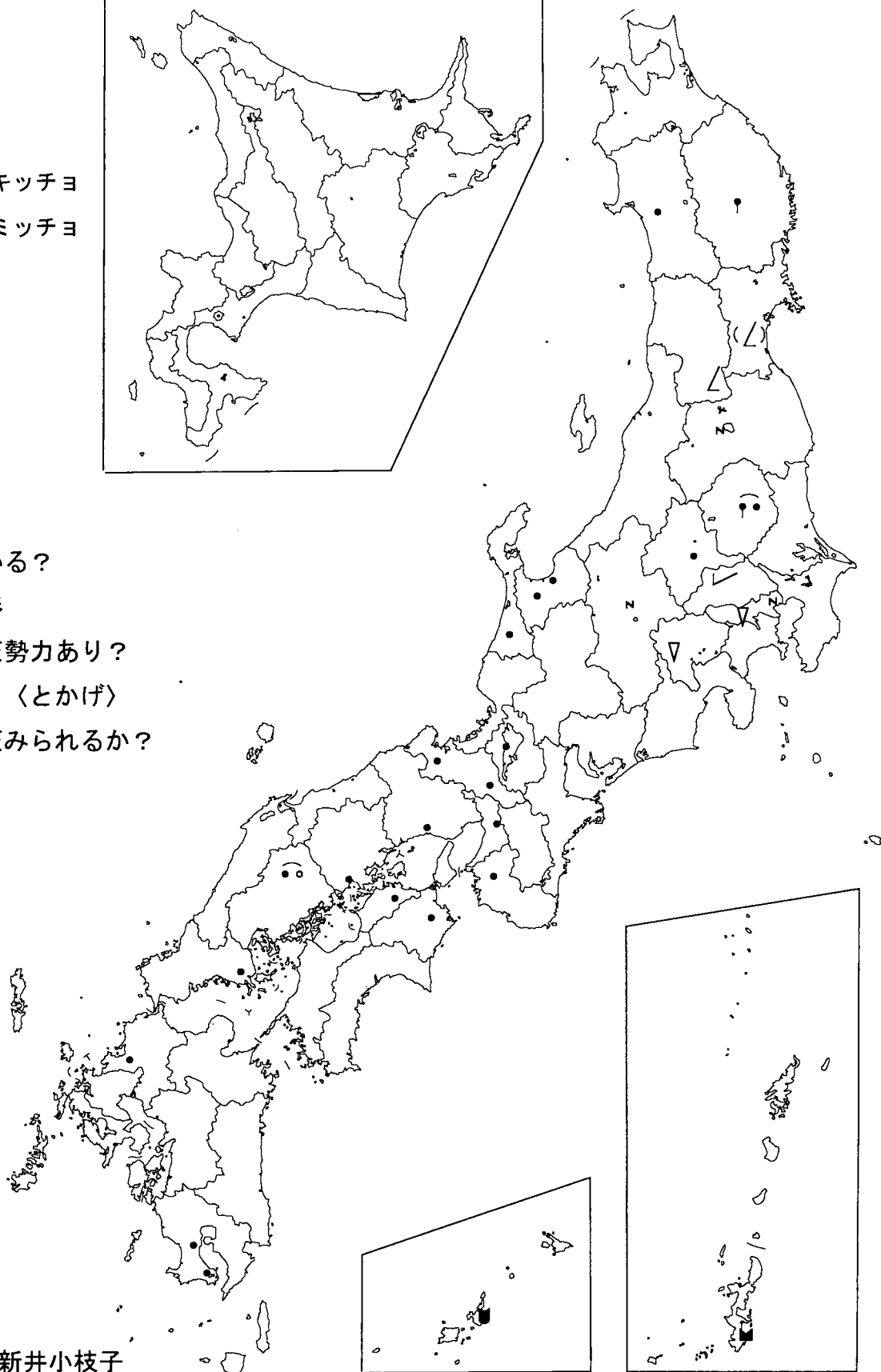


JL-010 とかげ

- トカゲ
- トカケ
- ↑ カナヘビ ∠ カナキッチョ
- ∟ カマキリ ▽ カガミッチョ
- アンダッチャー
- ヤマフタシミ
- ≈ NR



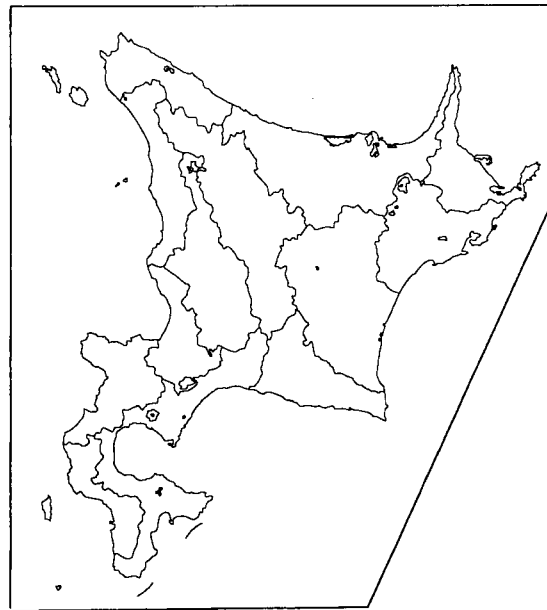
- ・ 西日本のトカケが
トカゲに変化している？
 - ・ 関東，中部の俚言形
カガミッチョはまだ勢力あり？
 - ・ 関東の〈かまきり〉〈とかげ〉
の語形の交替はまだみられるか？
- 『方言の読本』 p. 227



作図：新井小枝子

JL-011 かなへび

- トカゲ
- † カナヘビ
- ∠ カナキツチョ
- ✓ カマキリ
- ▽ カガミツチョ
- ✓ コーレーグスクウエ
- ▶ バカビラ
- 〃 NR



- ・ NRの地域多。
- ・ 〈とかげ〉と〈かなへび〉を
区別する地域が多。

〈とかげ〉：〈かなへび〉

= トカゲ : NR

= カガミツチョ : トカゲ

= カナヘビ : トカゲ

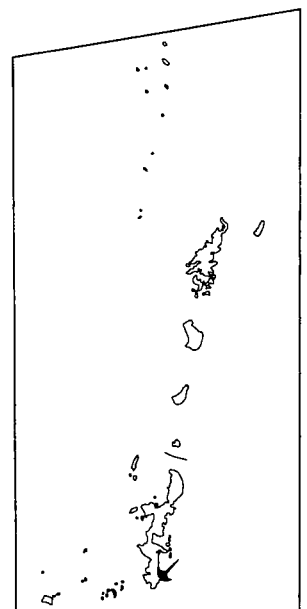
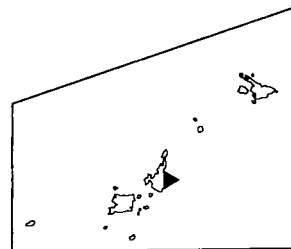
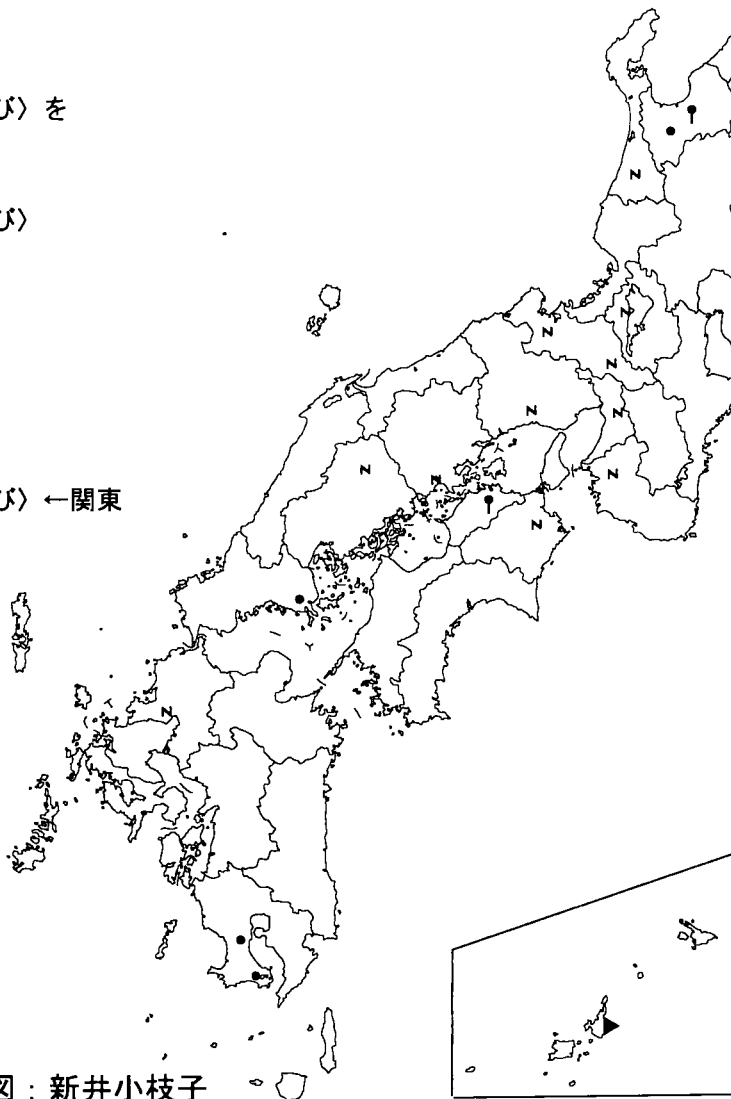
- ・ 区別しない地域

〈とかげ〉：〈かなへび〉 ← 関東

= トカゲ

カナヘビ～トカゲ

カマキリ



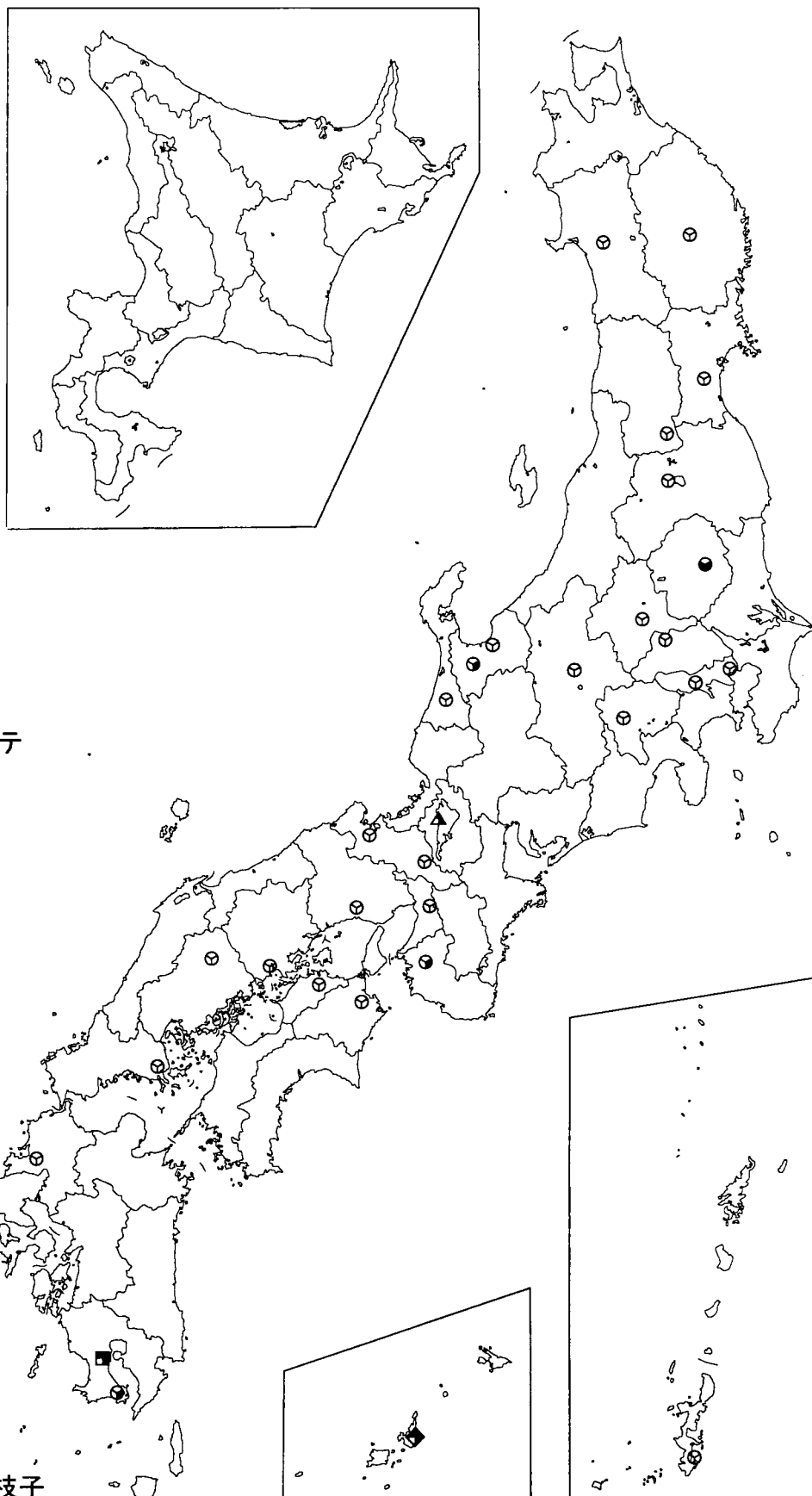
作図：新井小枝子

JL-012 牛馬のひかがみ

名称	飼育経験	関心
⊙ NR	②ない	②ない
● NR	②ない	①ある
⊙ NR	①ある	②ない
● NR	①ある	①ある
▲ アシ	①ある	②ない
■ ゴテ	①ある	②ない
◆ パンヌバッタ	①ある	②ない

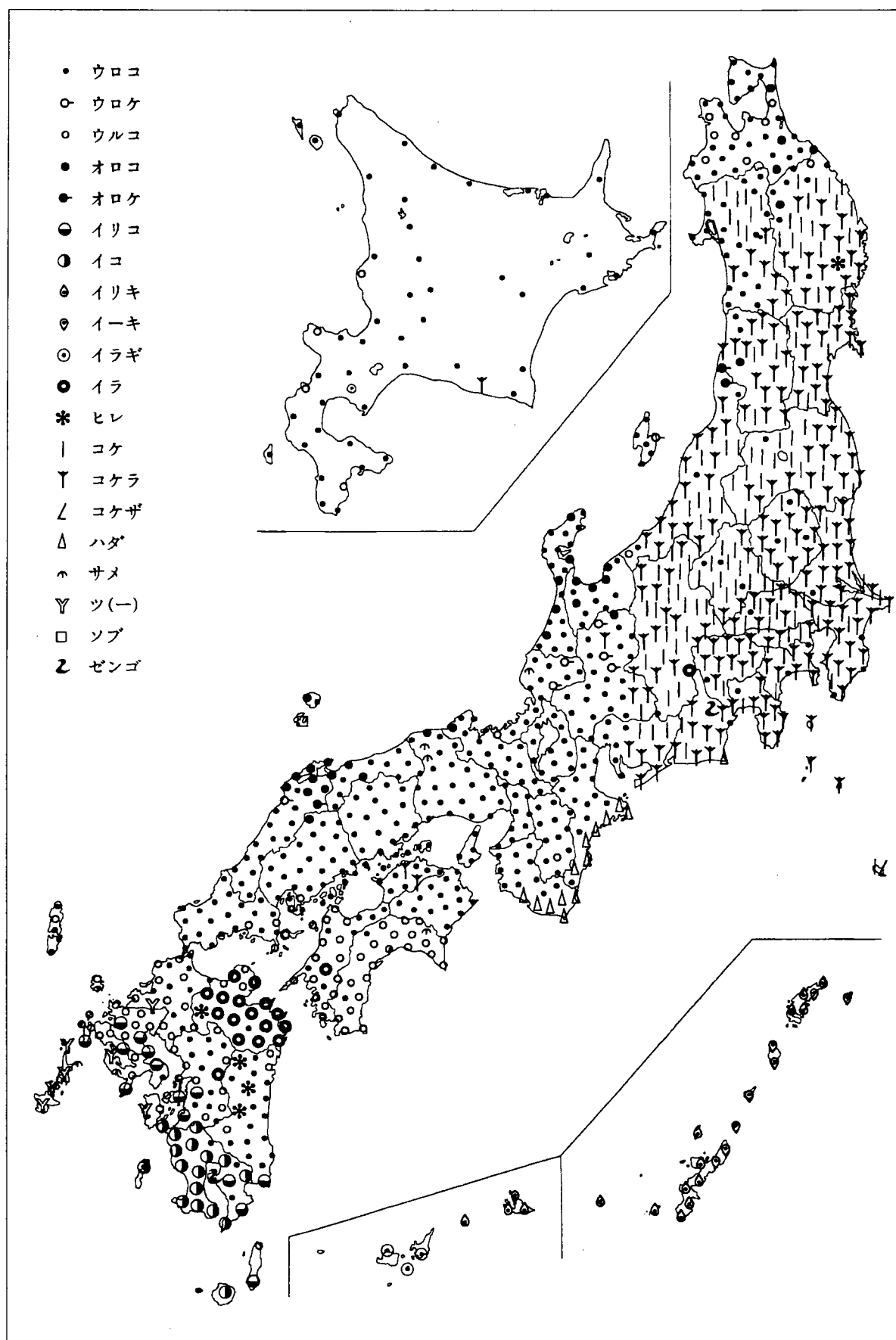


- ・ 名称をもたない地域がほとんど。名称があっても〈足〉全体を表すアシ、ゴテのみがみられる。
予測していたヒカガミはみられない。
- ・ 飼育経験もほとんどない。



作図：新井小枝子

うろこ (鱗)



• ウロコ

↑ コケラ

△ コーラ

◇ インチ

○ イラギ

- ・ 東日本：西日本＝コケ類：ウロコ類
の対立分布がみられなくなっているか。
- ・ 沖縄地域でも L A J の語形がみられる
中にウロコがみえる。

『方言の読本』 p. 225

作図：新井小枝子

JL-014 蟹のこうら

- ・ コーラ ⊙ カニノ コーラ
- カニノ カラ
- ⊙ カニノ コー
- ⊙ ガニエンチュ

* セコ°

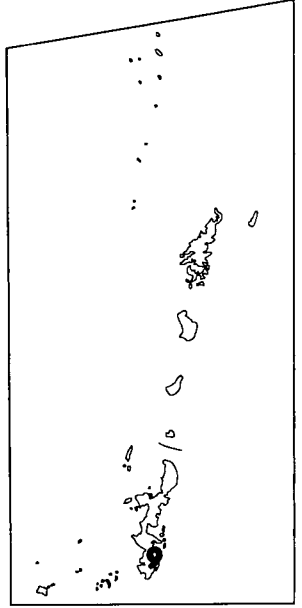
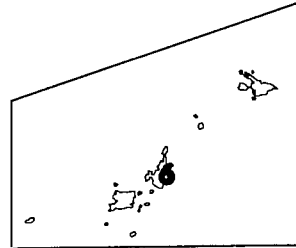
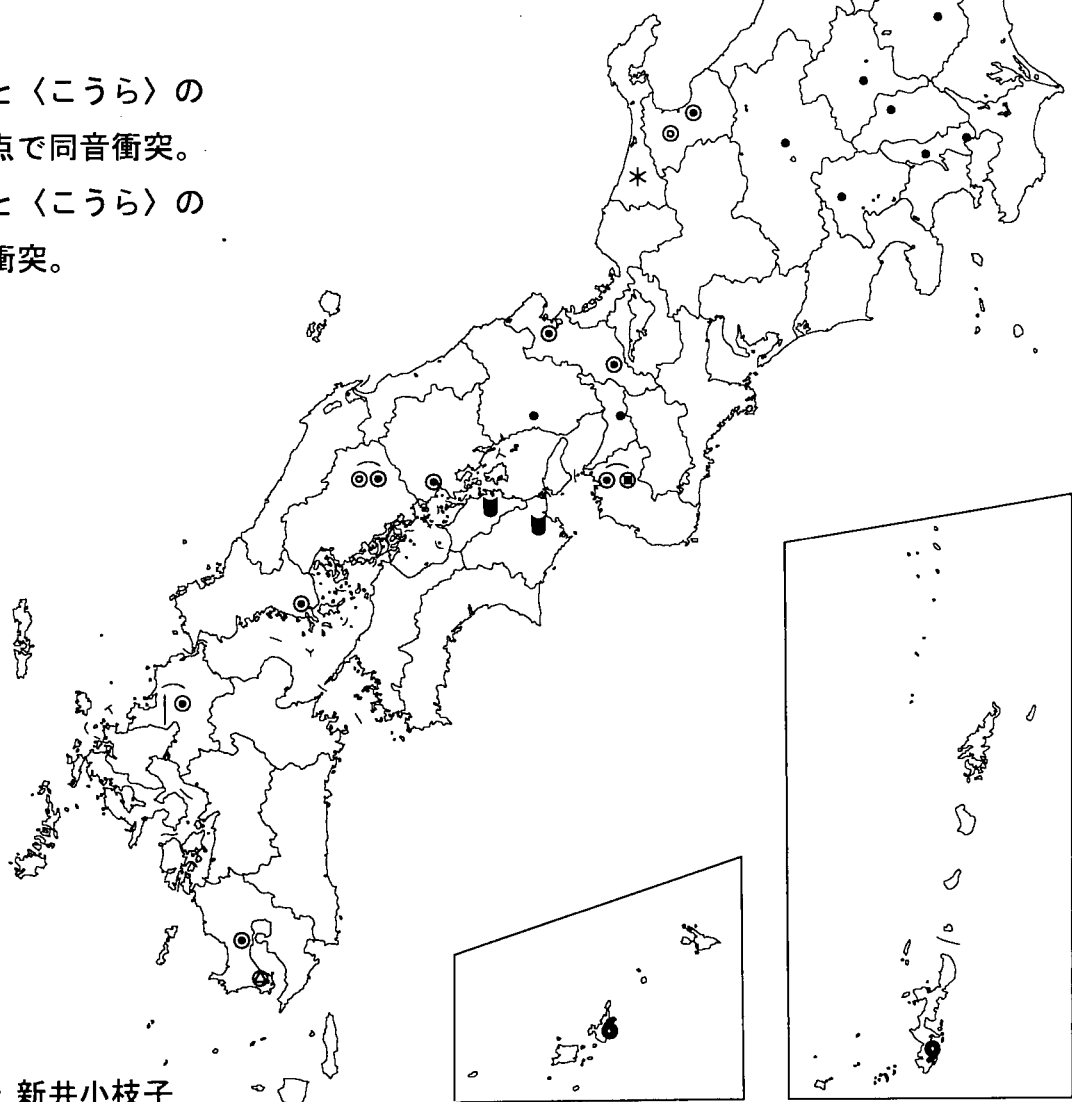
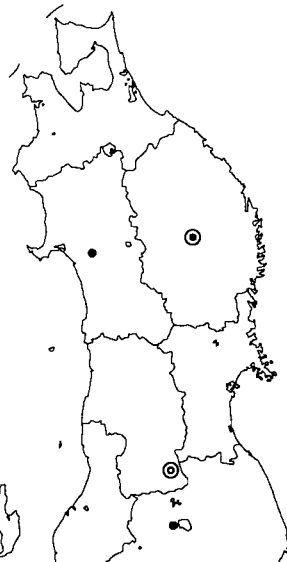
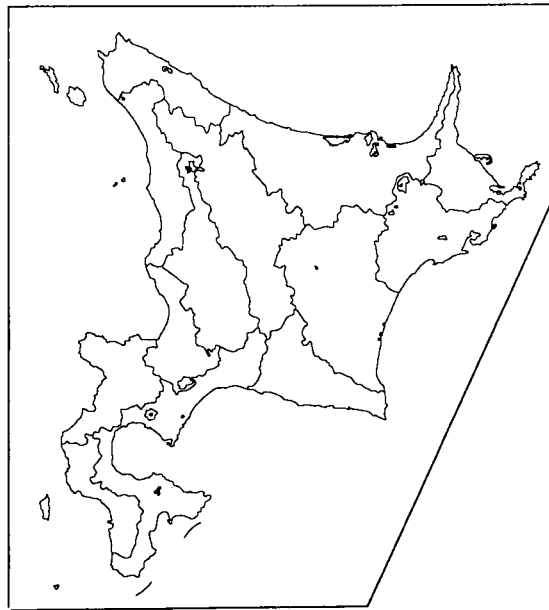
● グル

● カミヌクー

■ ウロコ

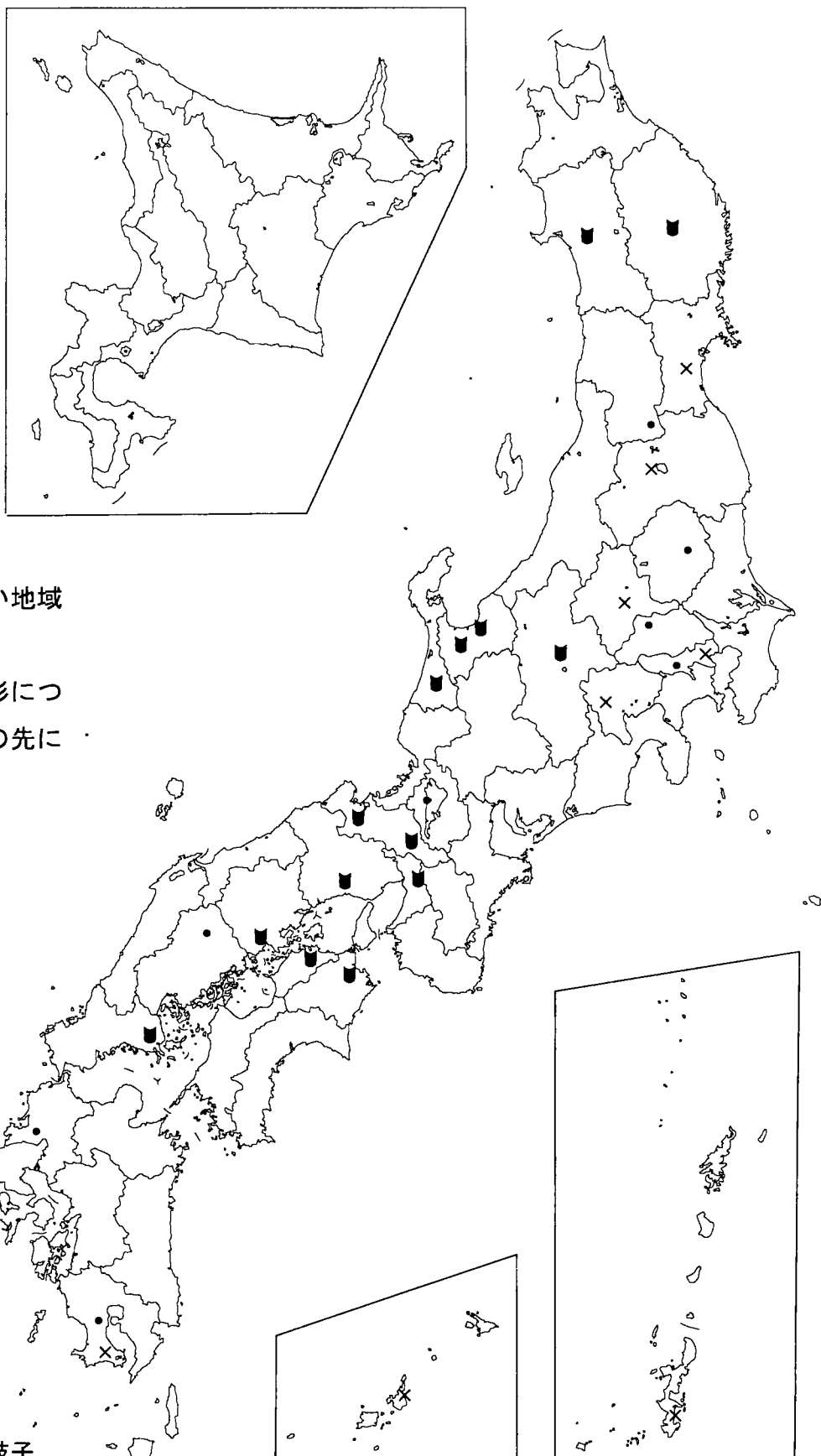
| ガニ

- ・ 〈うろこ〉のウロコと〈こうら〉の
ウロコは四国の2地点で同音衝突。
- ・ 〈うろこ〉のコーラと〈こうら〉の
コーラは埼玉で同音衝突。



作図：新井小枝子

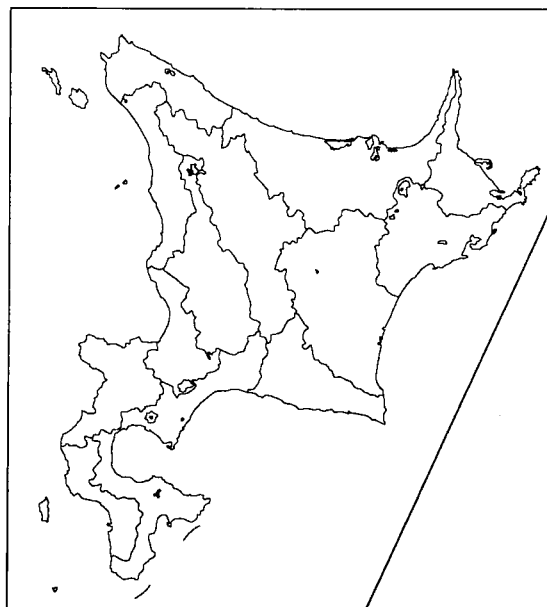
段階の区別	名称
・ ない	ブリ
× ない	NR
■ ある	{ 3 段階 4 段階 5 段階 8 段階 段階数？



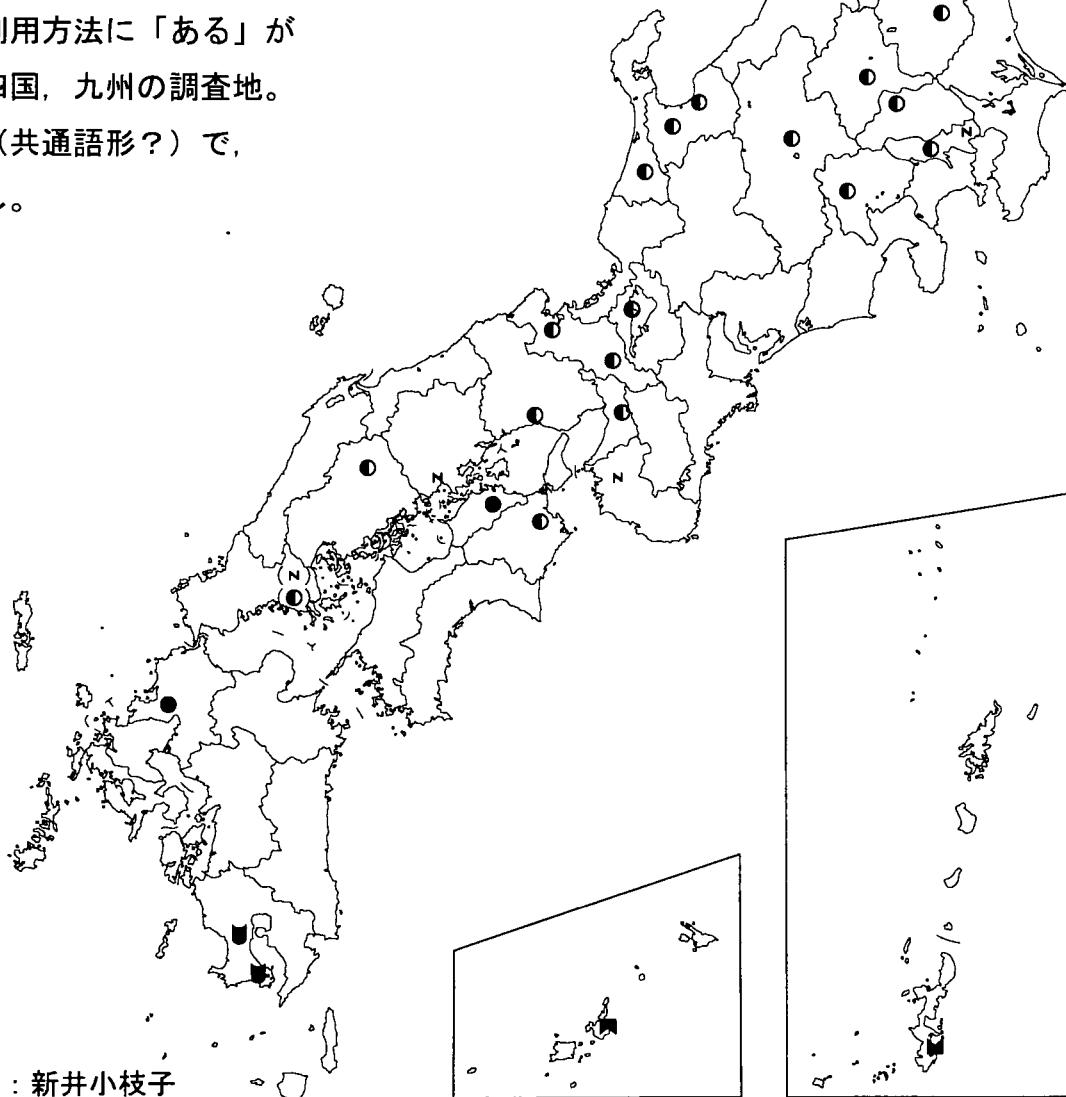
- ・ 段階の区別がある地域とない地域の分布域はつかめそう。
- ・ 段階の区別がある地域の語形については体系記述が必要。その先に描ける分布図とは？

作図：新井小枝子

a 名称	b 利用方法
● ホーセンカ	ない or NR or わからない
● ホーセンカ	ある
■ トッサゴ	ある
■ チンサグ	ある
■ キンジャク	ある
~ NR	



- ・語形が回答され、利用方法に「ある」が回答されるのは、四国、九州の調査地。
- ・他は、ホーセンカ（共通語形？）で、利用方法の回答なし。



作図：新井小枝子

JL-019 ひがんばんな

a	b	c
■ ヒガンバナ	NR	ない
■ ヒガンバナ	NR	ある
■ ヒガンバナ	○	ない
■ ヒガンバナ	○	ある
● マンジュシャゲ	NR	ない
● マンジュシャゲ	○	ある
▼ カジバナ	○	ある
● オイランバナ	○	ない
▲ ソーレンバナ	NR	ない
▼ レンゲ	?	ある
● グソウマハナ	○	ない
● ビツア	NR	ある
● キツネノヨメイリ	○	ない
● テクサレ	○	ない
▲ ホトケサンノハナ	NR	ない
◆ マンサキ	NR	ある

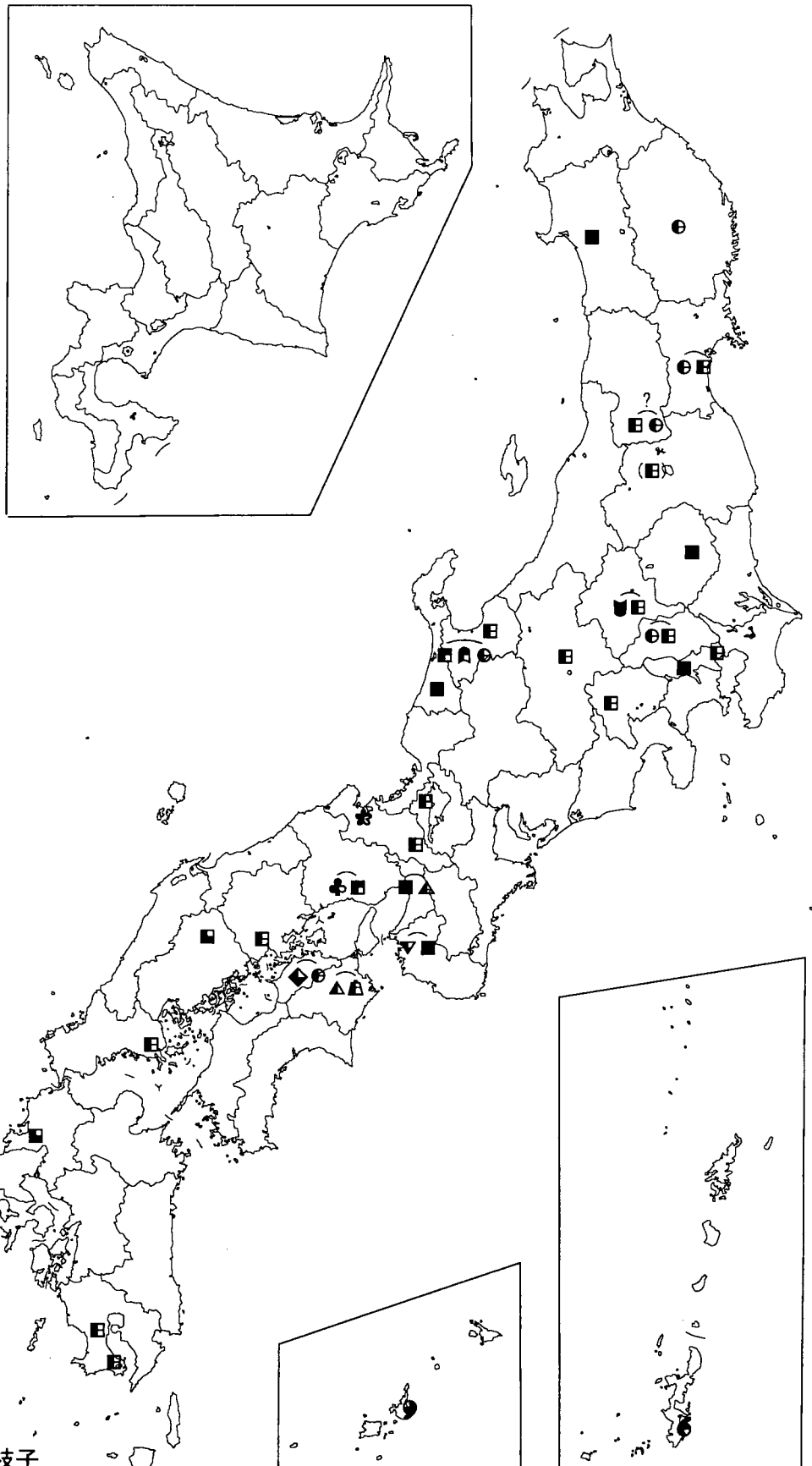


- ・球根でふえる植物。
- ・中国から直接九州へ渡ってきた。

『ヒガンバナが日本にきた道』
有蘭正一郎 (1998) 海青社

- a・ヒガンバナが全国に分布している中に、俚言形が西日本にあらわれる？
- b・NRの地域が多い。
- b・各語形についての語源意識を問う必要があるか？
- c・「ある」の回答は西日本。

作図：新井小枝子



JL-022 柿のへた

- ・ヘタ ◎カキノヘタ
- ホッタ
- ナイクッ（成り口）

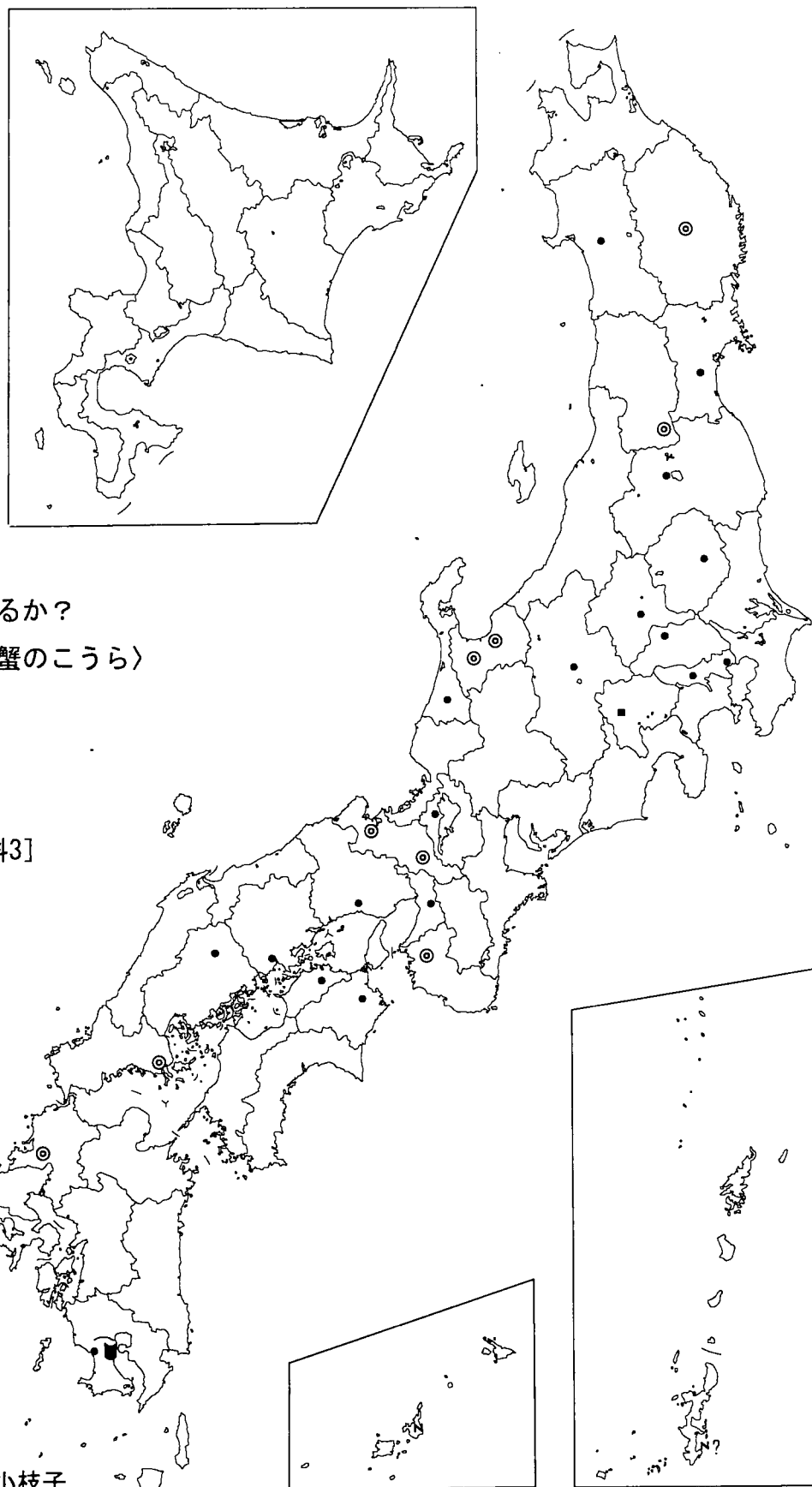
ℵ NR

- ・ヘタ系の語で統一されているか？
- ・JL-13〈うろこ〉，JL-14〈蟹のこうら〉
との関連を確認できず？
確認できている？
- ・「なりくち」は？

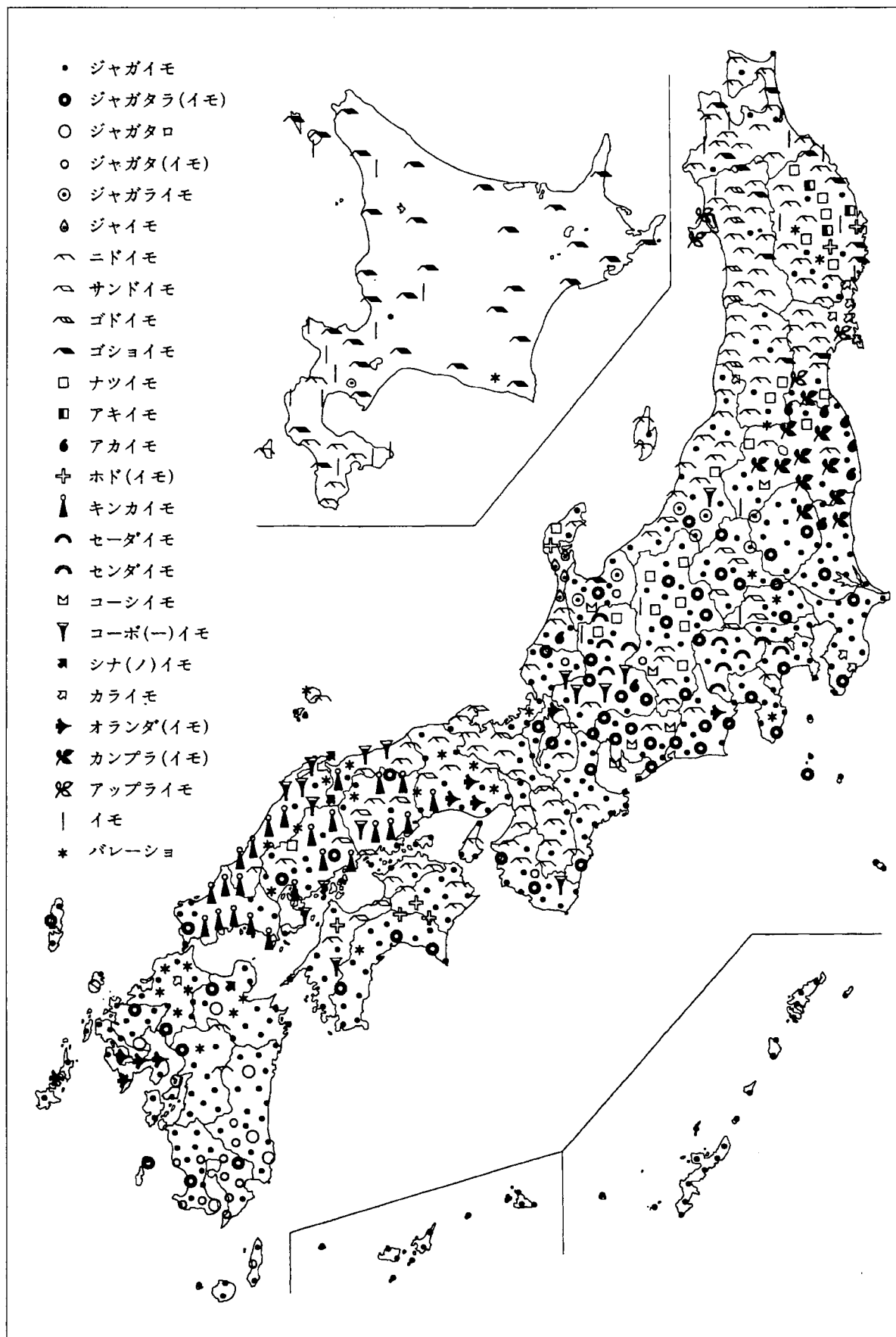
2009. 1. 11～12の委員会〔資料3〕

p. 29 No. 681（参）

作図：新井小枝子



ジャガイモ（一芋）

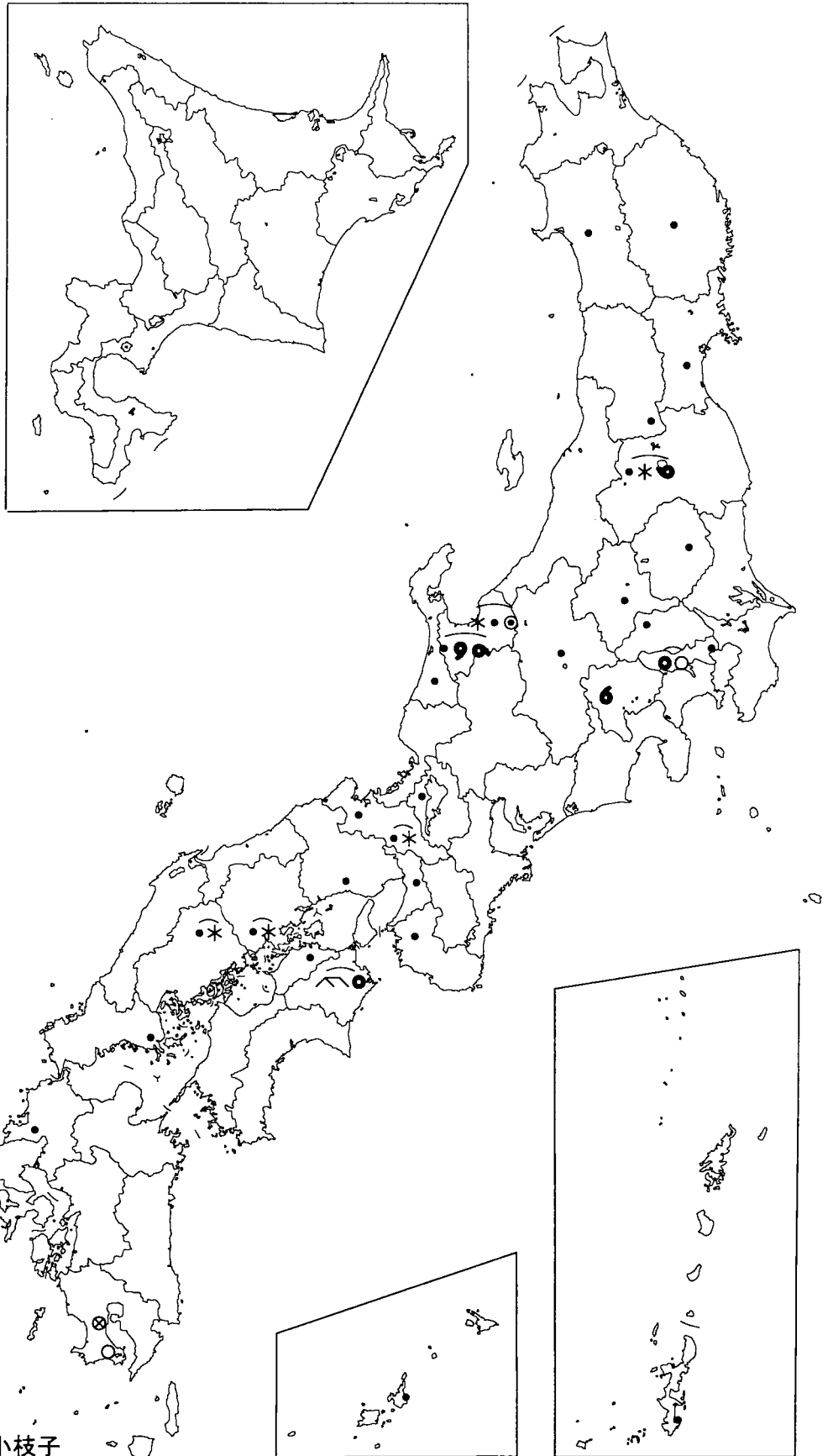


JL-023 ジャがいも

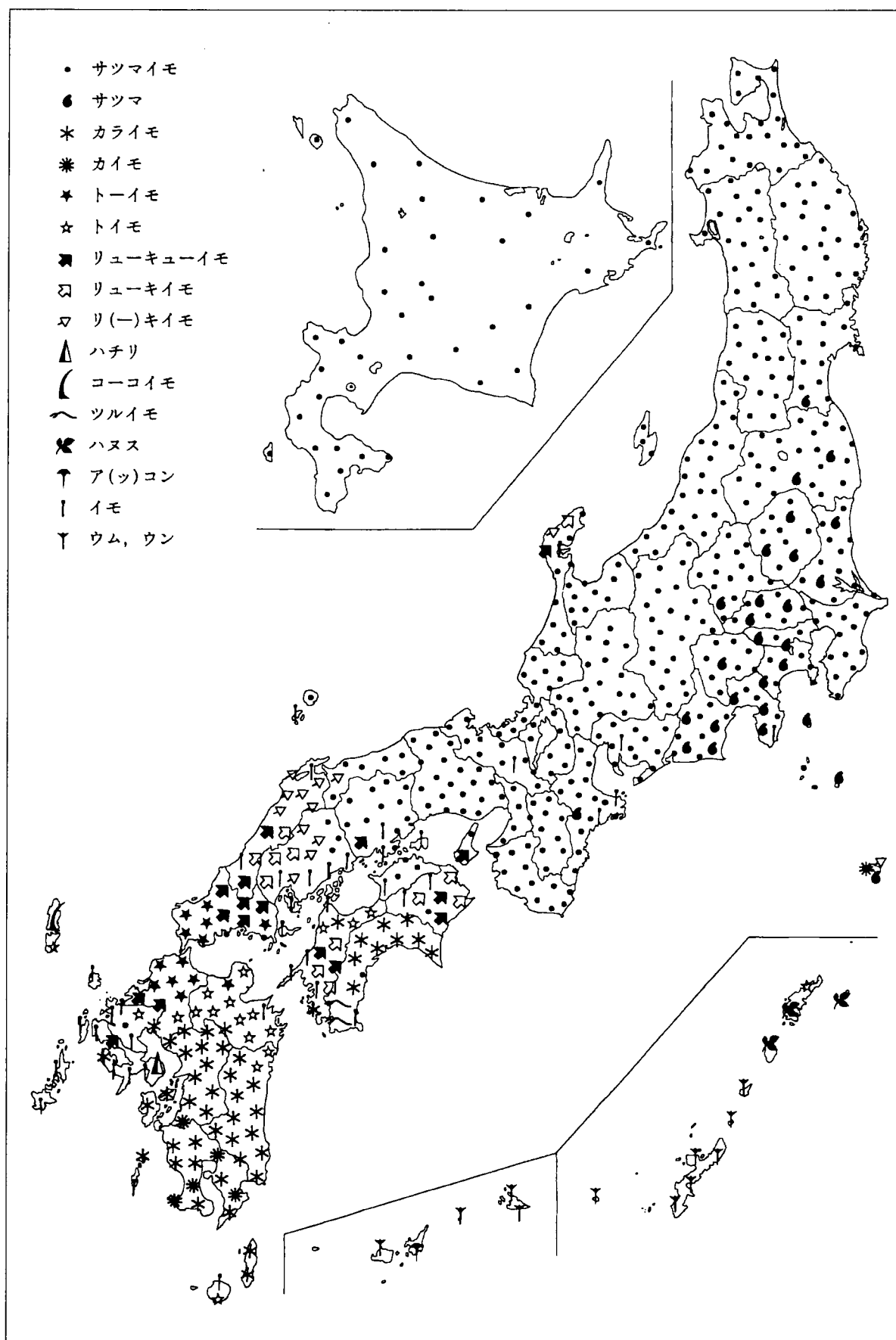
- ジャガイモ
- ジャガタラ (イモ)
 - ○ ジャガタ
 - ⊗ ジャガタロ
- ◎ ジャガラ
- へ ニドイモ
- ♥ カンプラ
- 9 テンテコイモ
 - ♡ テンコロイモ
- 6 ノトロ
- * バレーショ

・ L A J にみられる俚言形の
衰退が著しいか？
『方言の読本』 p. 139

作図：新井小枝子



さつまいも（甘藷）



・ サツマイモ

● サツマ

* カライモ

✱ リューキイモ

↑ ウム

| イモ

■ オイモサン・オイモ

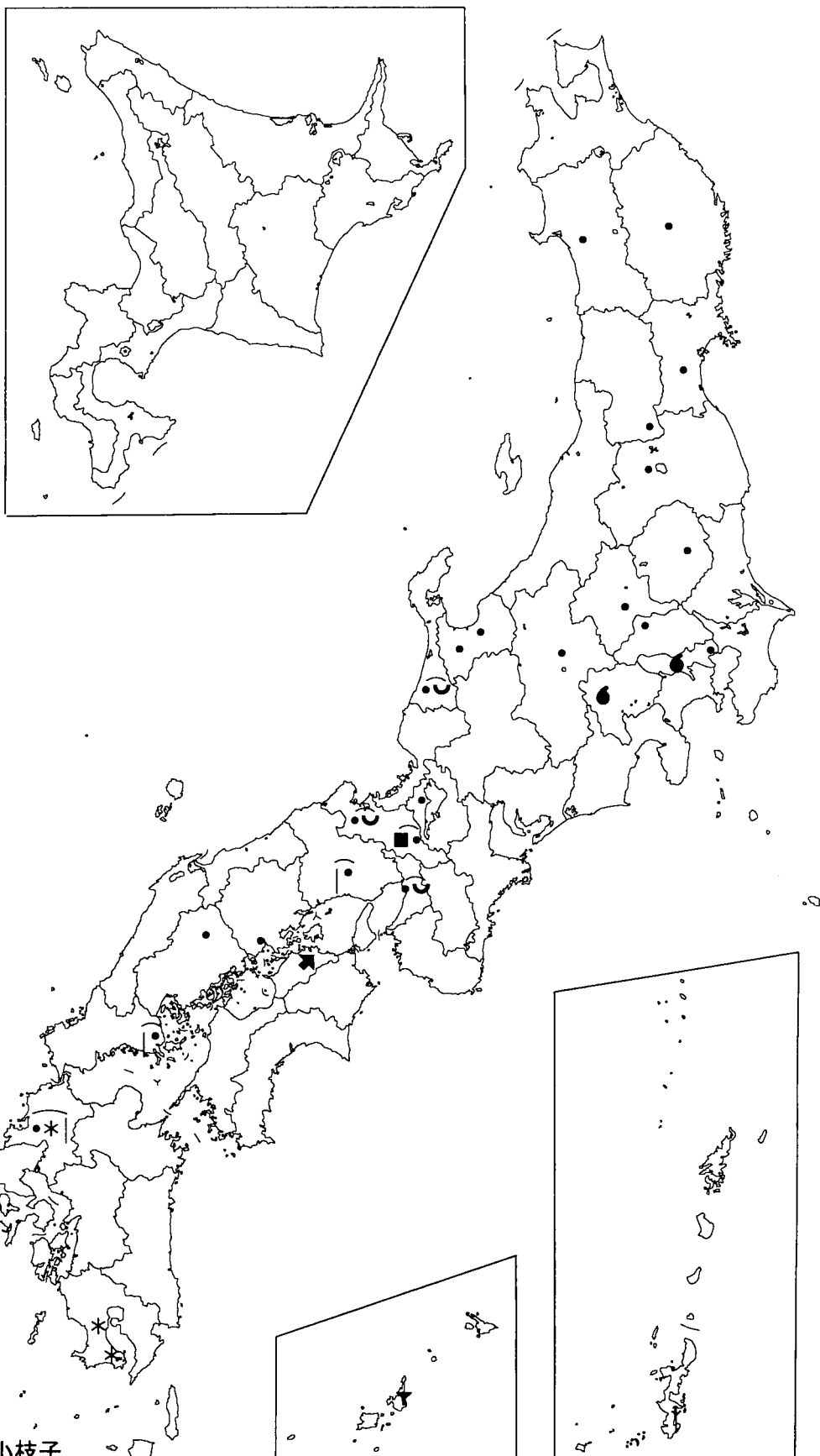
▼ アンガ

∪ カンショ

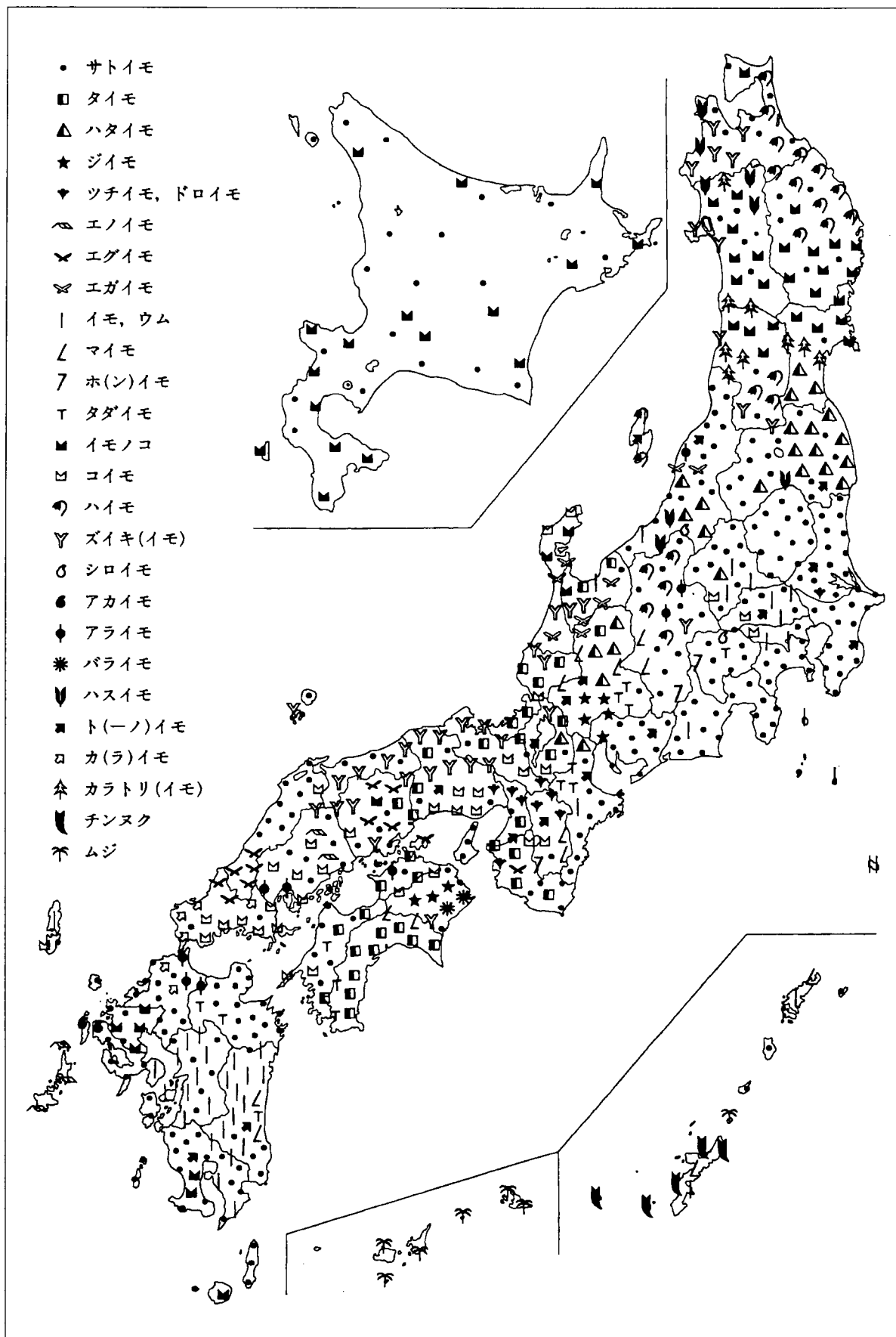
・ 分布の状況・語形ともに
ほとんど変化がないのか？

『方言の読本』 p. 143

作図：新井小枝子



さといも（里芋）



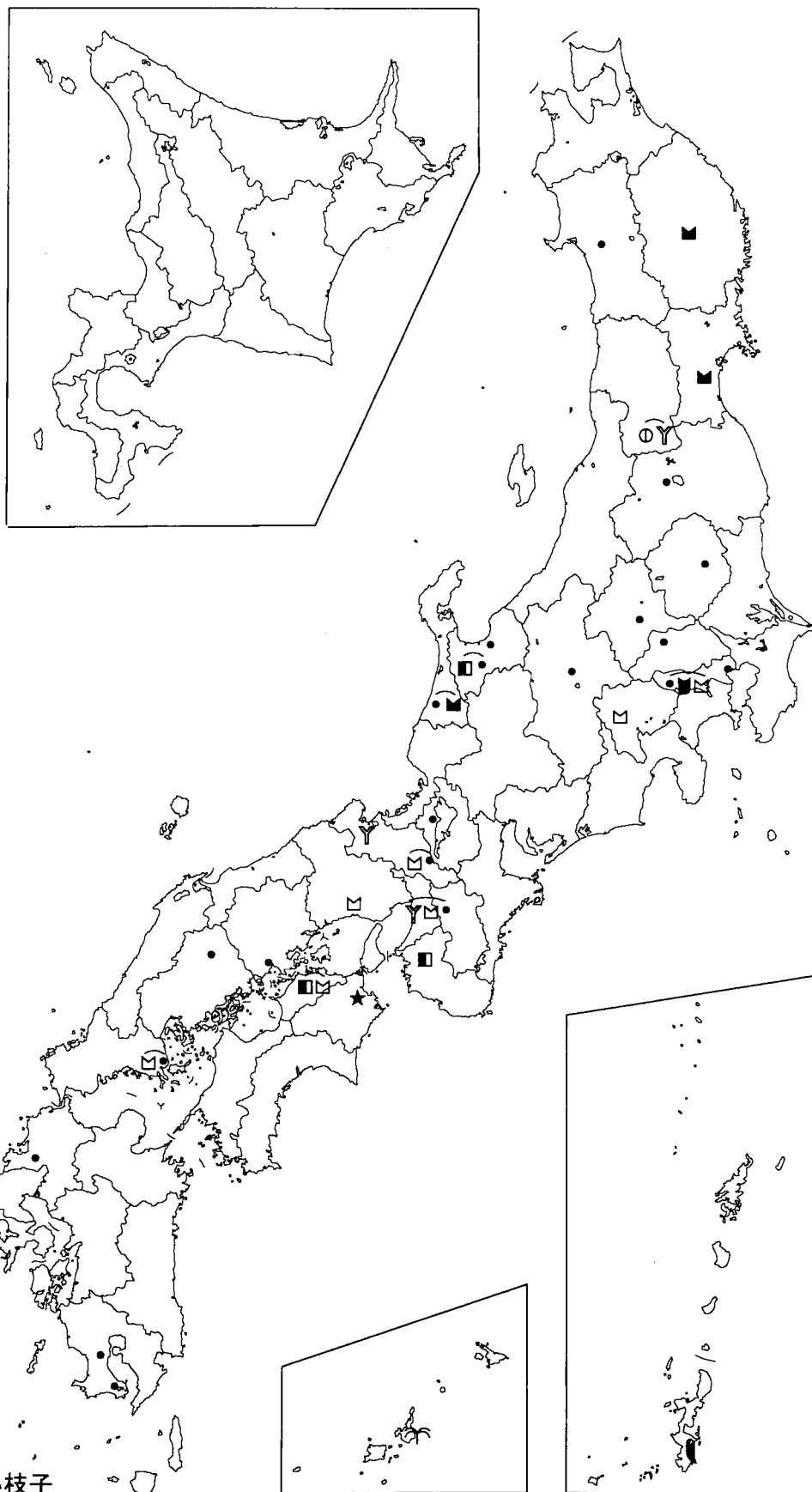
JL-025 さといも

- サトイモ ○ イモコ
- タイモ
- イモノコ ■ マゴイモ
- コイモ・ホイモ
- ▽ ズイキ (イモ) ★ ジーモ

- ㄣ チンヌク
- ㄥ ムジ

・ 分布の状況・語形ともに
ほとんど変化がないのか？
『方言の読本』 p. 141

作図：新井小枝子



JL-026 やまいも

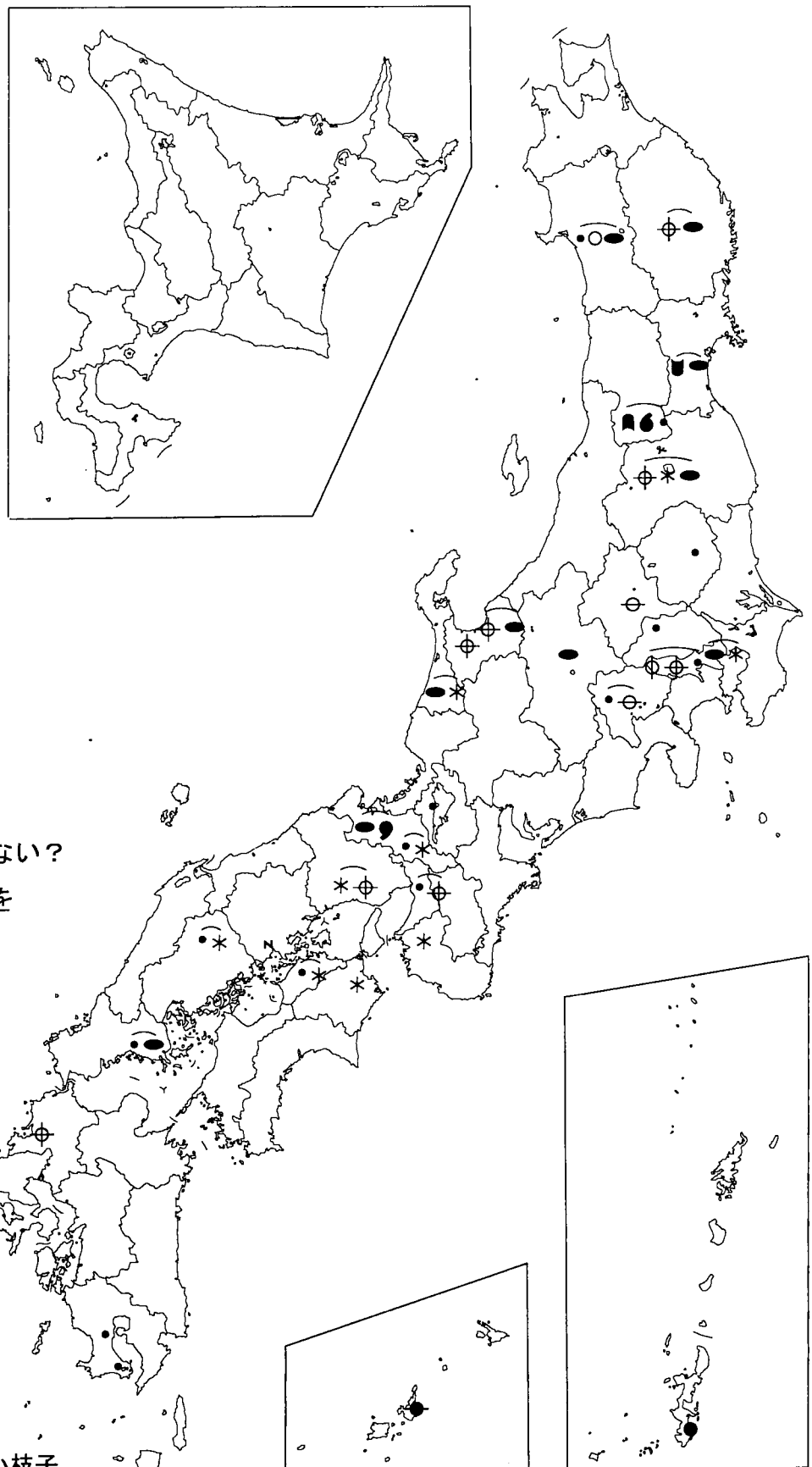
- ヤマイモ
- タロイモ
- ⊕ トロロ (イモ) ⊕ トロイモ
- ナガイモ φ トロ
- ラクダイモ
- ダイゴンイモ
- トックリイモ
- ツクネイモ

- ヤマウンム
- ウン

- * ジネンジョ
- △ NR

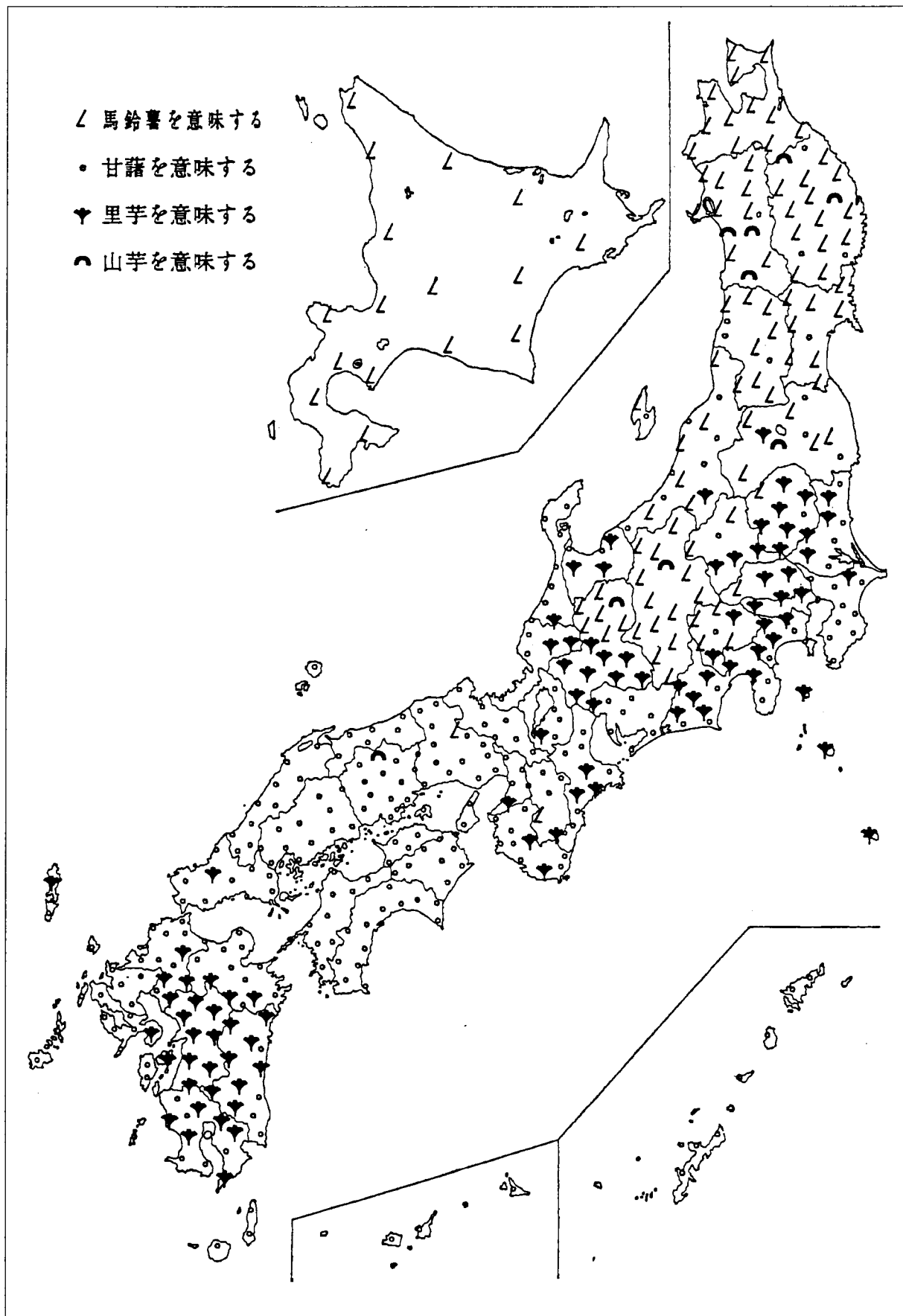
・ヤマイモの分布域が
意外と広がりをもっていない？
共通語らしい分布の仕方を
している？

作図：新井小枝子



イモの意味

- ∟ 馬鈴薯を意味する
- ・ 甘藷を意味する
- ▼ 里芋を意味する
- ㇿ 山芋を意味する



JL-027 イモの意味

∟ 〈じゃがいも〉

◦ 〈さつまいも〉

▼ 〈さといも〉

◡ 〈やまいも〉

× その他

- ・ イモと呼べるものにはどんなものがあるか。

その中で、「イモ」といえば何か？

- ・ 〈さつまいも〉は西日本。

〈じゃがいも〉は東日本という

傾向は認められるか？

- ・ 〈さといも〉の分布変化は

あり？ なし？

- ・ イモが指示する典型的な〈もの〉を調査

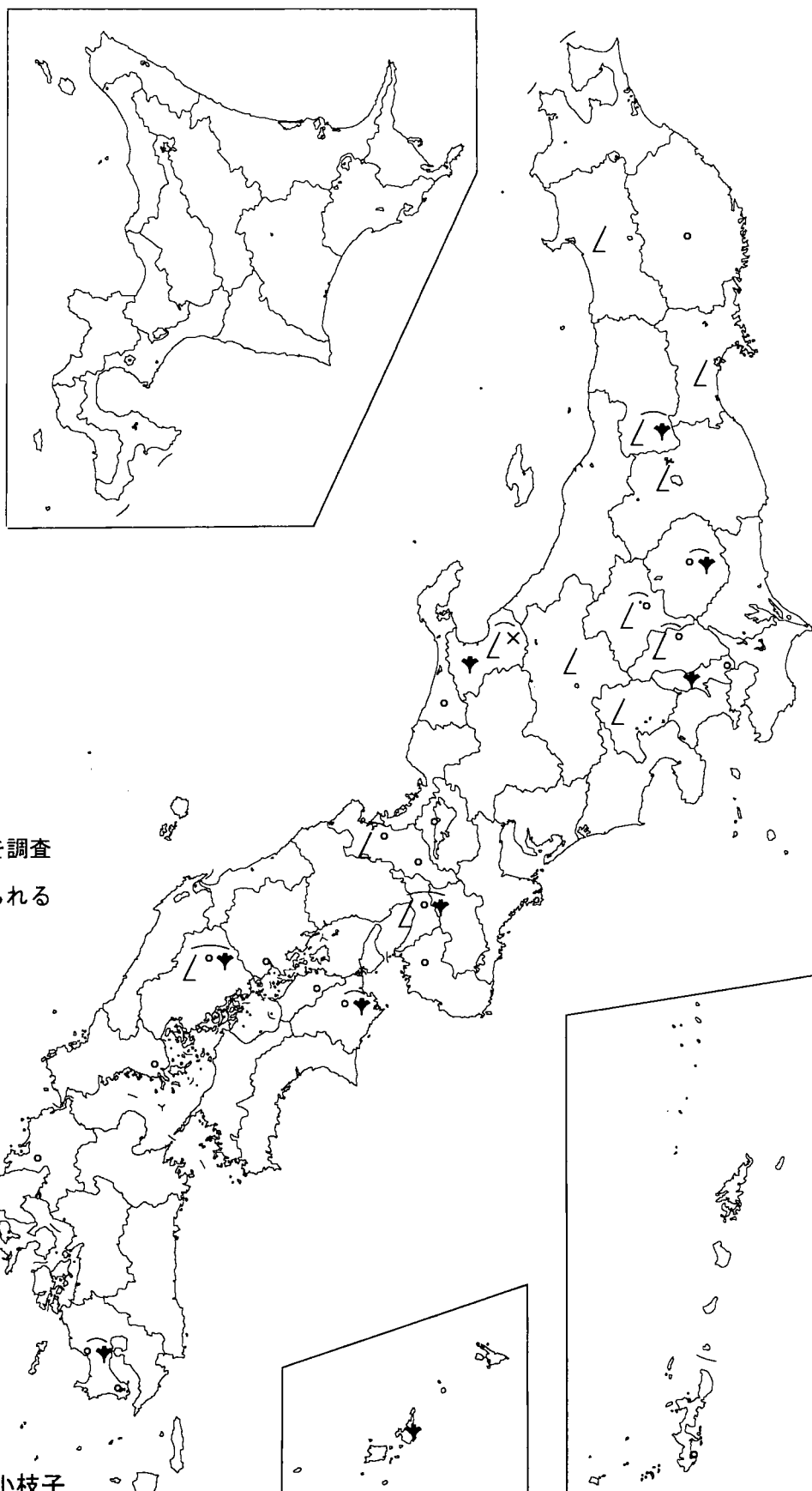
する項目ゆえ、それが効果的に得られるような調査環境と調査文が必要。

→分布図はえがきにくい？

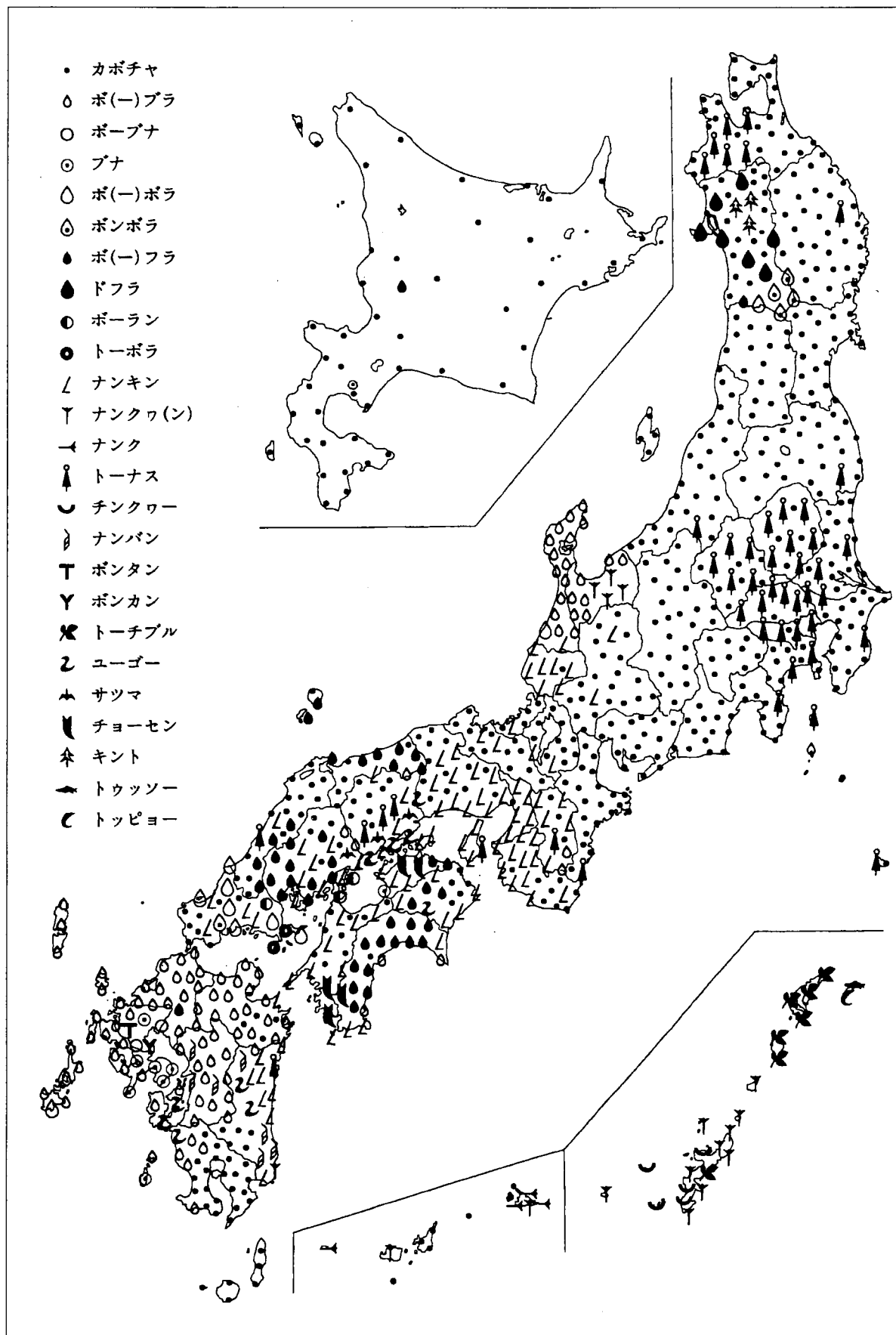
記述調査へ

『日本の方言地図』p. 73

作図：新井小枝子



カボチャ（南瓜）



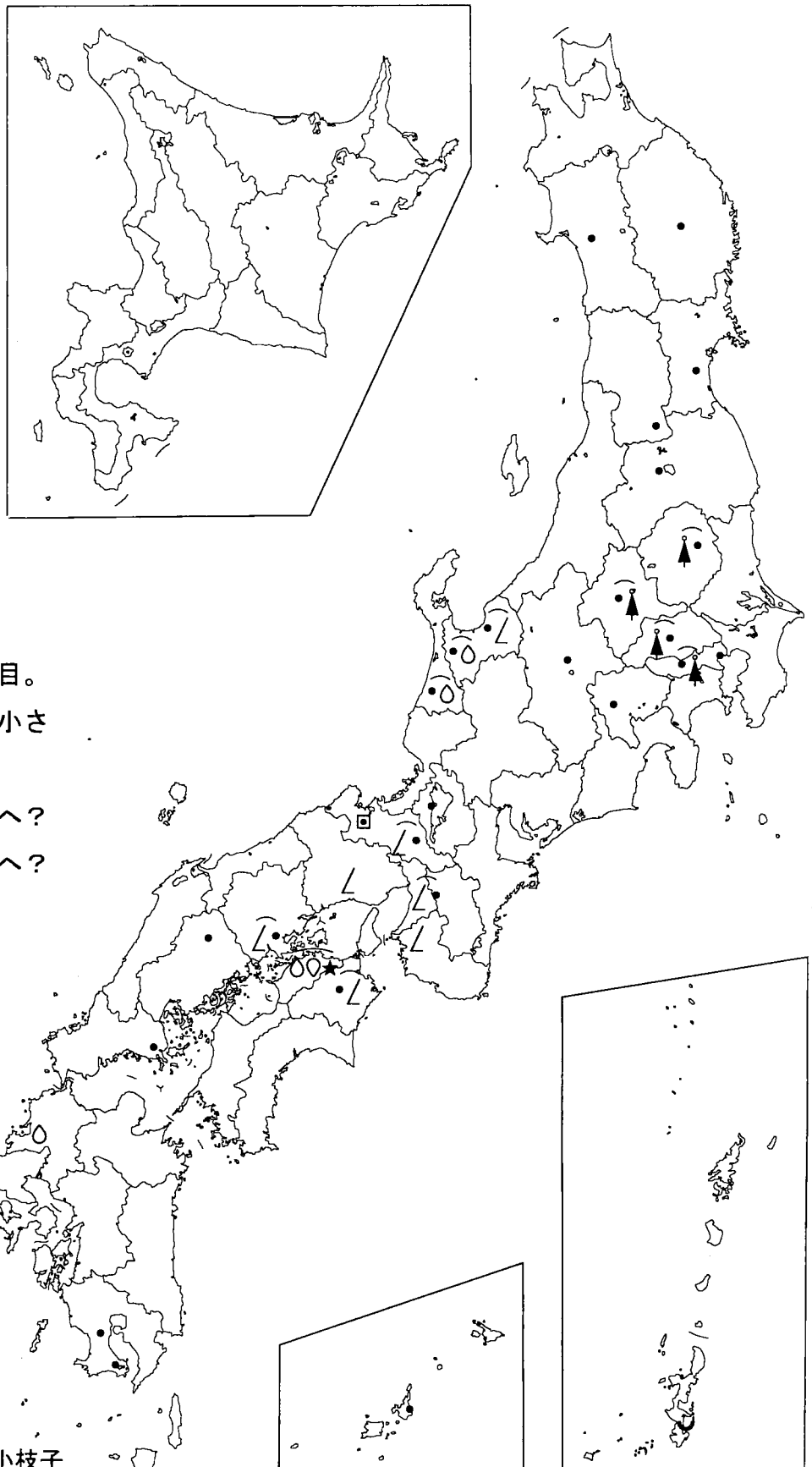
JL-029 かぼちゃ

- ・ カボチャ ◻ ニホンカボチャ
- ▲ トーナス
- ボーブラ ◯ オボラ
- ∠ ナンキン
- ∪ チンクワー
- ★ オチヨーセン

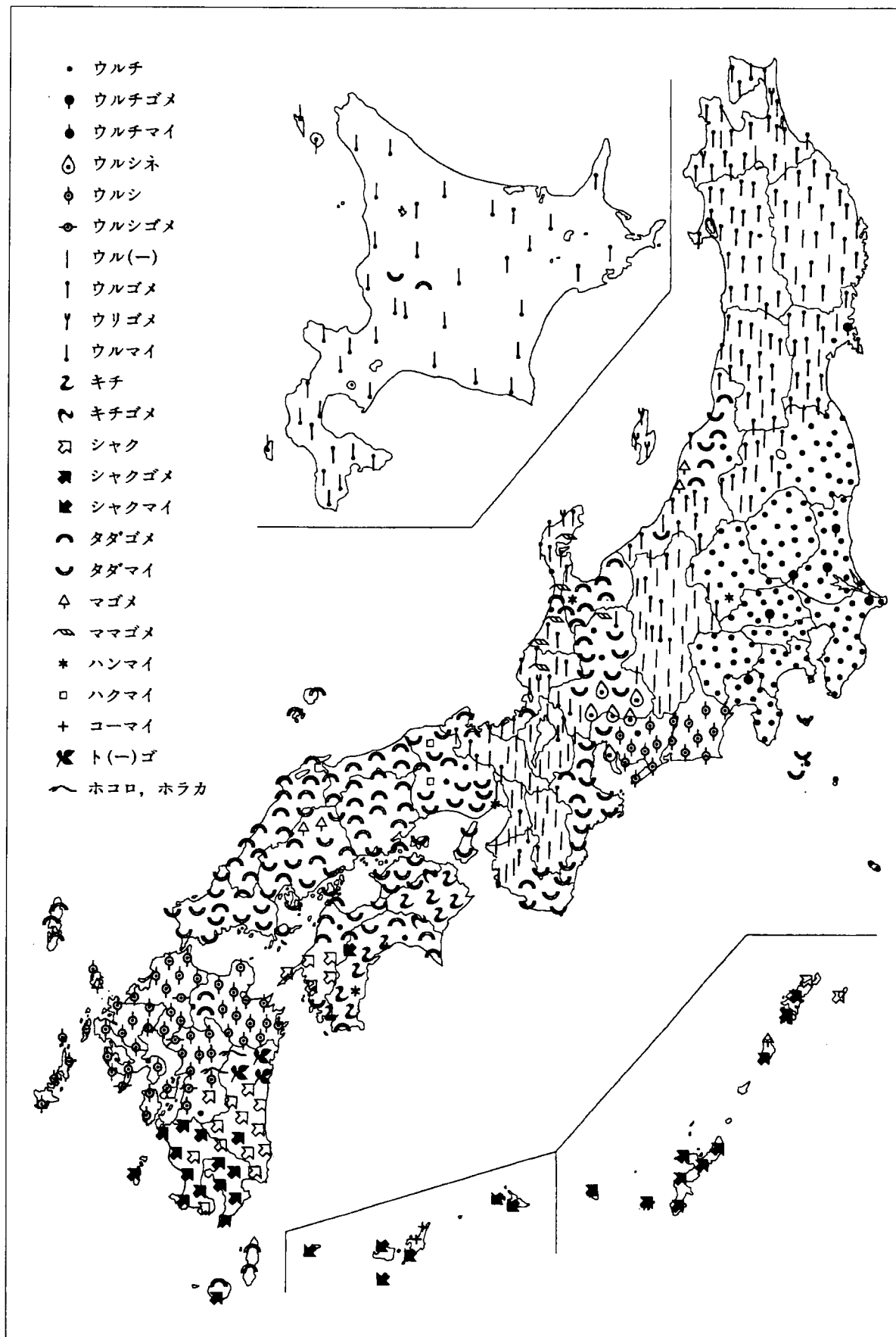
- ・ JL-005 〈ぼうふら〉は関連項目。
- ・ L A J 時代と比較して変化が小さいように見えるが…。
- ・ 秋田のドブラ、キントはどこへ？
中国、四国のボーブラはどこへ？

『方言の読本』 p. 145

作図：新井小枝子



うるち（粳）



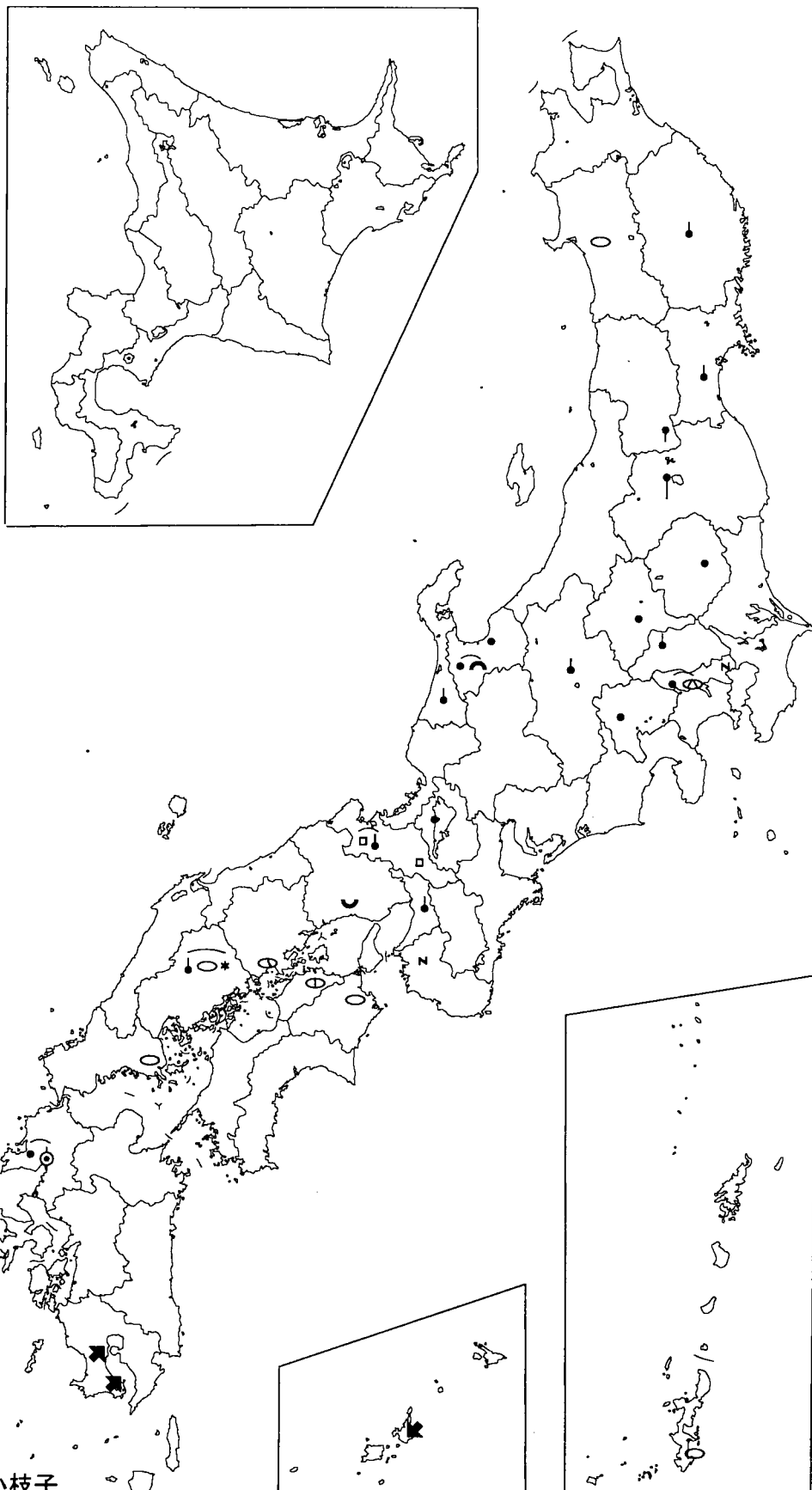
JL-030 うるち

- ウルチ
- ↑ ウルチゴメ ↑ ウルゴメ
- ↓ ウルチマイ
- ⊙ ウルシ
- ∧ タダゴメ
- ∨ タダマイ
- コメ □ ハクマイ
- ⊖ モチゴメ * ハンマイ
- シャツゴメ
- ▲ サクメー
- ⊕ オカボ
- ℵ NR

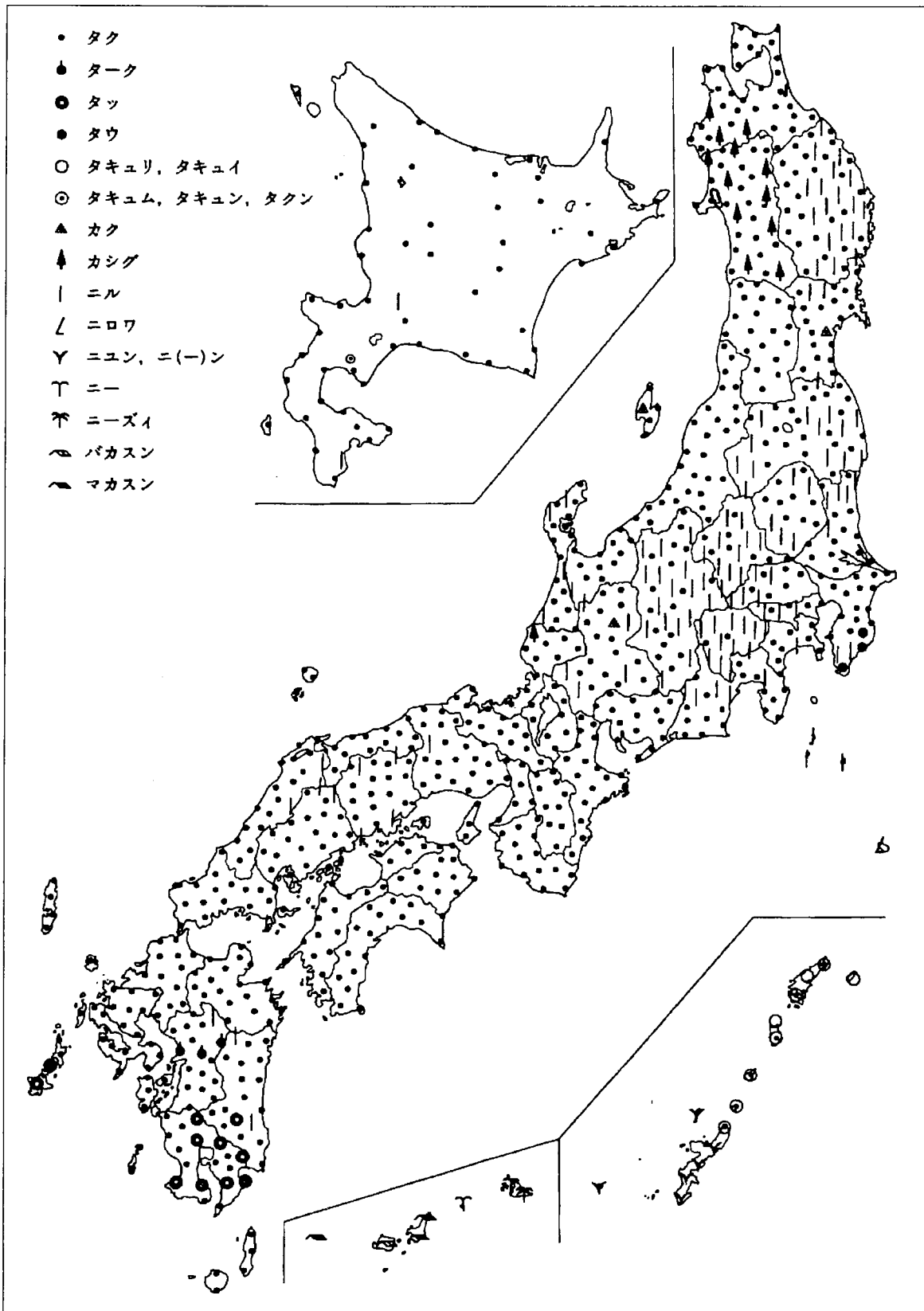
- ・ 中国、四国地域のタダゴメ
タダマイがコメに？
- ・ 関東、中部地域のウルチ
の影響力は大きい？
- ・ 南九州のシャツゴメは根強い。

『方言の読本』p. 147

作図：新井小枝子



たく (炊)



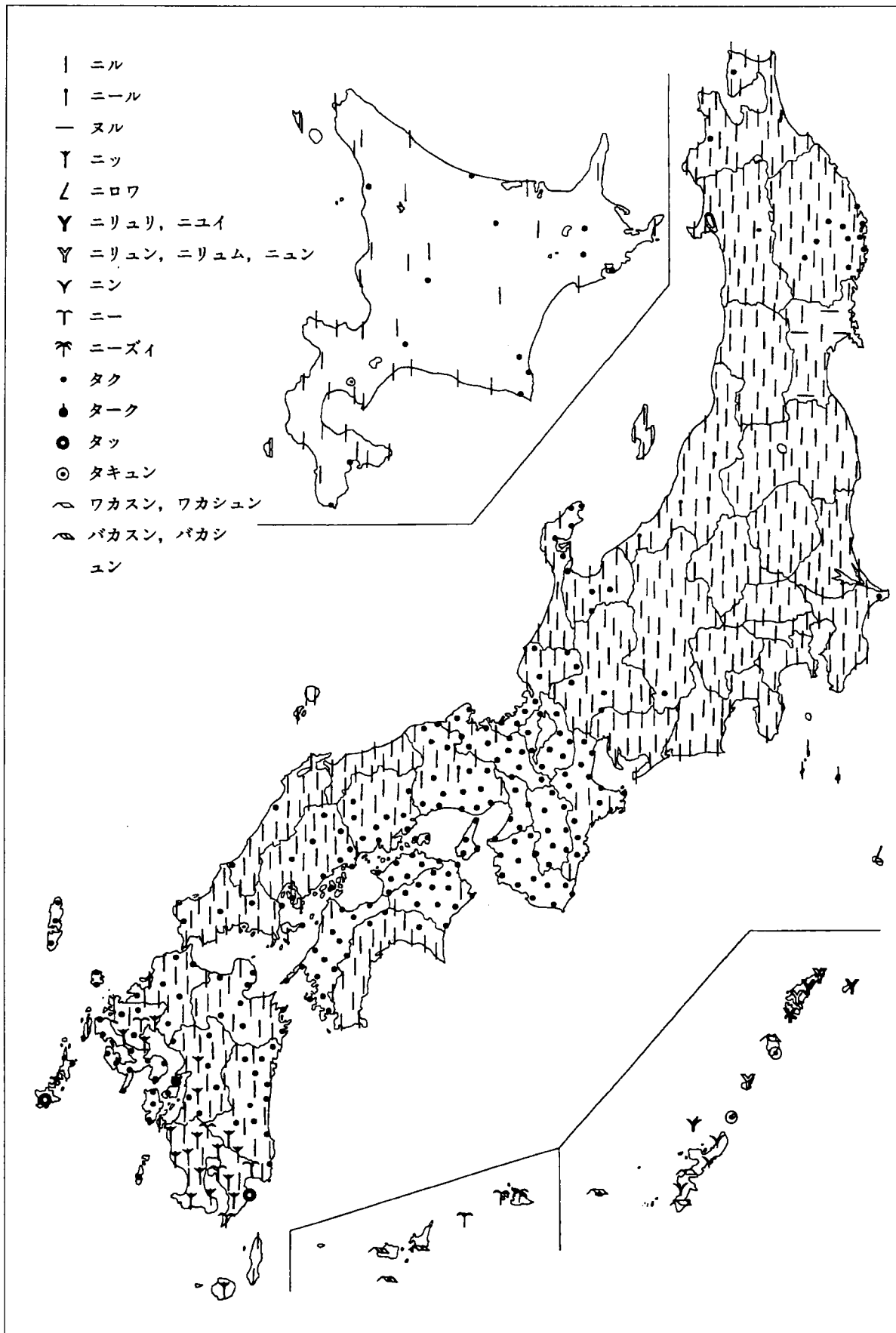
- ・ タク ● タツ
 | ニル ャ ニユン
 ♥ イーユバガフン

- ・ニルの地域縮小傾向。

平山『日本の方言』p. 109

作図：新井小枝子

にる (煮)



JL-032 なる

| ニル † ニッ ■ ネースン
 Y ニュン

・タク

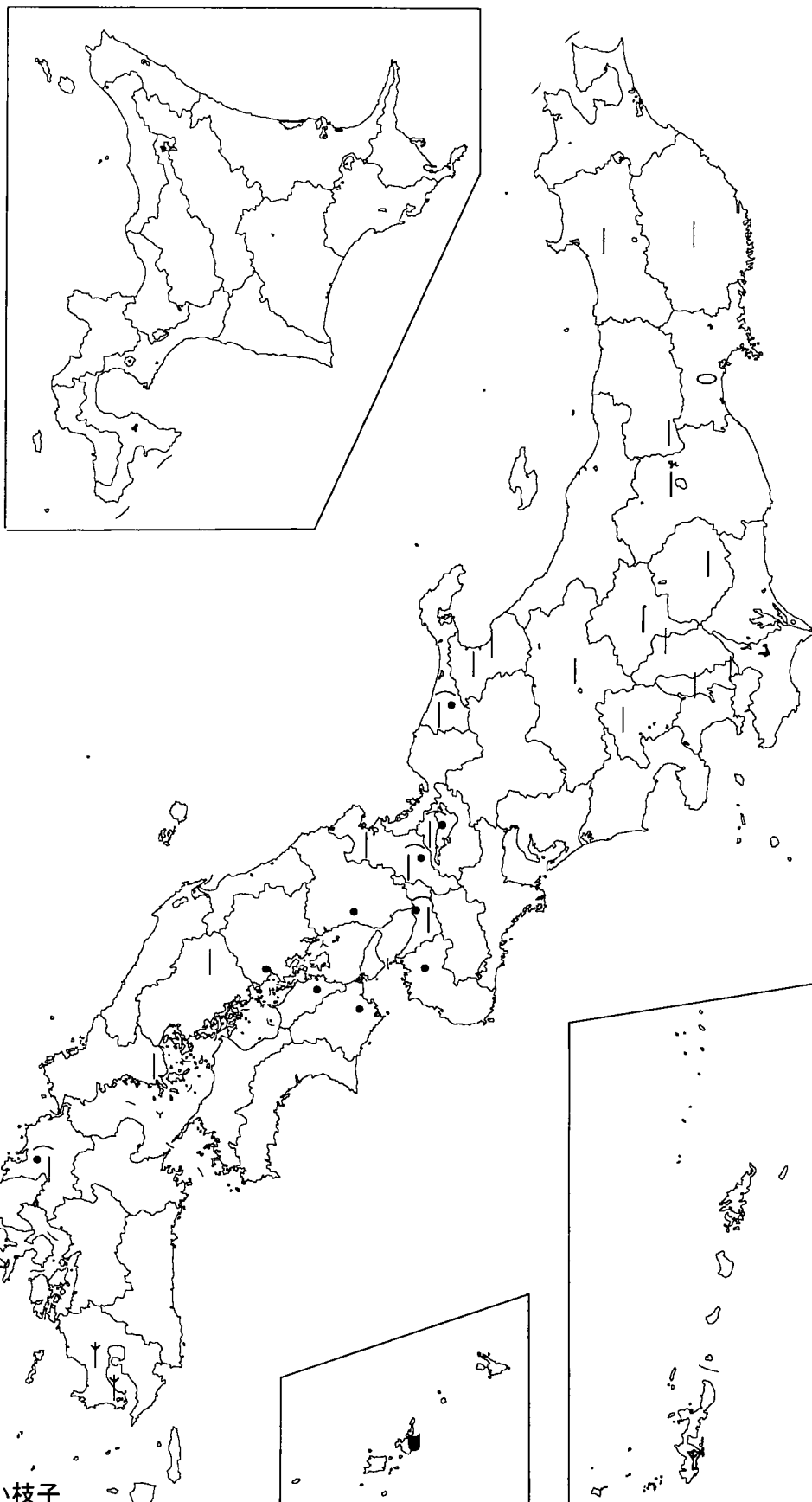
○ (ニツケ
 ニツケニスル
 〈水からniruとは言う。
 ニルはあまり使わない。〉

- ・ 近畿地域にもニルが
 使用される。
- ・ 記述調査も必要か。
 ex. 仙台の例。

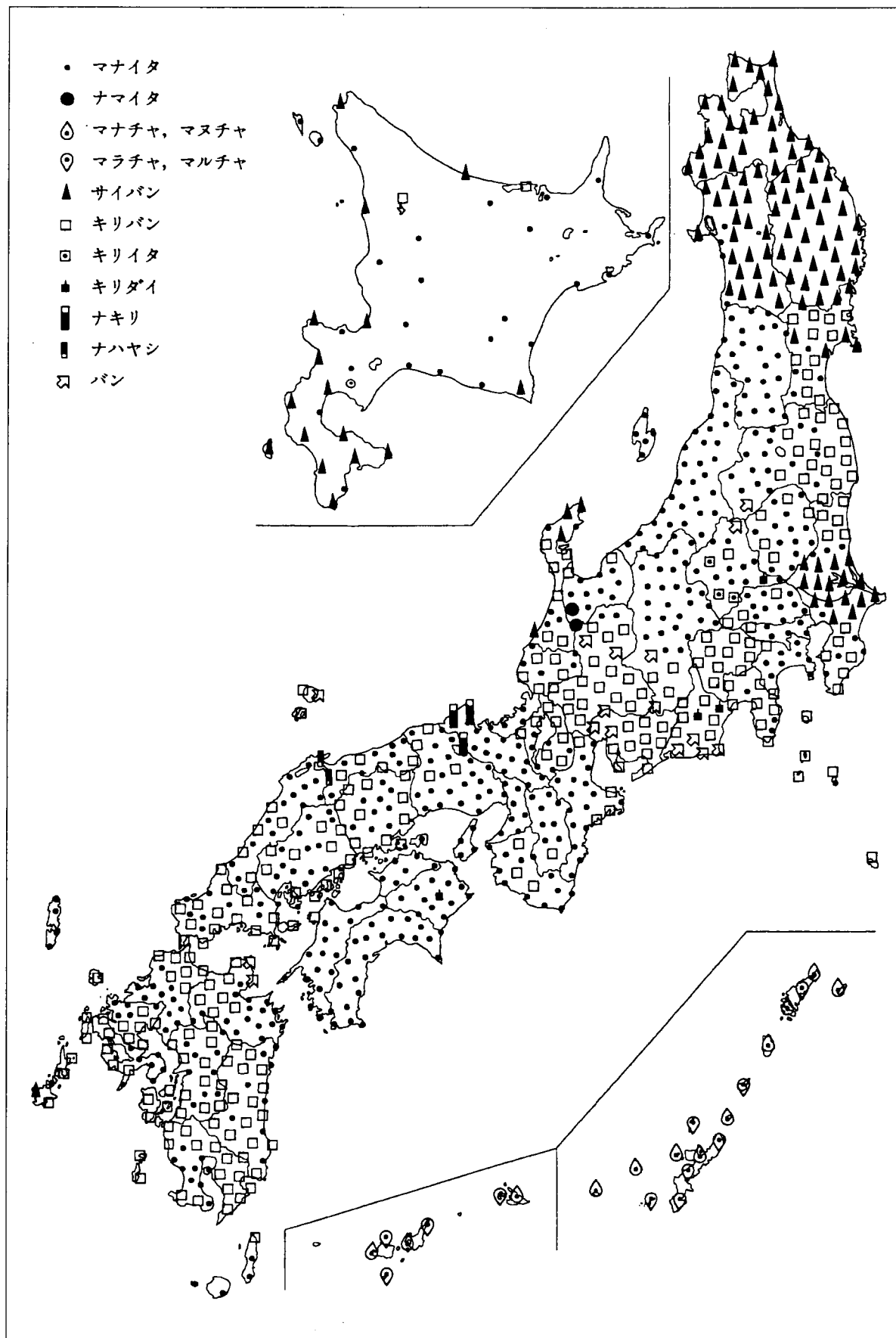
『方言の読本』 p. 157

『日本の方言』 p. 109

作図：新井小枝子

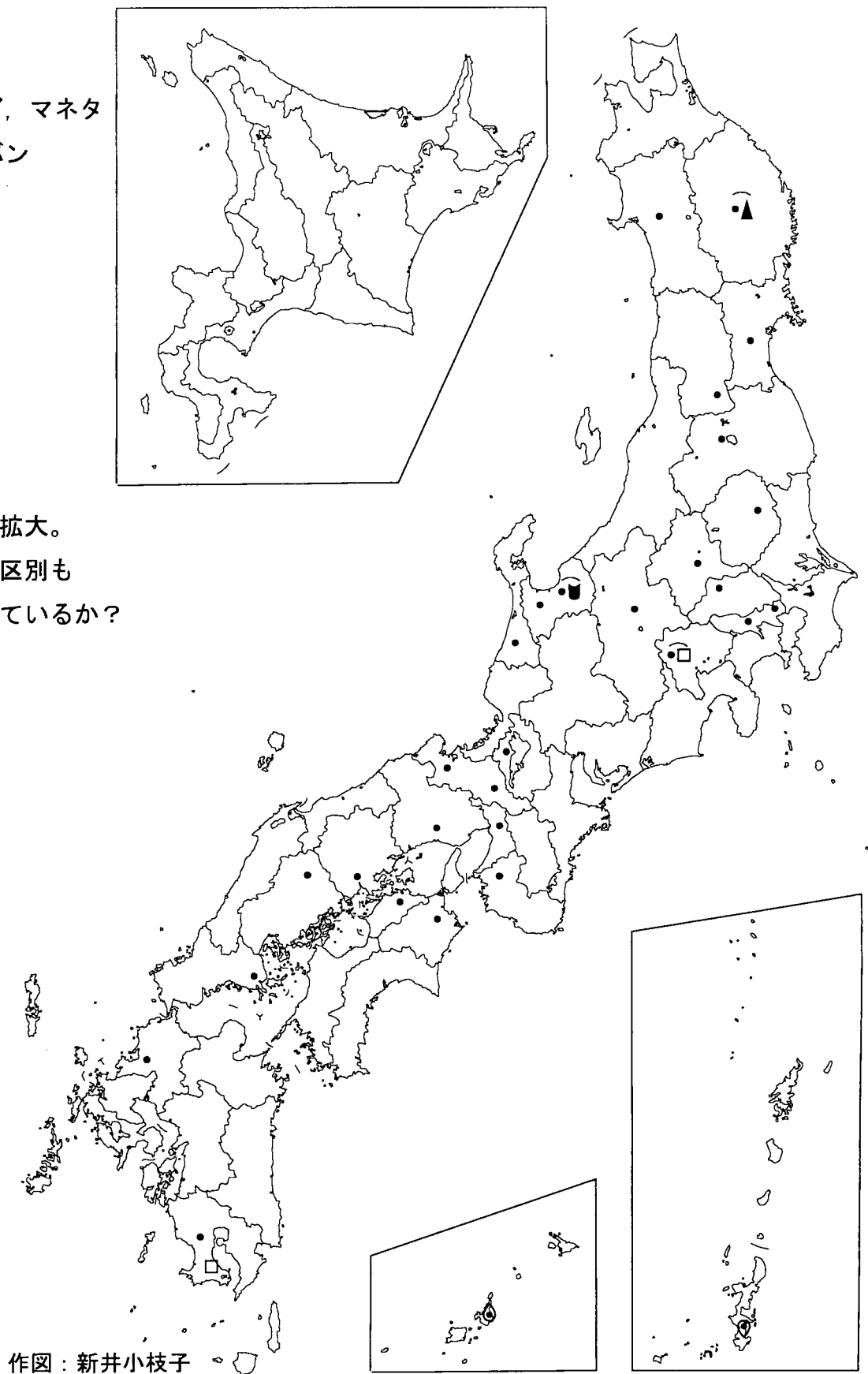


まないた (真魚板)

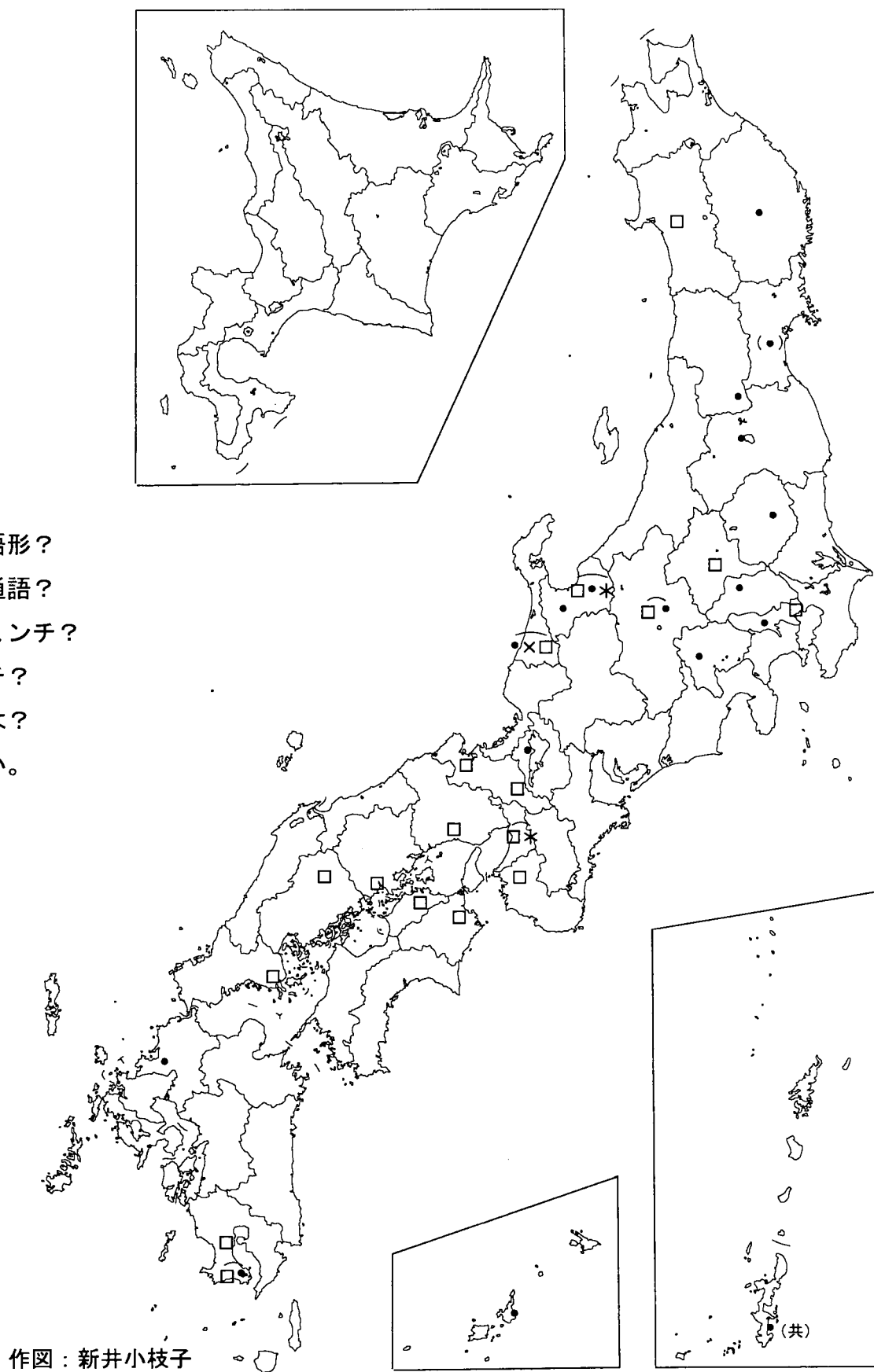


- ・ マナイタ, マナエダ, マネタ
- ▲ サイバン, シャーバン
- キリバン
- ◎ マルチャ
- ◎ マニツツア
- ナマグ

- ・ マナイタの勢力拡大。
- ・ 魚用, 野菜用の区別も
みられなくなっているか？

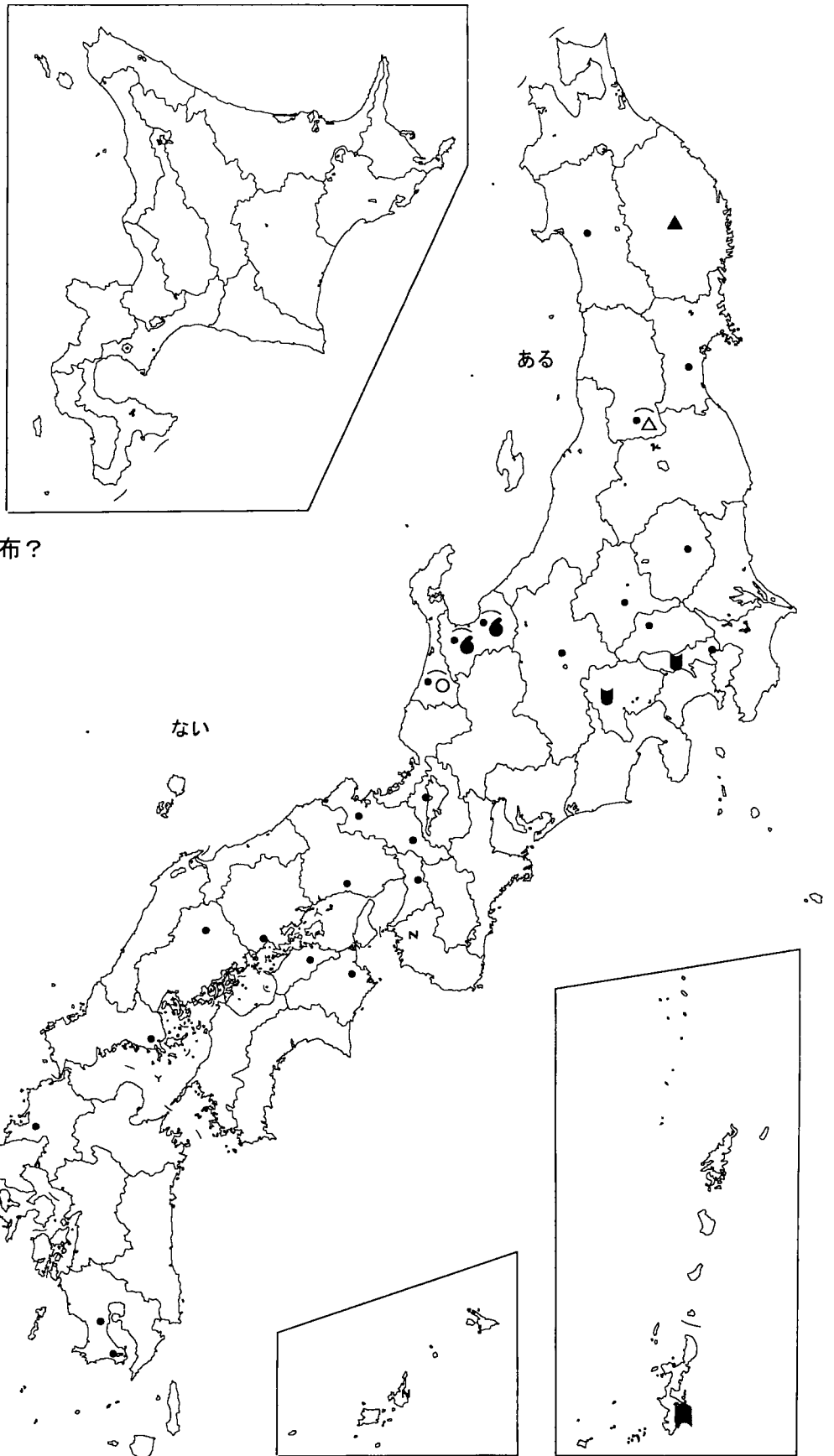


- ヒキニク
- ミンチ
- × コマギレ
- * アイビキ

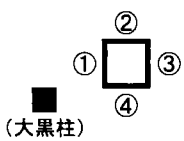


作図：新井小枝子

- ・ イロリ
- イロバタ
- △ ロバタ
- ▲ □
- ヒジロ
- ジール
- エンナカ
- ^ NR



- ・ 〈いろり〉の有・無はABA分布？
- ・ イロリの分布域が広く、全国的に変化がないように見える。多様性に富んだ語形の分布を確認するのであれば、部分名称を調査する必要があるか？
- 重点調査による体系記述にまわす？



(群馬) ①ヨコザ／②オカミサンザシキ／③×／④キャクザヘヤノザ
 キジリ ②に名称が多い。

JL-069 かまど

069-a

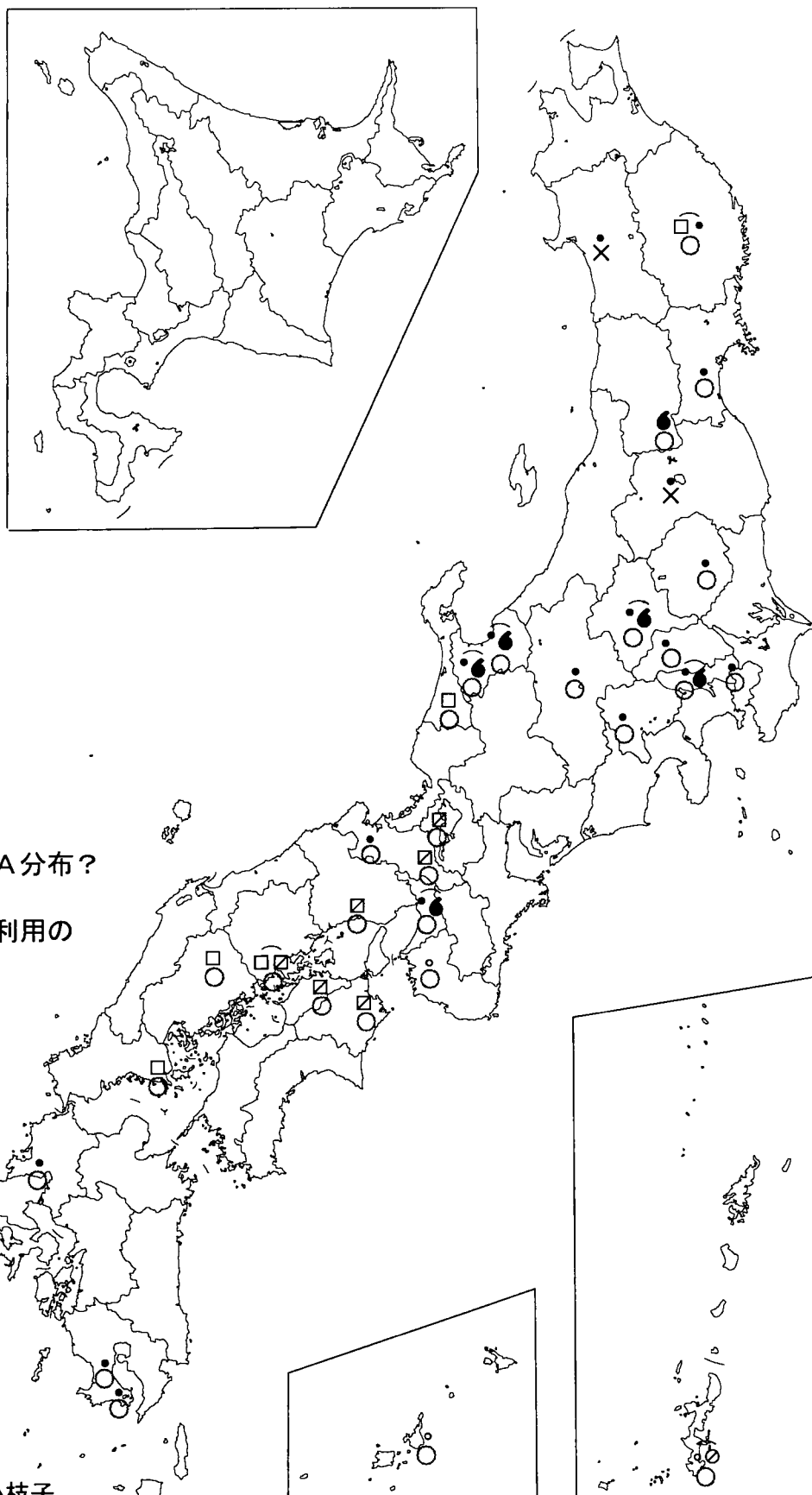
- ・カマド ・カマ
- クド
- ▣ オクドサン
- ヘツツイ
- ンーチャガマ

069-b

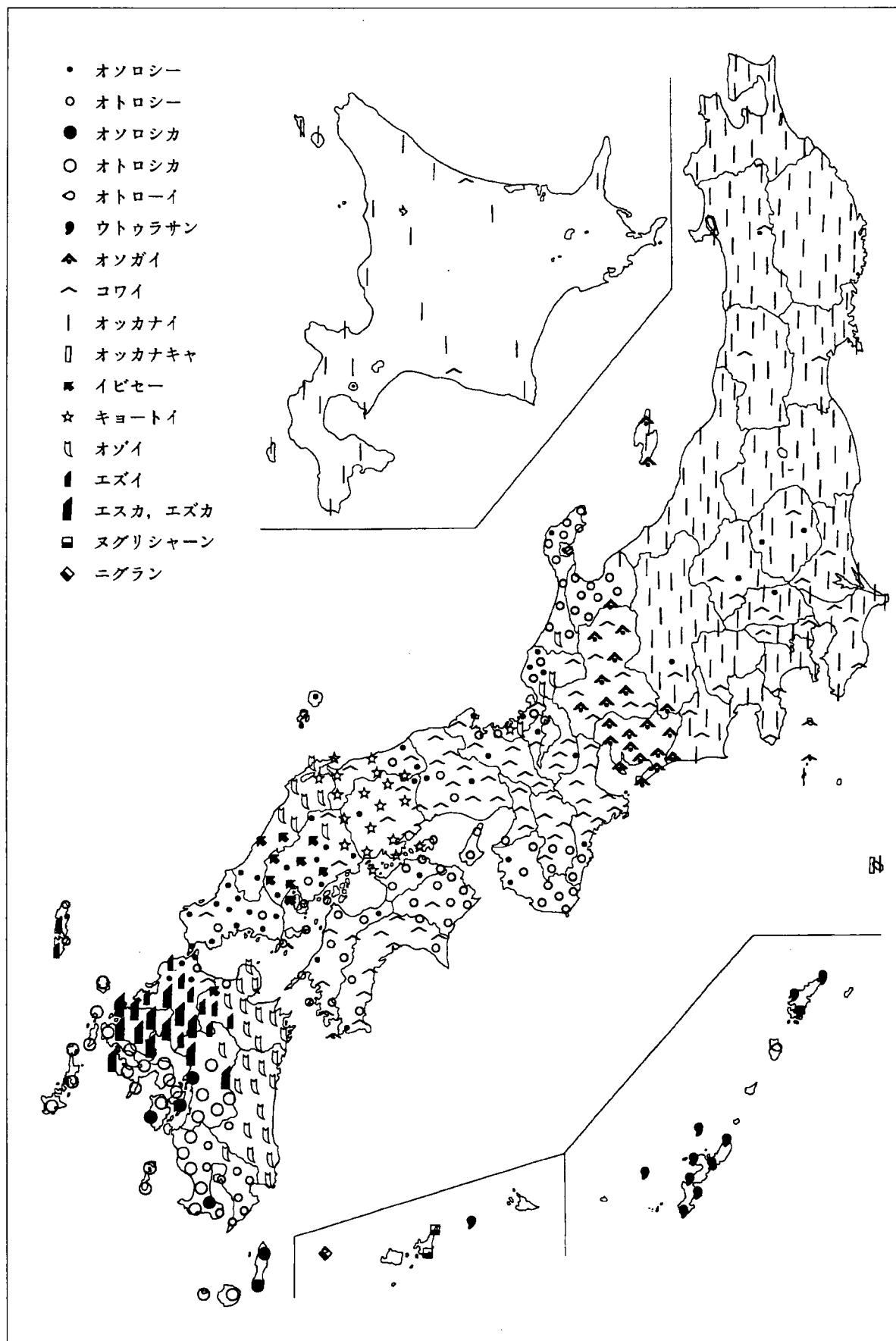
- あった
- × なかった

- ・カマド系、クド系のABA分布？
- ヘツツイは？
- ・〈いろり〉〈かまど〉の利用の
区別は？
→詳細調査へまわす？

作図：新井小枝子



おそろしい (恐)



JL-085 おそろしい

- ・ オソロシー
- ・ オトロシー
- オドロシカ

● ウトゥラサン

へ コワイ, コエ (一)

| オッカナイ, オッカネ (一)

■ ビックリスル

■ イビセー

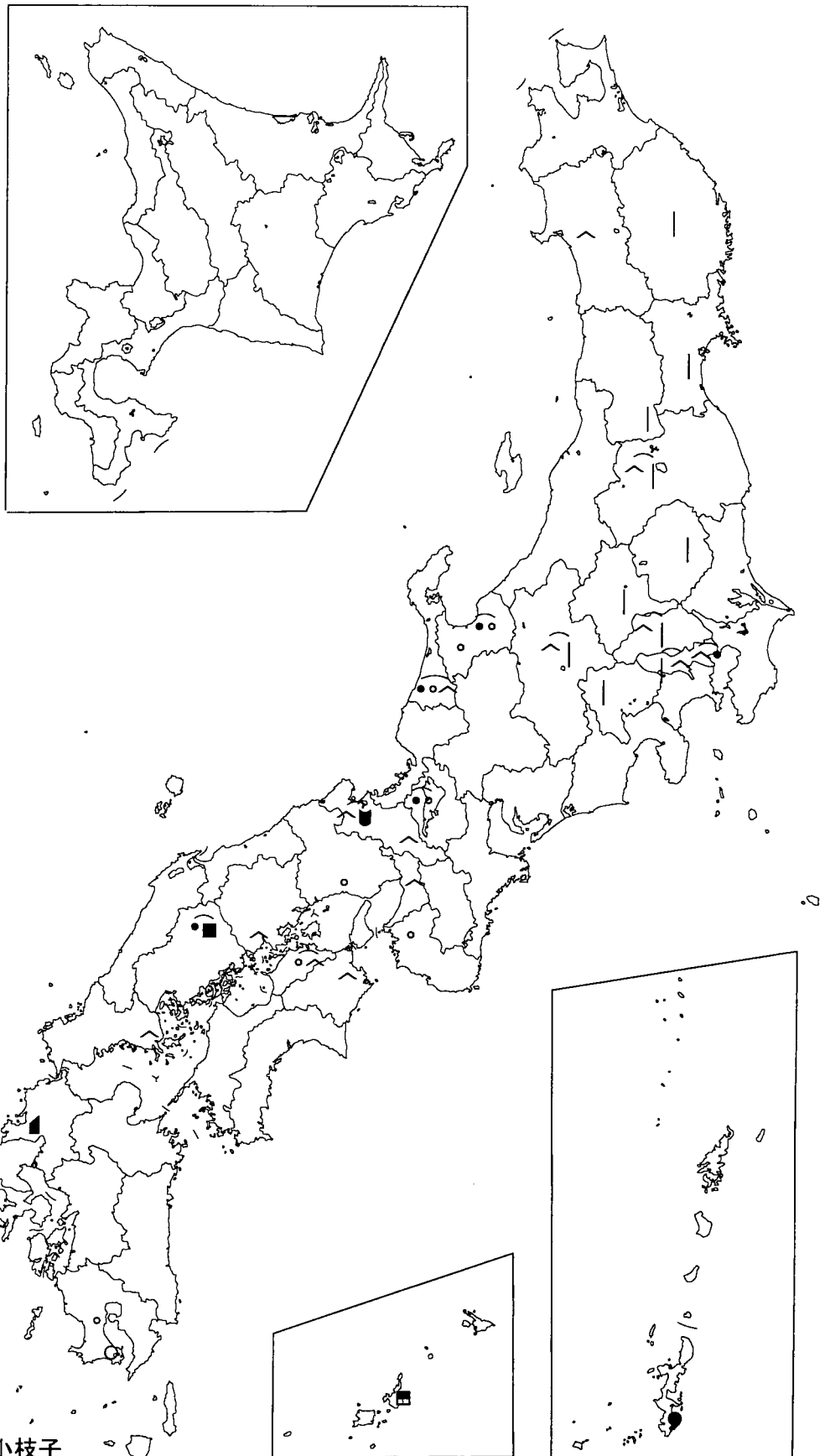
■ エズカッタ

■ ヌグシャン

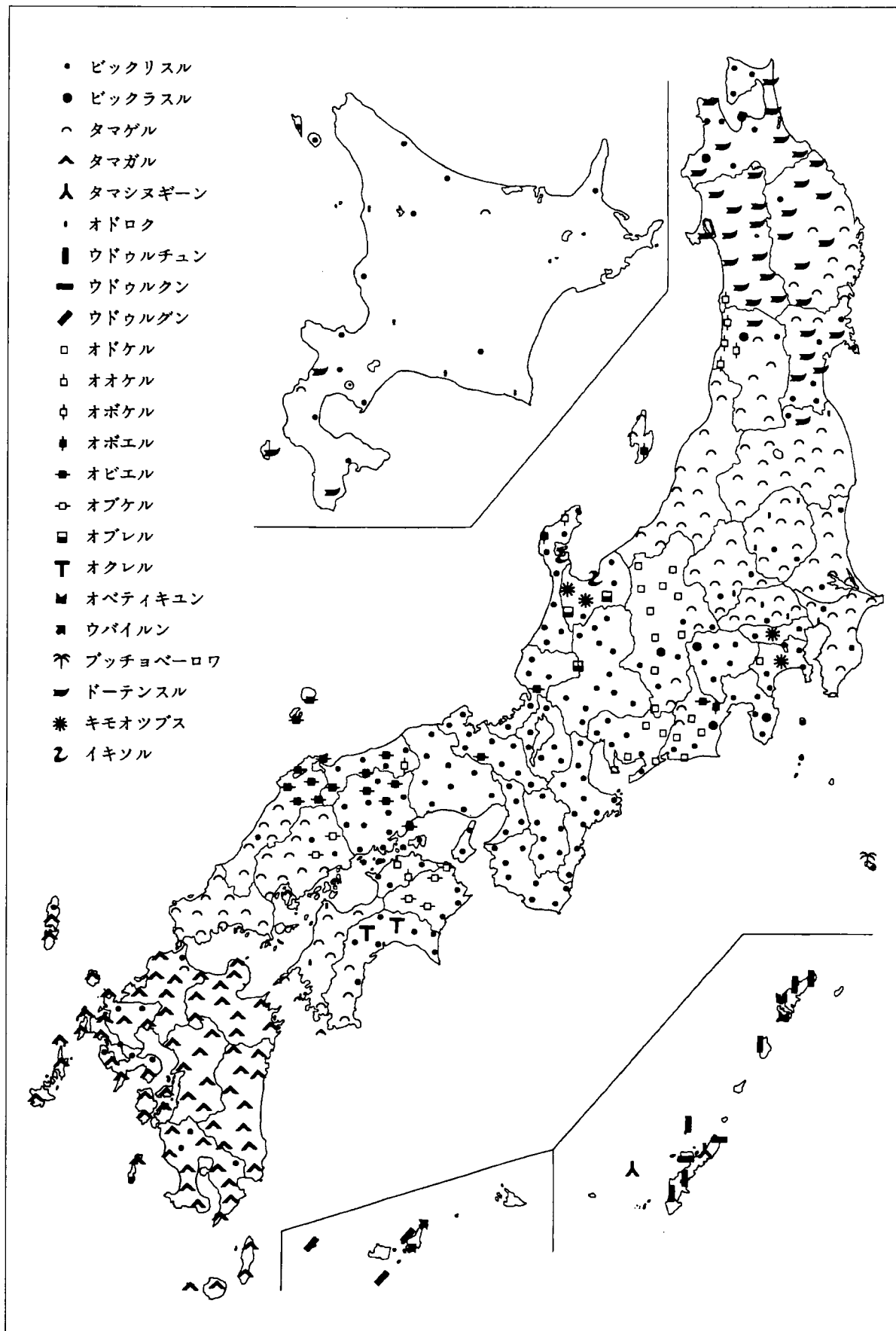
- ・ 岐阜, 愛知のオソガイが
気になるところ。
- ・ L A J時代の分布をほぼ
とどめているか。

『方言の読本』 p. 103

作図：新井小枝子



びっくりする



JL-086 びっくりする

・ ビックリスル, ビックリシタ

◎ ビックリコク

◐ タマゲル

△ タマガル, タマガッタ

┆ オドロク

■ オボエル, オペータツケ,
オペータ

■ ウドウラチュン

◆ ウドウルゲン

◑ ドデンスル

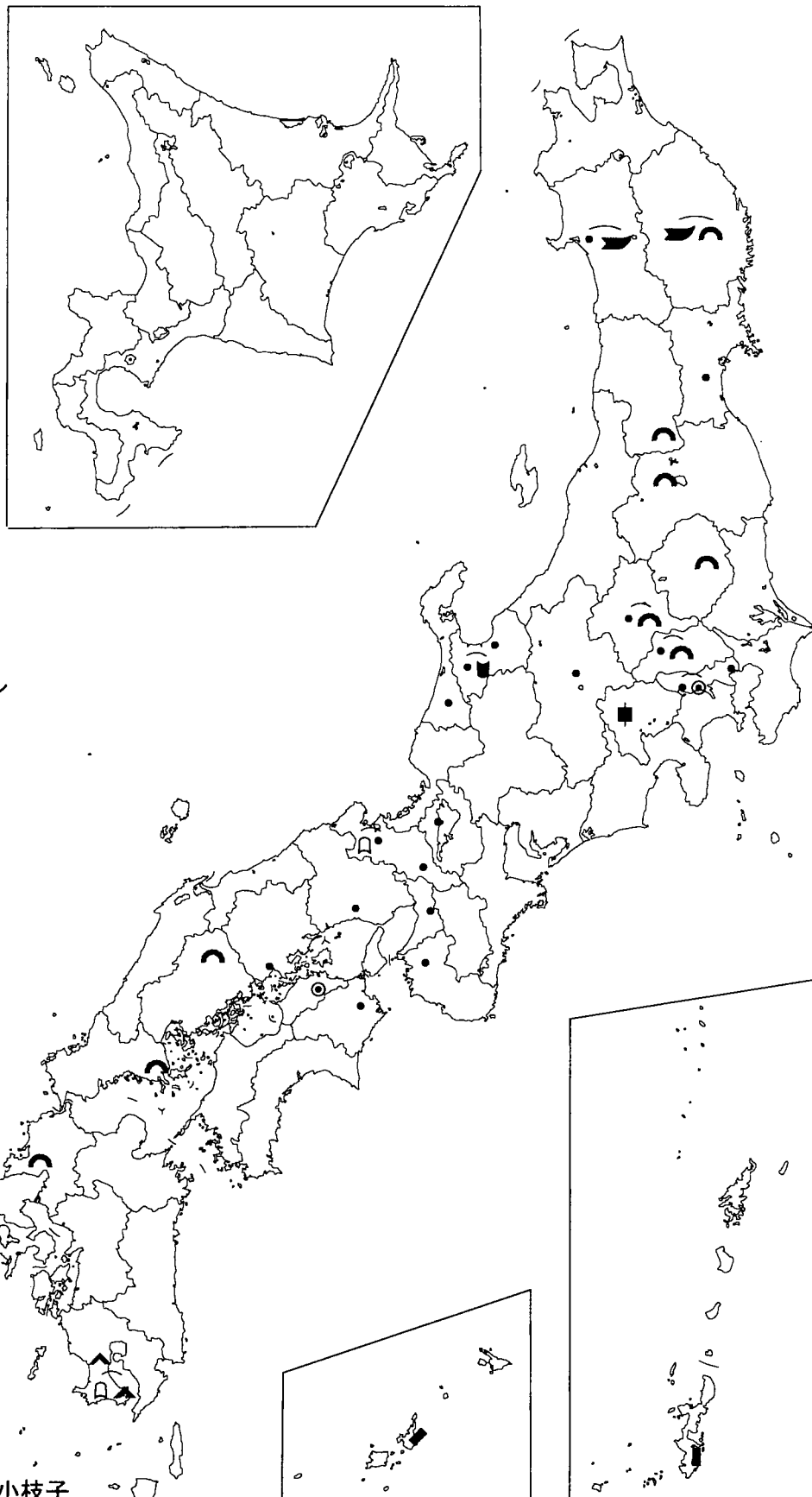
■ イクソツタ

□ ドキツチュスツ, ドキツスル

・ オドケルはどこへ。

・ L A J 時代の分布を
ほぼとどめているか。

作図：新井小枝子



JL-087-a とても

・トツテモ, トテモ, トデモ

■スゴク, スゲー

◎モノスゴク

▲ウント

▼テンデ

●エライ

▼ホンマニ

△ゴッツイ

◁ガイニ

▷ブチ

◎トツケモナイ

♣アッゼ

♣ワッゼ

◆ジコー

◇シッペ

◇ドッタイ

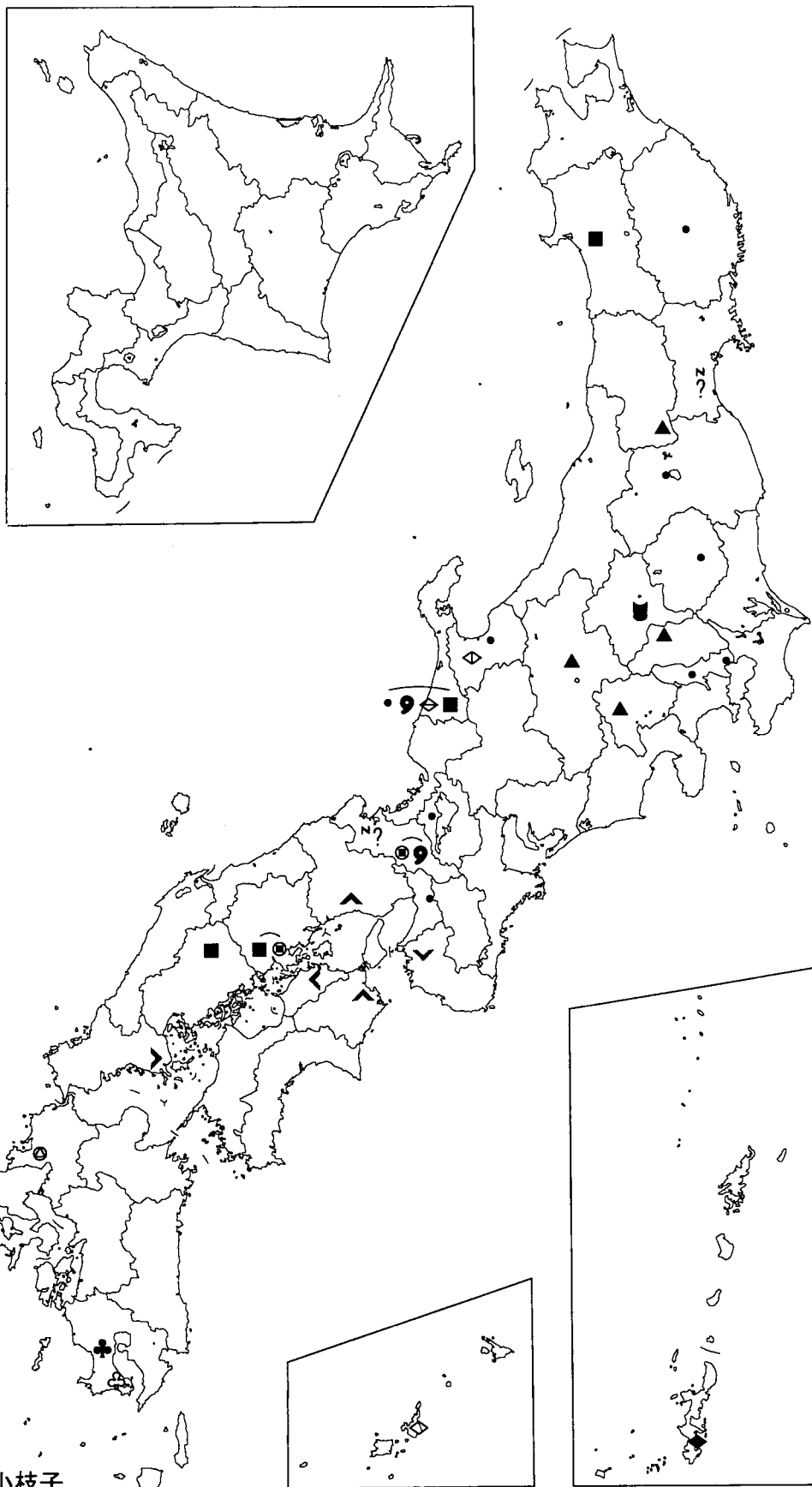
◇テンポニ

・語形の多様性が顕著?

・トテモ系は東日本に
広がりのある語形?

・新たな変化は, 何を目論む?

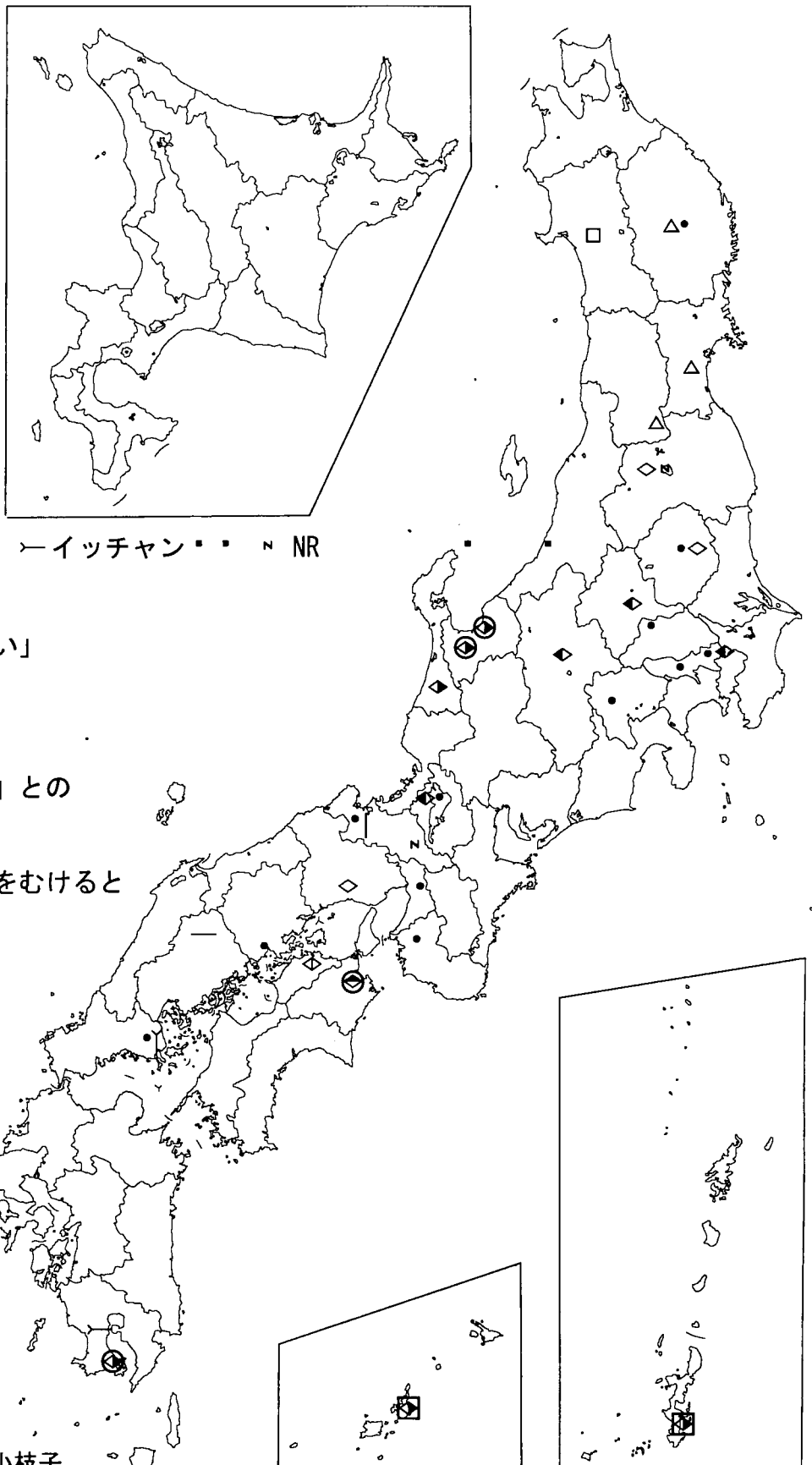
作図: 新井小枝子



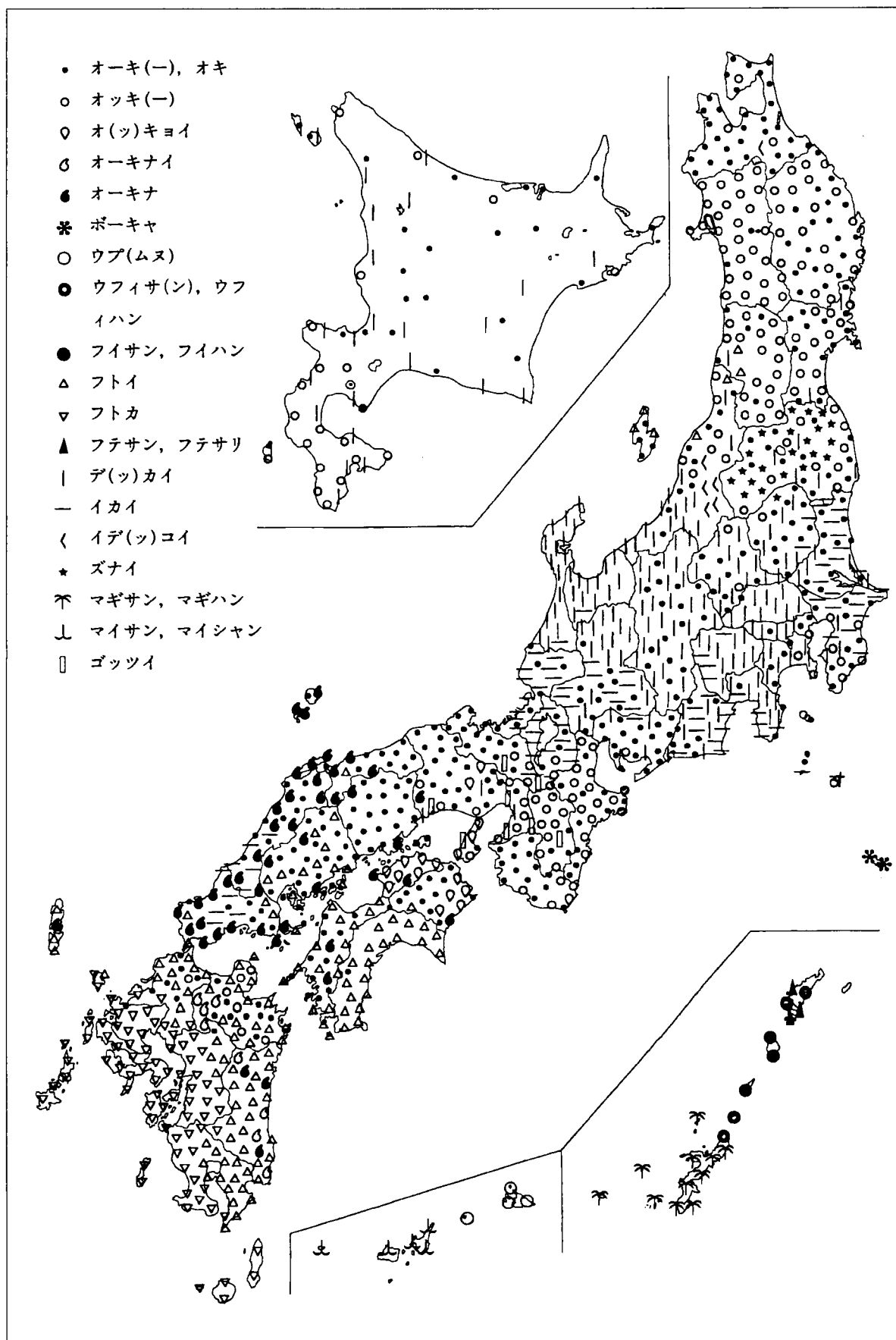
- ・ ゼンゼン
- マッタク
- △ サッパリ
- ◇ ヒトツモ
- ◇ ヒトツシャ
- ◇ チットモ
- ◇ ナニモ・ ⊙ ナーン
- ⊠ ヌーン・ ⊙ ナンジャ
- | カッタニ
- トント・ ヱ ヨイヨ・ ー イッチャン・ ・ ・ NR

- ・ 「〈全然〉おもしろくない」
だけでよいか？
- ・ 「〈全然〉べき」とか
「〈全然〉だいじょうぶ」との
違いはどうか？
- ・ 造語の発想の仕方に目をむけると
分布域が面になる？

作図：新井小枝子



おおきい (大)



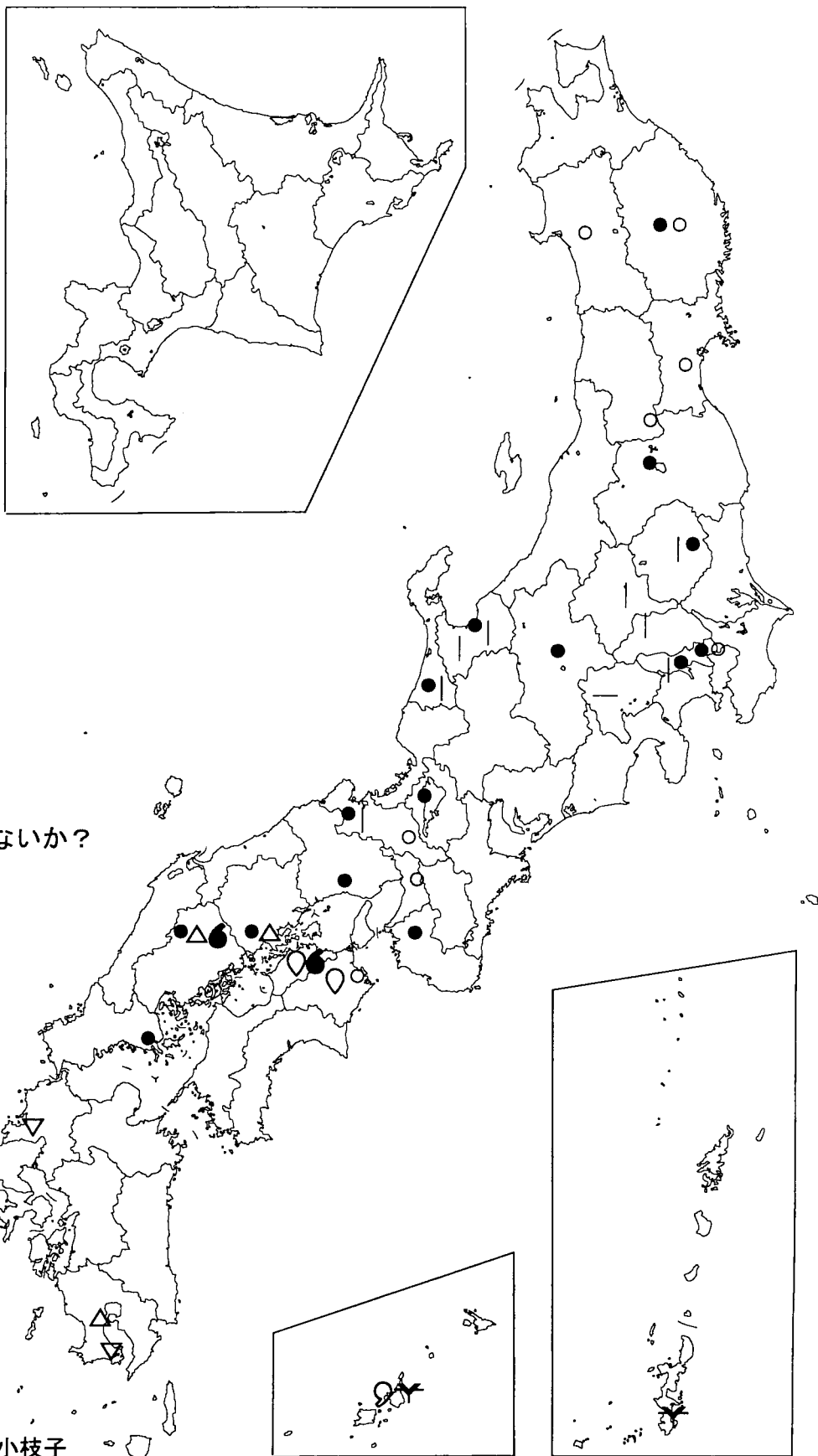
- オーキ (ー), オキ
- オツキ (ー)
- , オツケ (ー)
- オ (ッ) キヨイ
- オーキナ
- | デ (ッ) カイ
- , デッケー
- ーイカイ
- △ フトイ
- ▽ フトカ
- ✕ マギサン, マギハン
- ブサハン

『方言の読本』 P. 197

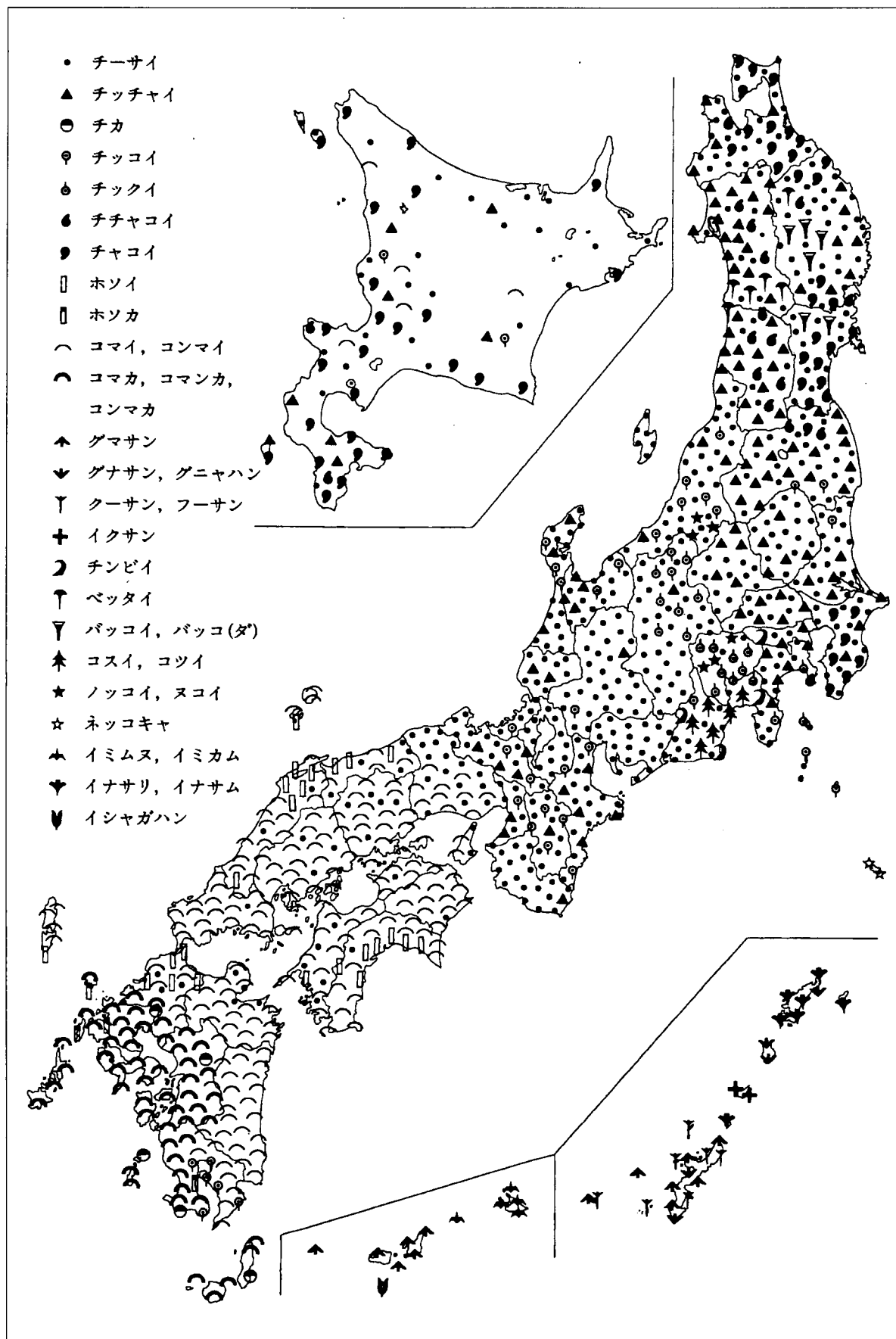
『方言の地図帳』 P. 225

分布状況は変化があまりないか？

作図：新井小枝子



ちいさい (小)



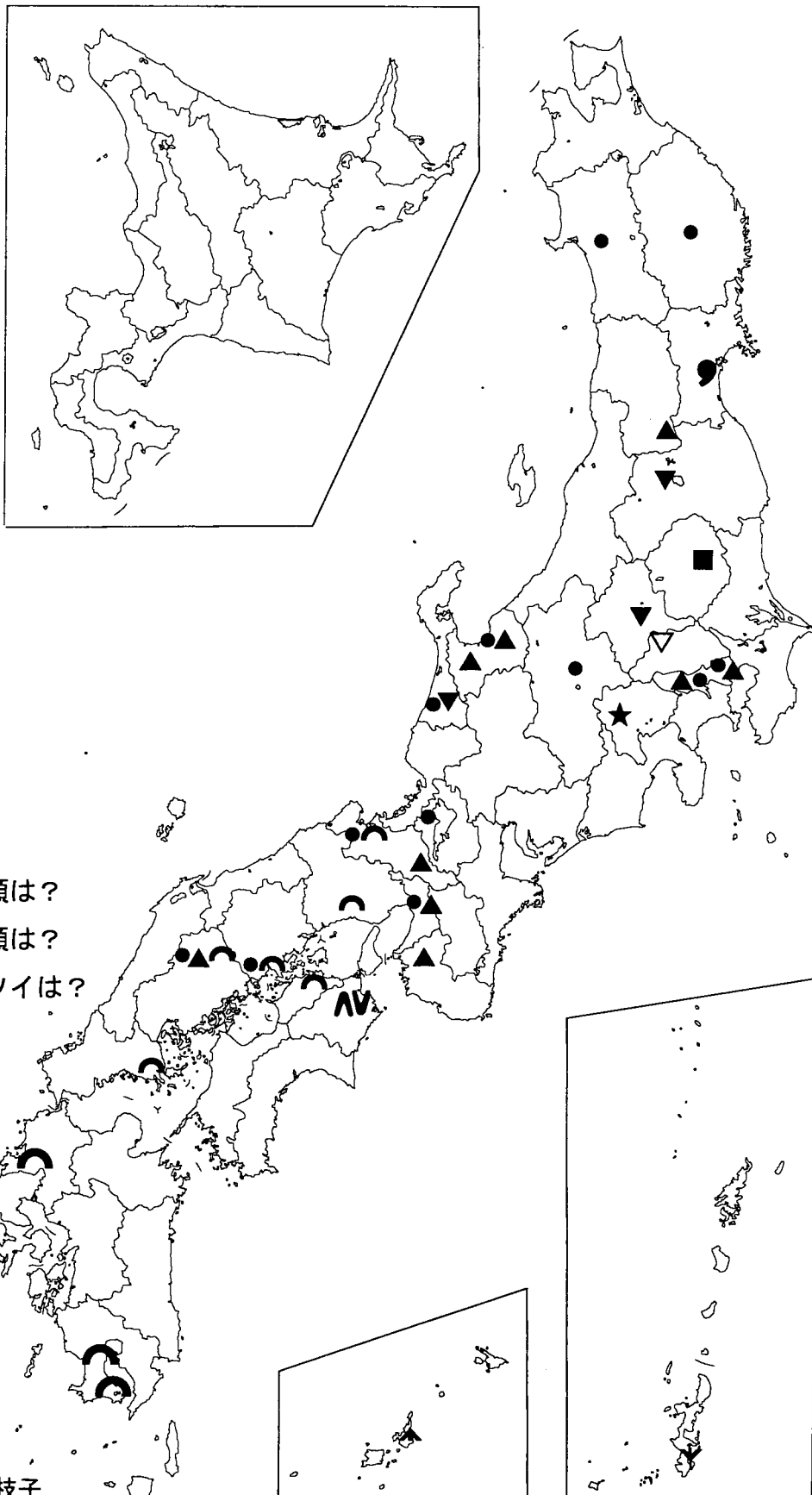
- チ（一）サイ, チーセ
- ▲ チツチャイ
- ▼ チツチェ（一）
- ▽ チツチャー
- チャッコイ
- ケンケー
- ★ ヌコイ
- ◐ コマイ, コンマイ
- ◑ コマカ, コマンカ
- ▲ チョンマイ
- ▼ チンマイ
- ▼ クーサン
- ▲ グマサン

『方言の読本』 P. 199

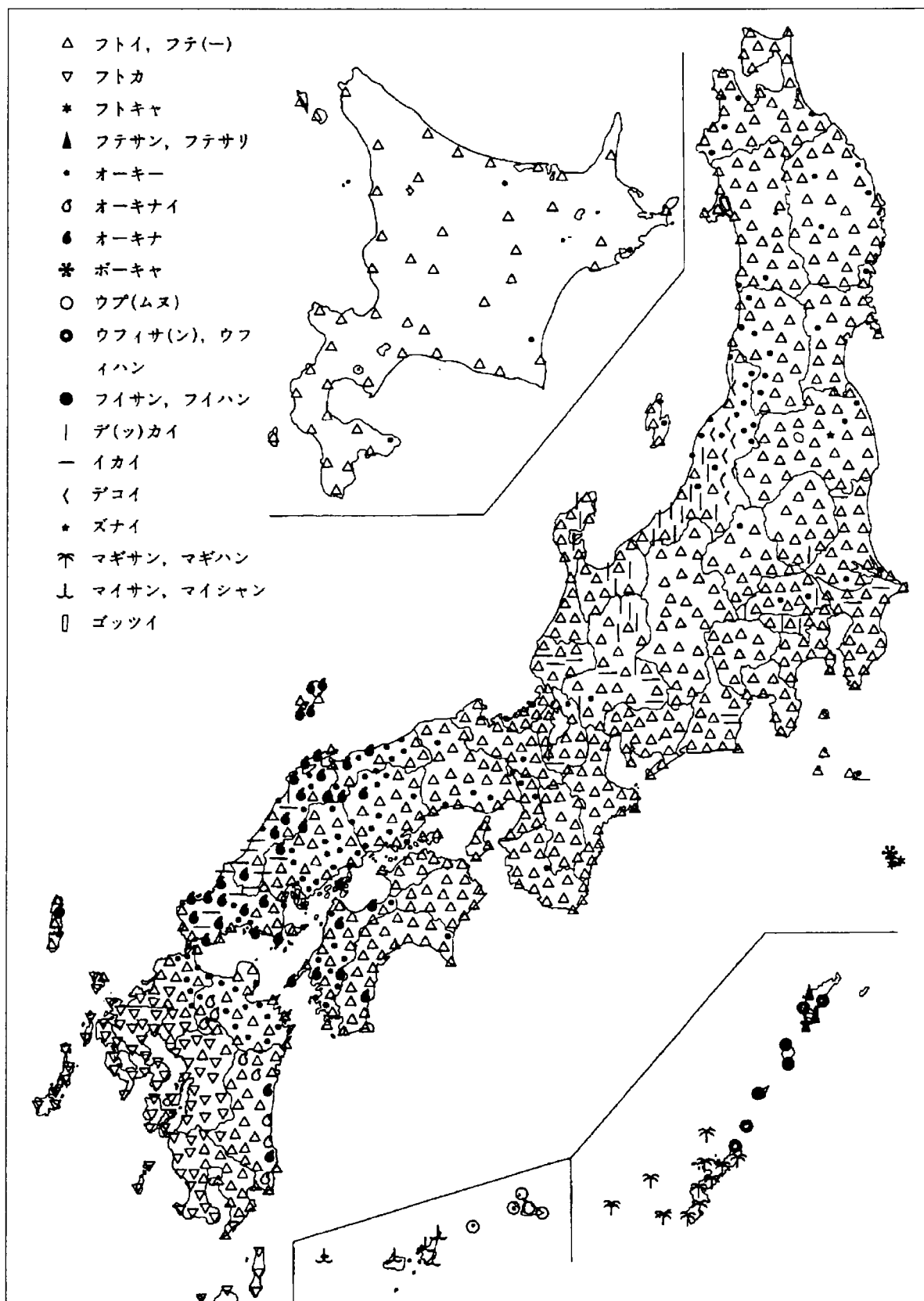
『方言の地図帳』 P. 227

- ・ 岩手, 宮城のバッコイ類は？
- ・ 新潟, 長野のチッコイ類は？
- ・ 高知, 島根, 鳥取のホソイは？

作図：新井小枝子



ふとい (太)



△ フトイ, フテ (ー)

, フットイ

▽ フトカ

▲ ブットイ

● オーキー

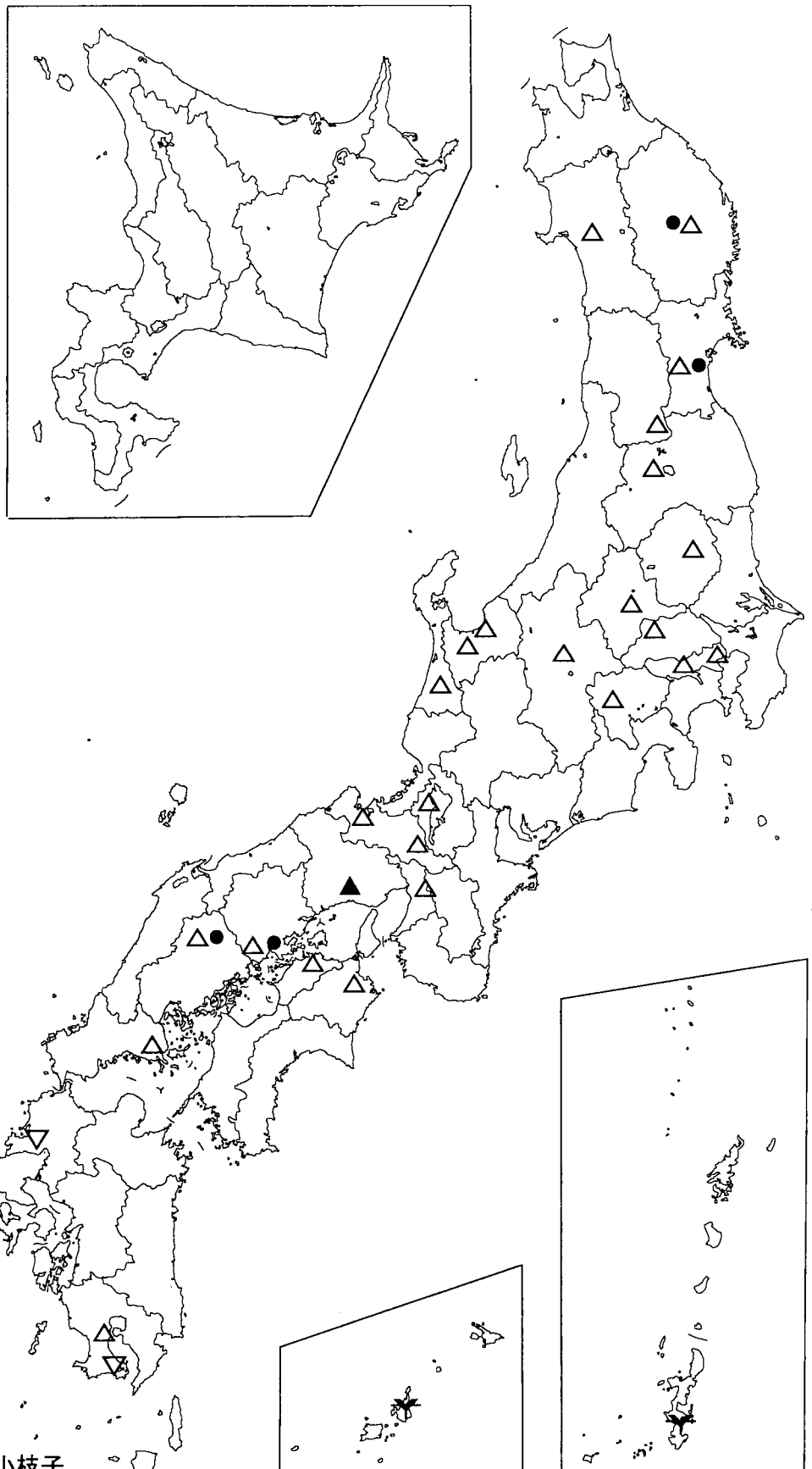
✕ マギサン, マギハン

『方言の読本』 ×

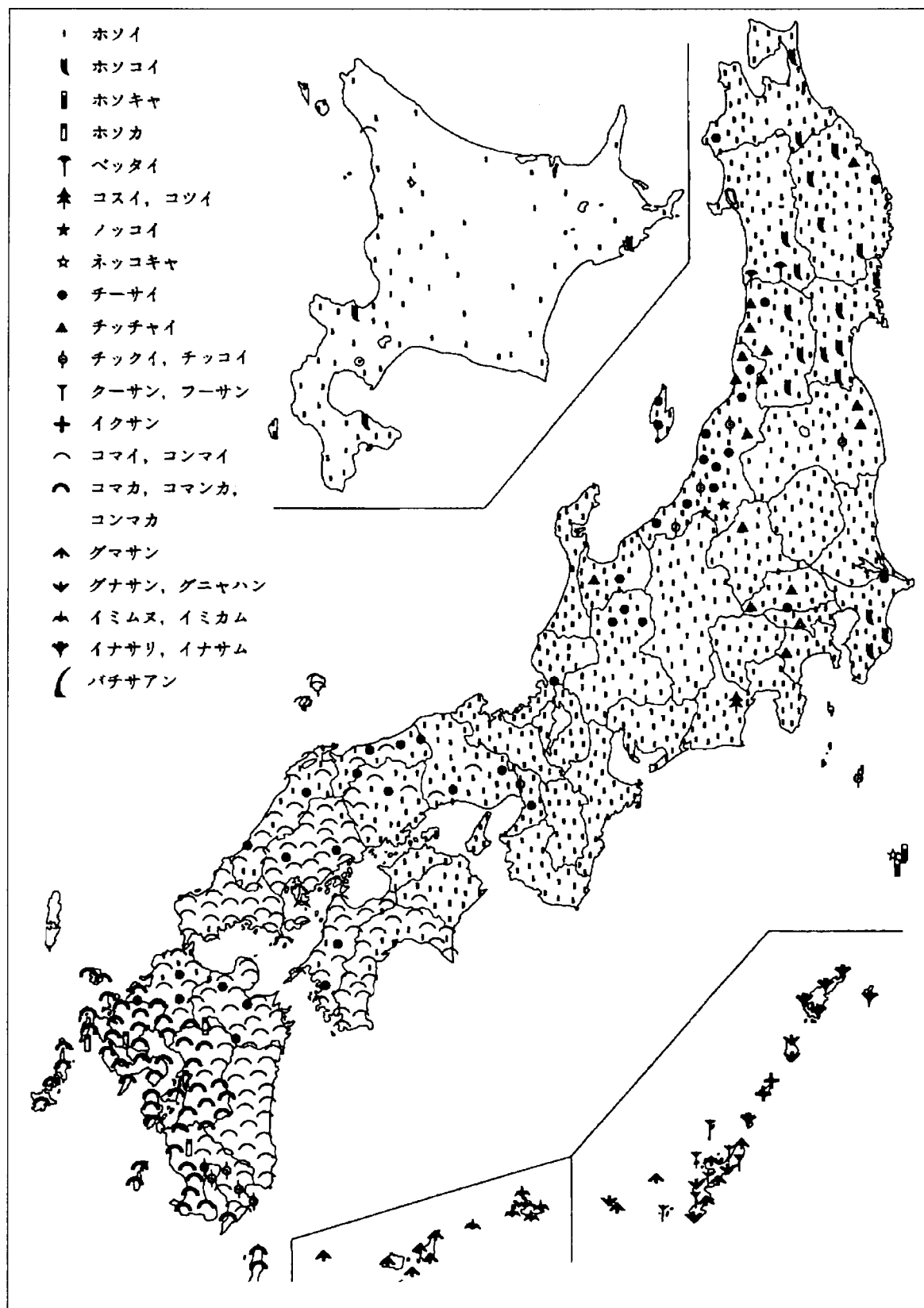
『方言の地図帳』 P. 231

- ・ 山陰の オーキナは？
- ・ 山陰のイカイは？
- ・ 琉球のフィサン類は？
- ・ 変化は小さい？

作図：新井小枝子



ほそい(細)



JL-092 ほそい

┆ ホソイ, オセ (一)

◐ ホソコイ

▣ ホソカ

◐ コマイ

◐ コマカ, コマンカ

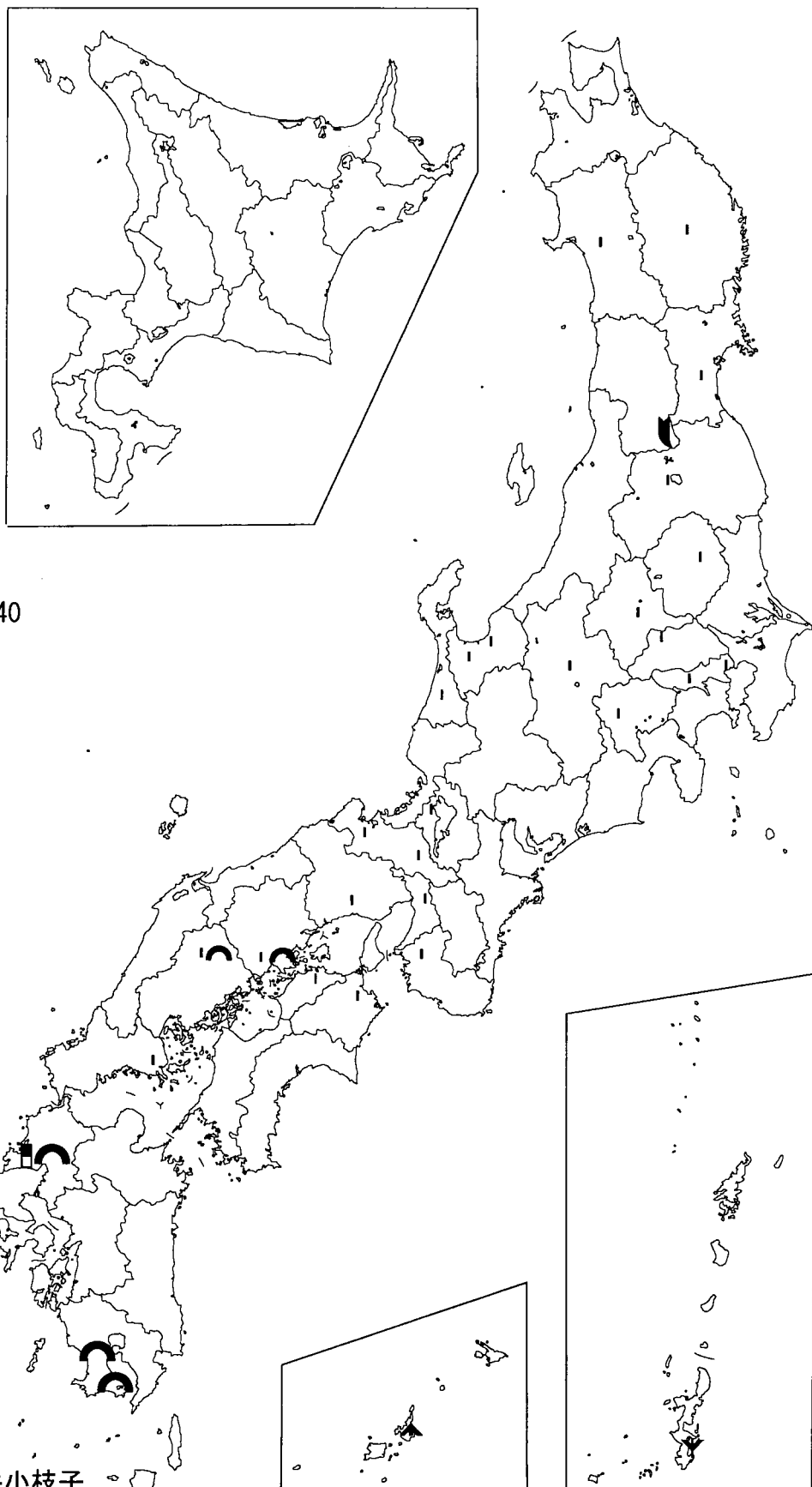
✧ クーサン

▲ グマハン

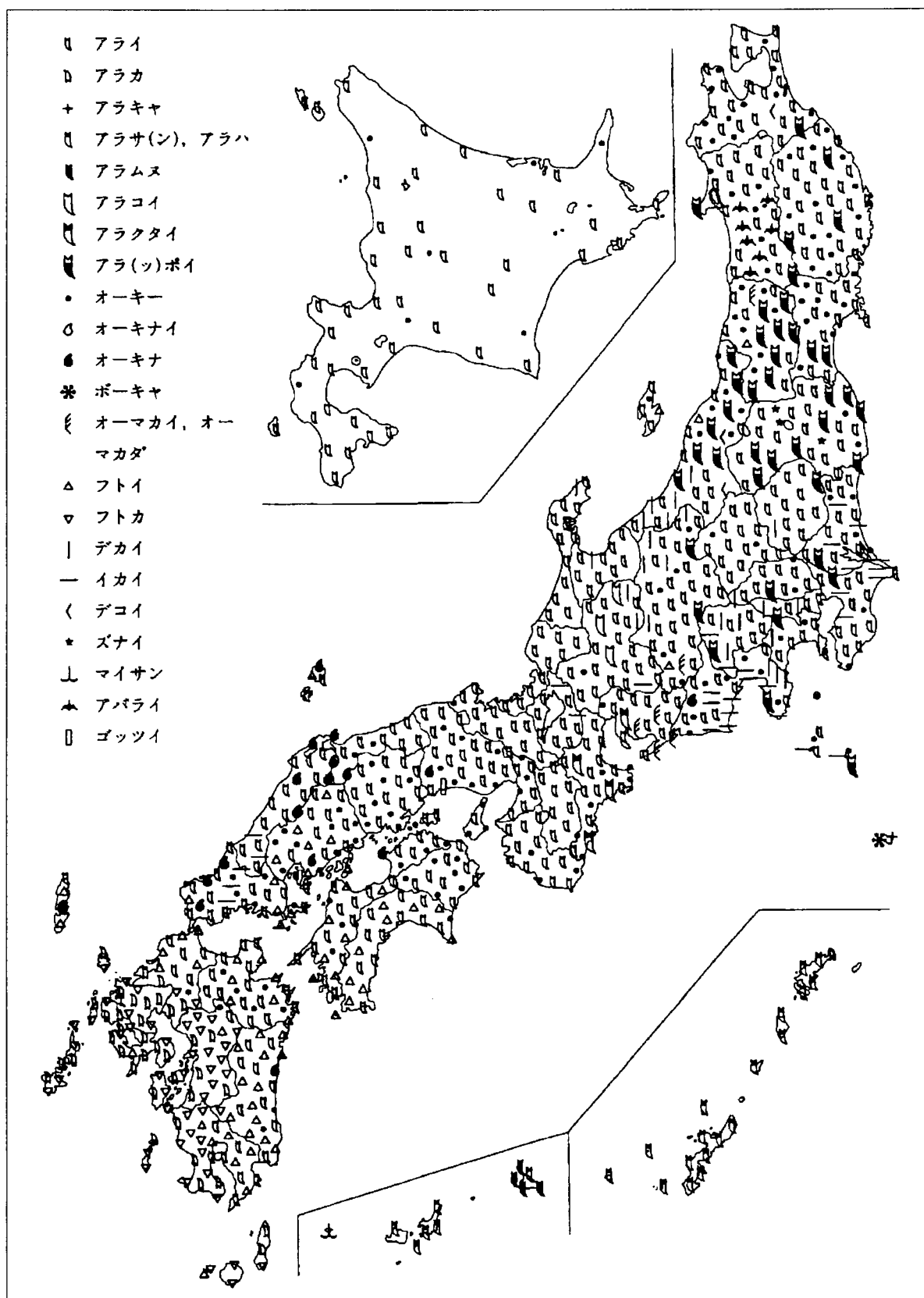
『方言の地図帳』 P. 240

- ・ 東北のホソコイは？
- ・ 新潟のノッコイは？
- ・ 変化は小さいか？

作図：新井小枝子



あらい (粗)



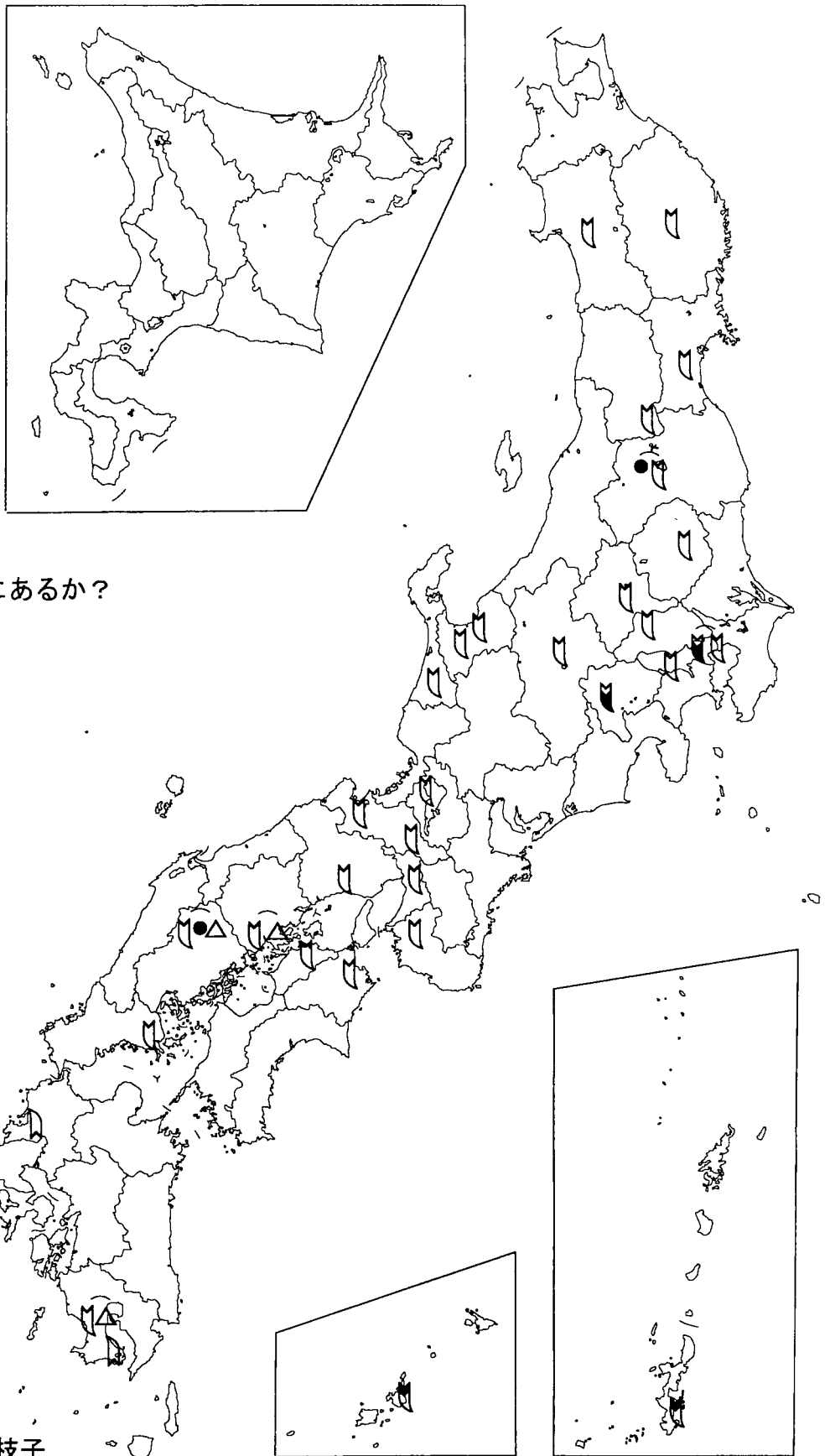
JL-093 あらい

- ㄣ アライ
- ㄣ アラカ
- ㄣ アラッポイ
- オーキー
- △ フトイ
- ㄣ アラサン, アラハン

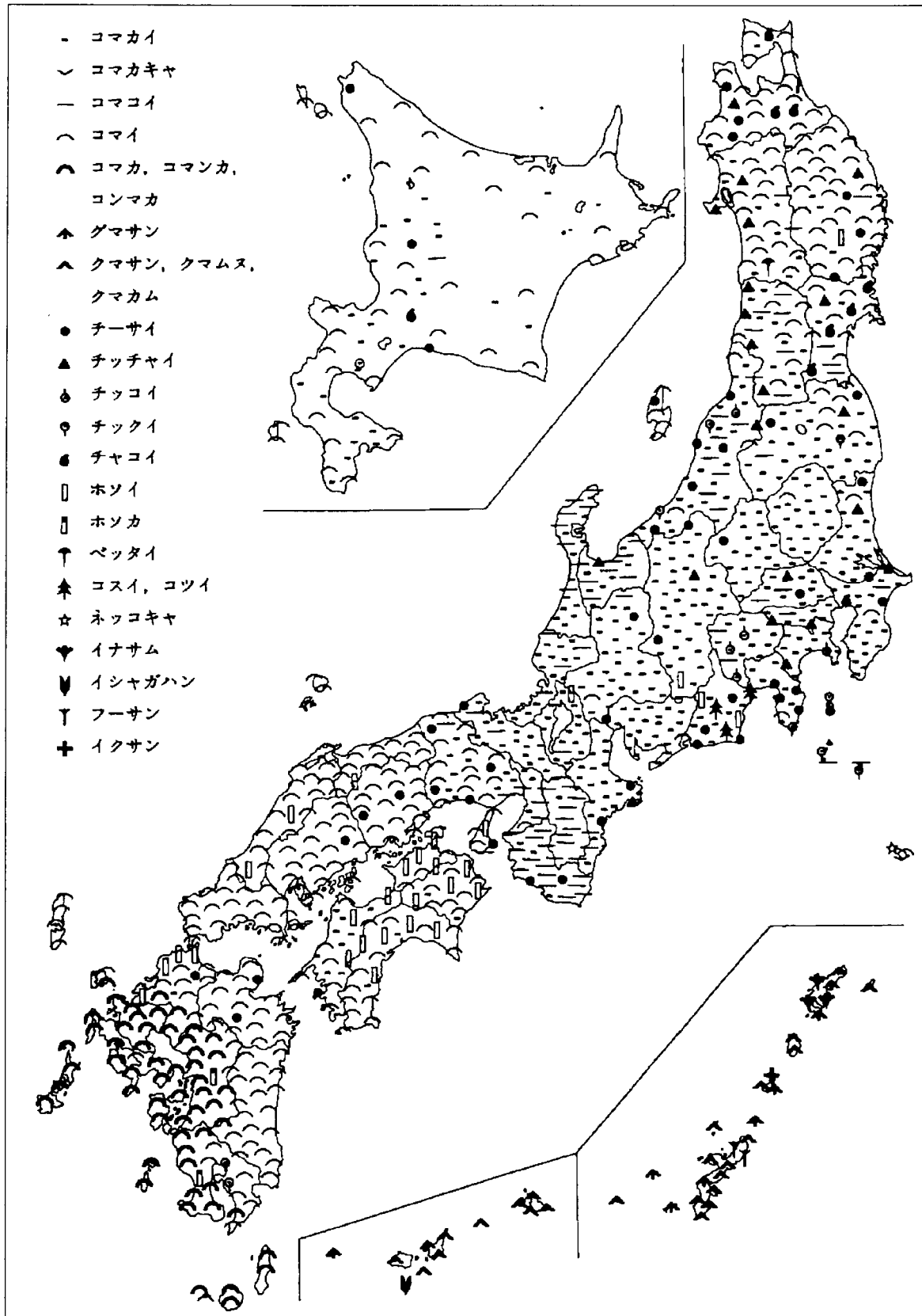
『方言の地図帳』 P. 229

- ・ アラッポイは消失傾向にあるか？
- ・ 山陰のオーキナは？

作図：新井小枝子



こまかい (細)



JL-094 こまかい

- コマカイ

コマ (ッ) ケ (ー)

コマガイ

ー コマ (ッ) コイ

◡ コマイ, コンマイ

◤ コマカ, コマンカ

● チーサイ

□ ホソイ

▲ グマサン

△ クマハン

✧ コンデル

★ ツンデル

『方言の地図帳』 P. 241

・ 山形は動詞のテイル形？

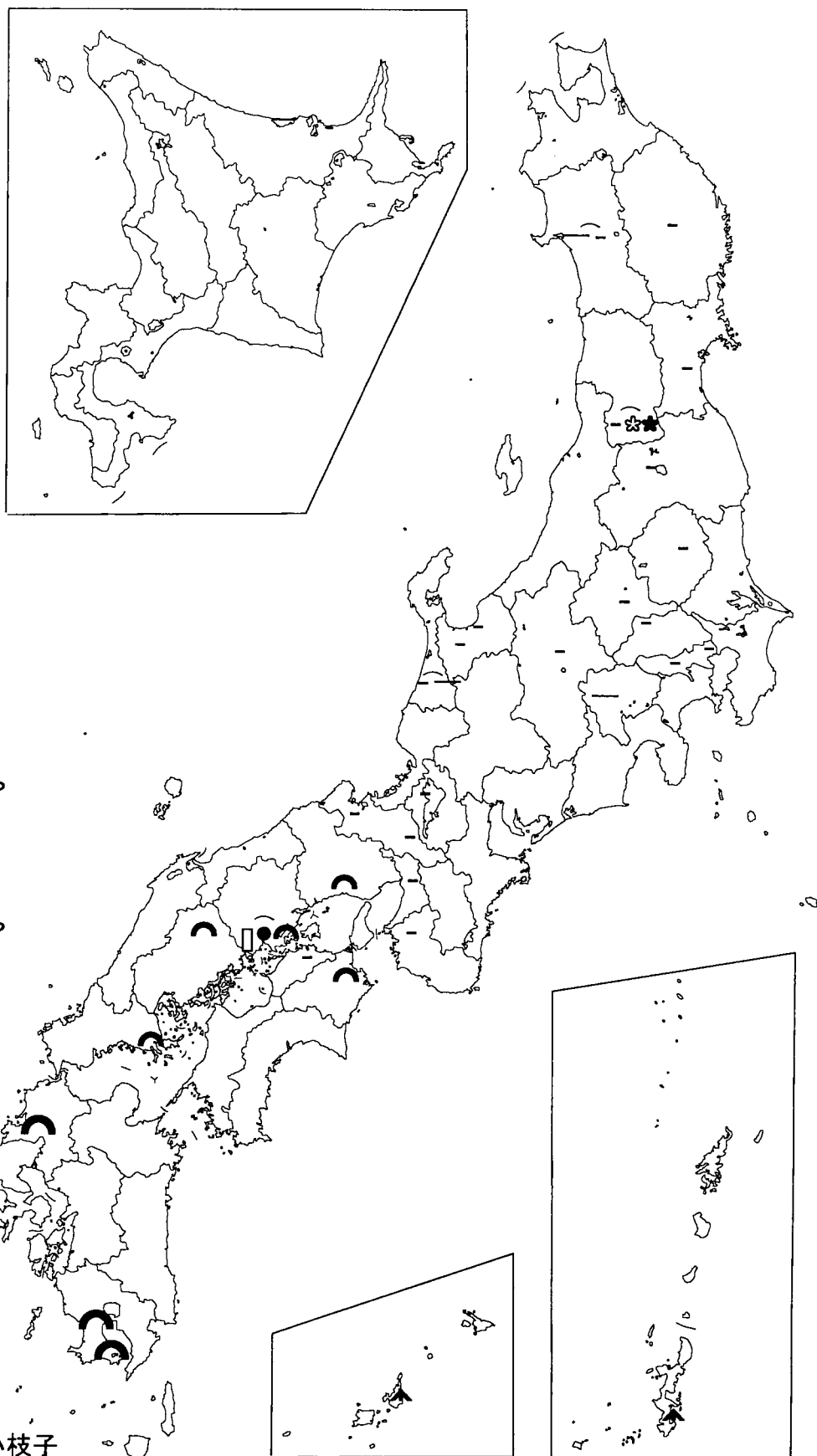
他の地域でもありそう。

回答を求める？

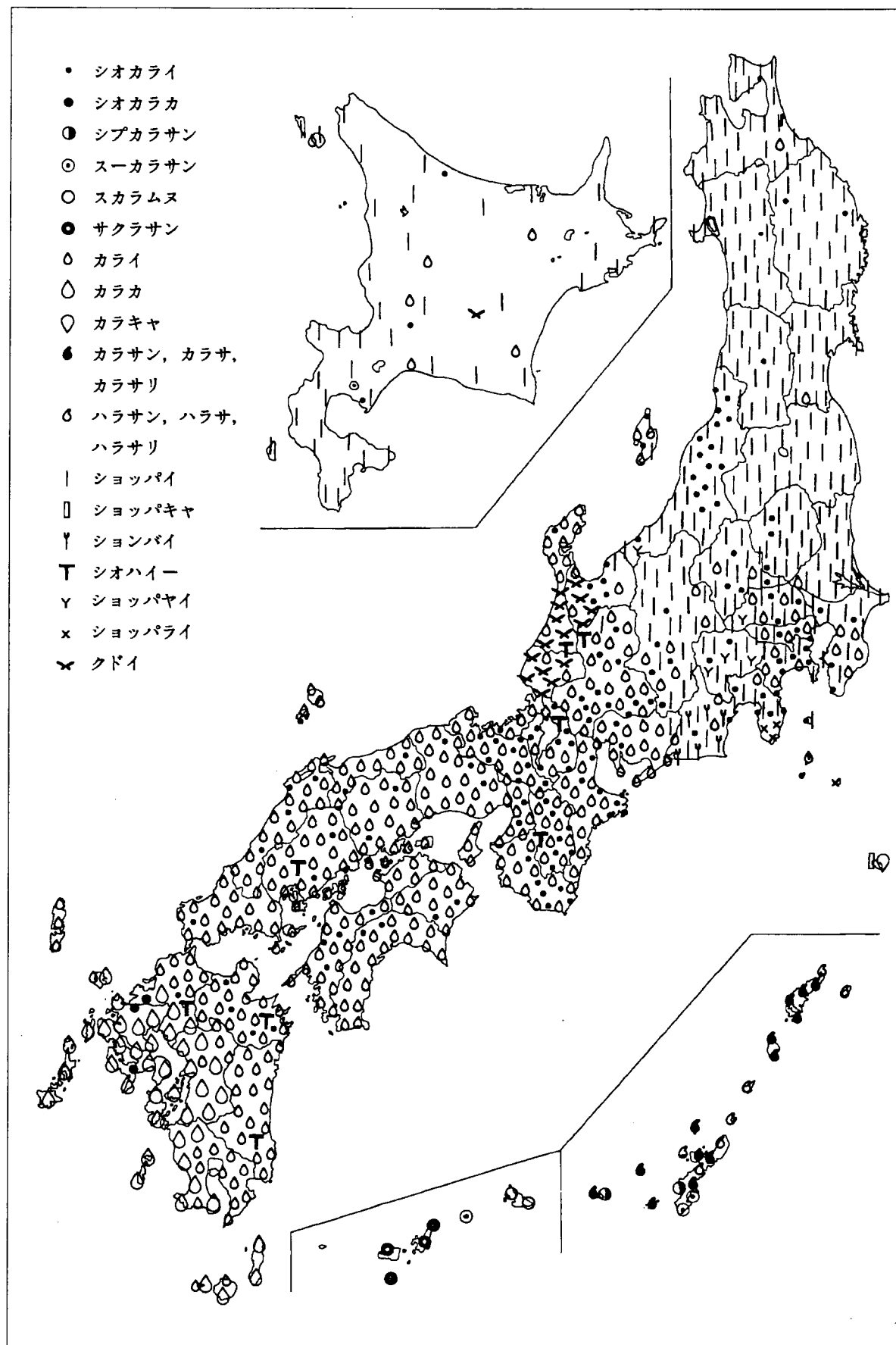
・ 東北のコマイはどこへ？

変化がありそう？

作図：新井小枝子



しおからい (塩辛)



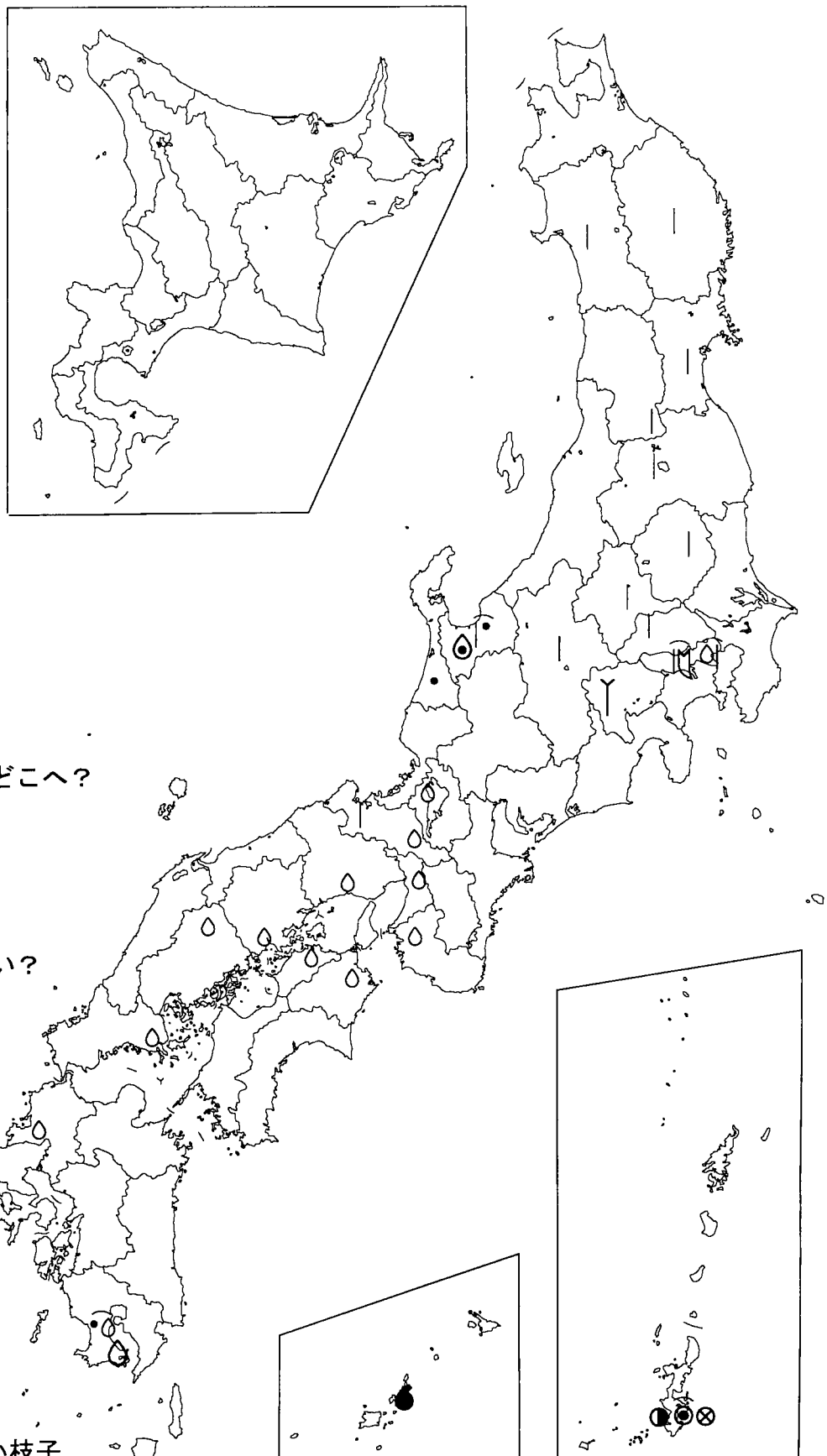
JL-095 しおからい

- ・ シオカライ
- シブカラサン
- ◎ スーフェーサン
- ⊗ スーजूサン
- カライ
- カラガ
- カラハン
- | ショッパイ
- Y ショッパヤイ
- ⌢ スッパイ
- ⦿ シショッカライ

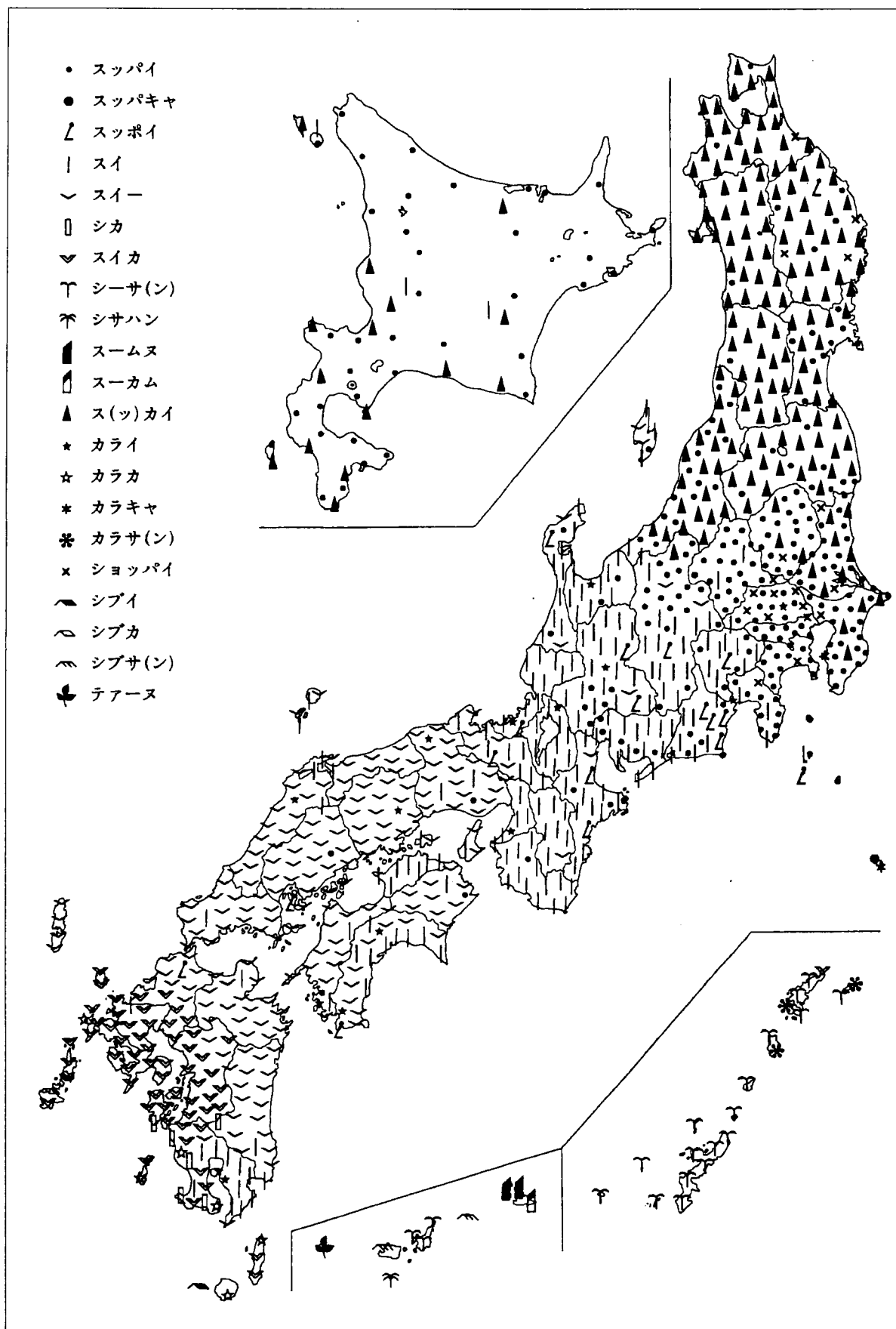
『方言の読本』 p.163

- ・ シオハイー, クドイはどこへ?
- ・ 東日本 : 西日本
= ショッパイ : カライ
は根強い
- ・ シショッカライは新しい?
混淆? 以前から?

作図 : 新井小枝子



すっぱい (酸)



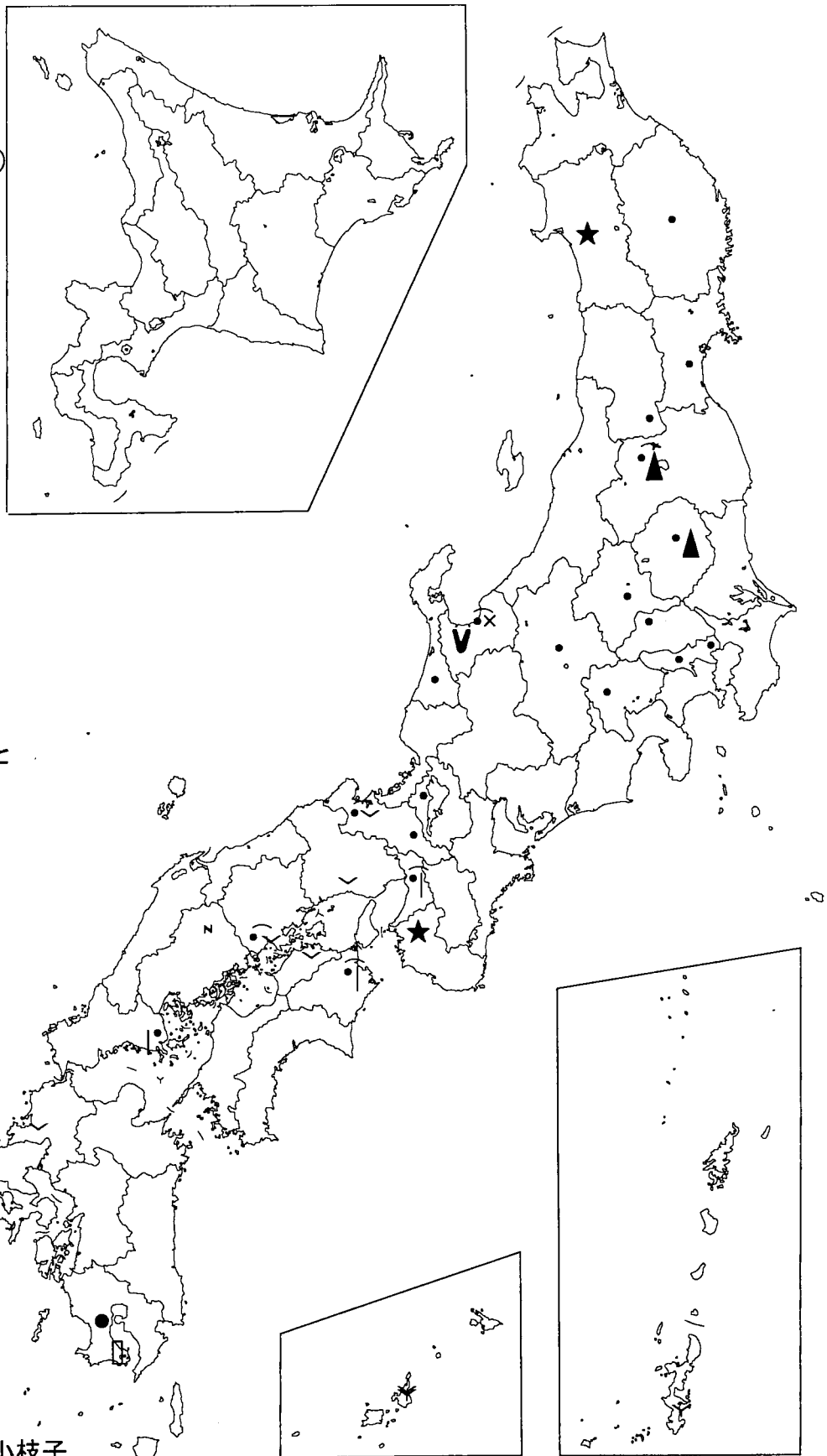
JL-097 すっぱい
(梅干しの味)

- スツパカ
- ・ スツパイ, スッペ (ー)
- ▲ ス (ッ) カイ
- ★ カライ, カレ (ー)
- ▼ シショツカライ
- | スイ
- ゝ スイー
- シガ
- × ショツパイ
- ㄚ シーサン
- ㄣ スポハン
- ㄤ NR

『方言の読本』 P.161

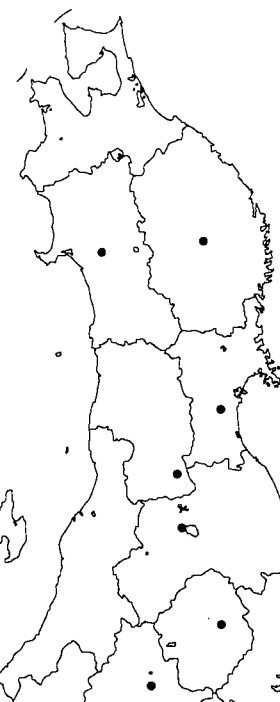
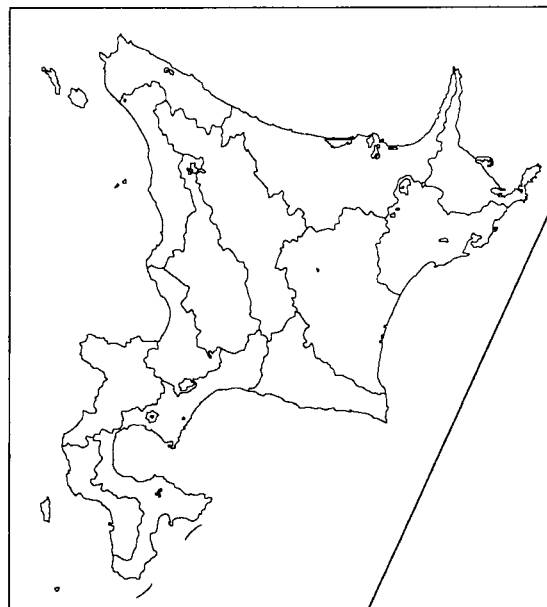
- ・ LAJ時代の分布が意外と
たもたれている？

作図：新井小枝子



JL-098 すっぱい
(レモンの味)

- スッパイ
- , スッペ (一)
- , シッペ (一)
- スッパカ
- | スイ
- ✓ スイー
- シガ
- ✕ シーサン
- ✕ スポハン



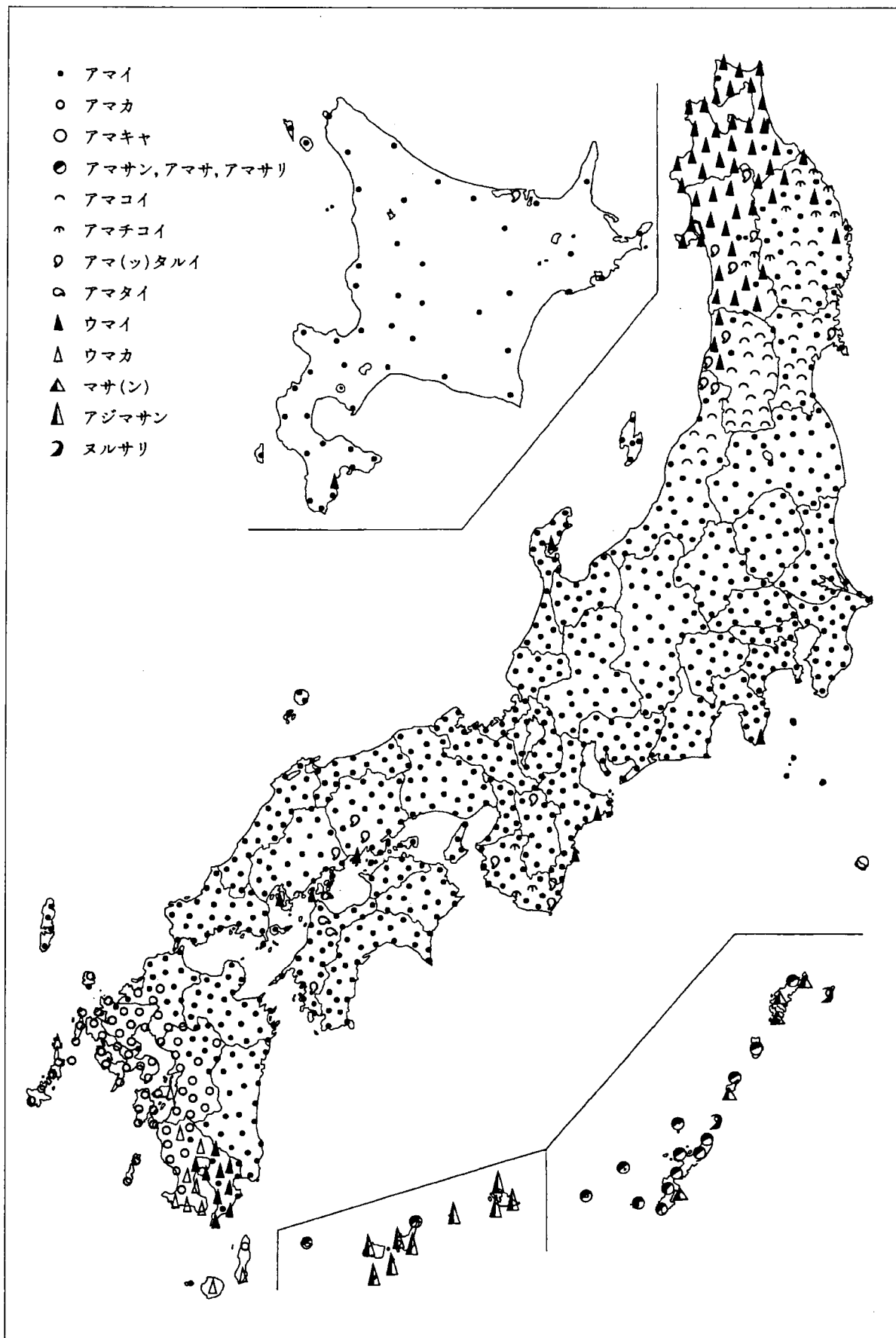
秋田：くさったにおいの感じにスッカイ，スッケー
栃木：〈梅干しの味〉に使えるスッカイは使えない。

- ・ 〈梅干しの味〉と区別する地域と
 区別しない地域がつかめそうか。
- ・ 詳細調査票による記述調査が必要か。
 補完項目には発酵した臭いも？



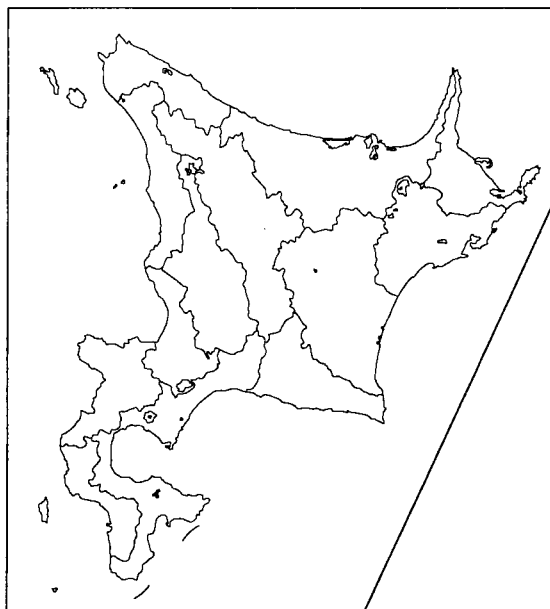
作図：新井小枝子

あまい(甘)



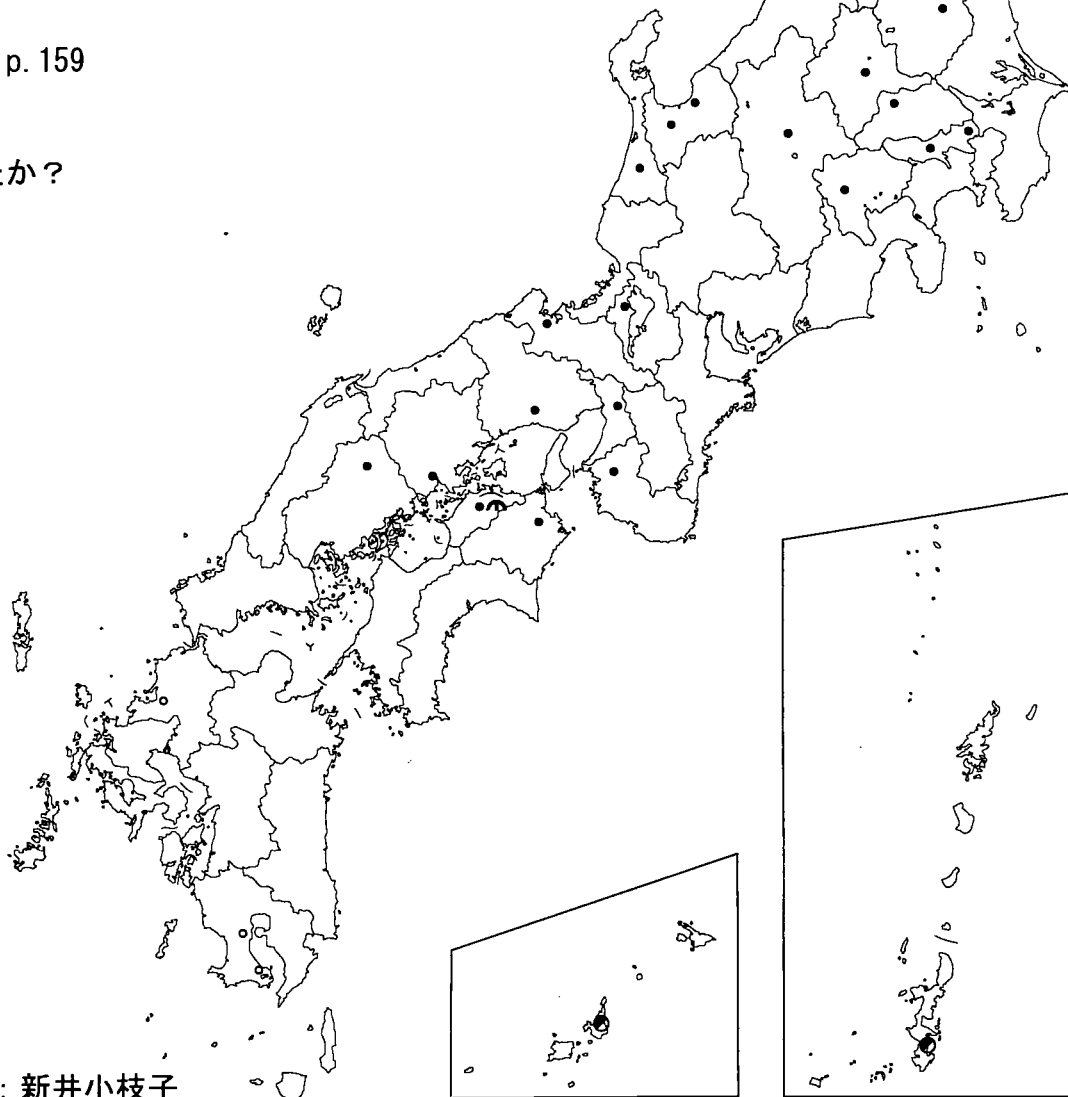
JL-099 あまい

- アマイ
- アマカ
- アマサン, アマハン
- ◡ アマコイ
- ◡ アマチコイ



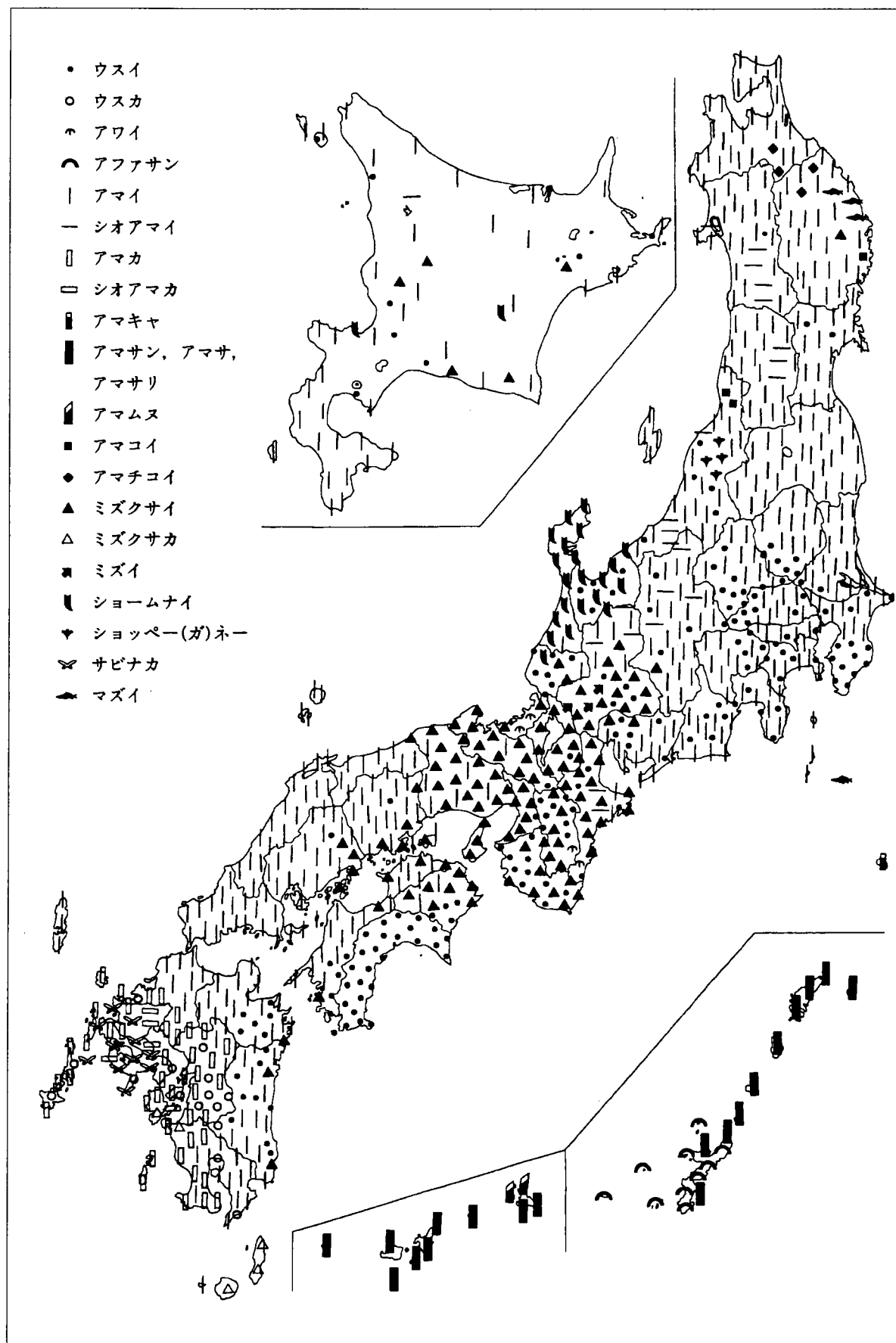
『方言の読本』 p. 159

・ウマイは消えたか？



作図：新井小枝子

(塩味が) うすい (薄)



JL-100 塩味がうすい

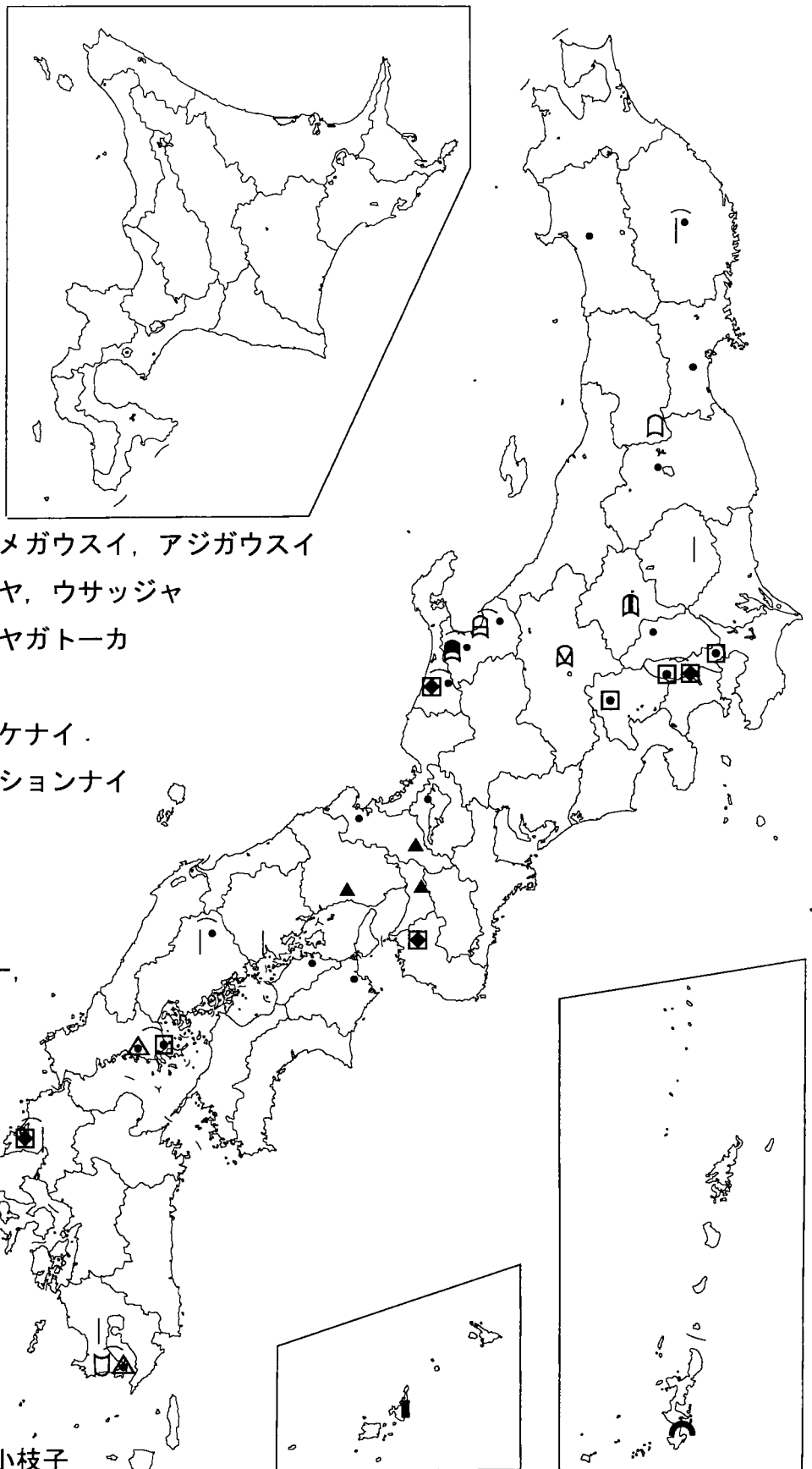
- ・ ウスイ
- ◐ アファサン
- | アマイ
- アマハン
- ▲ ミズクサイ
- ◼ シオジガタンネー
 , シオメガタリナイ
 , シオケガタリナイ
 , シオタラン
- ◻ シオジガウスイ, シオメガウスイ, アジガウスイ
- ▲ ウスアジジャ, ウサビヤ, ウサツジャ
- ◻ シオヤガトーイ, シオヤガトーカ
- ◼ アジモショツケモネー
- ◻ アジガナイ ◻ ドンケナイ
- ◻ ショモナイ ◼ シツションナイ

『方言の読本』p. 165

日本列島

- ・ アマイー, ミズクサイー,
アマイの分布は健在。
- ・ 句で表現される
地域も分布域を
もつか？

作図：新井小枝子



JL-101 おいしい

- ・ ウマイ
- ◎ ウンマイ
- オイシー
- ☆ ステキナアジダ
- 。 ウマカ
- ウメ（一）
- ◎ ウンマー
- ▲ マーサン
- ▲ マーハン

- ・ オイシーは西に広がる語形？
ウマイと共にある。東はウマイ？
- ・ <甘い>のウマイは消えたようにみえているが、
それとの関連は？

作図：新井小枝子

JL-102 味がまずい

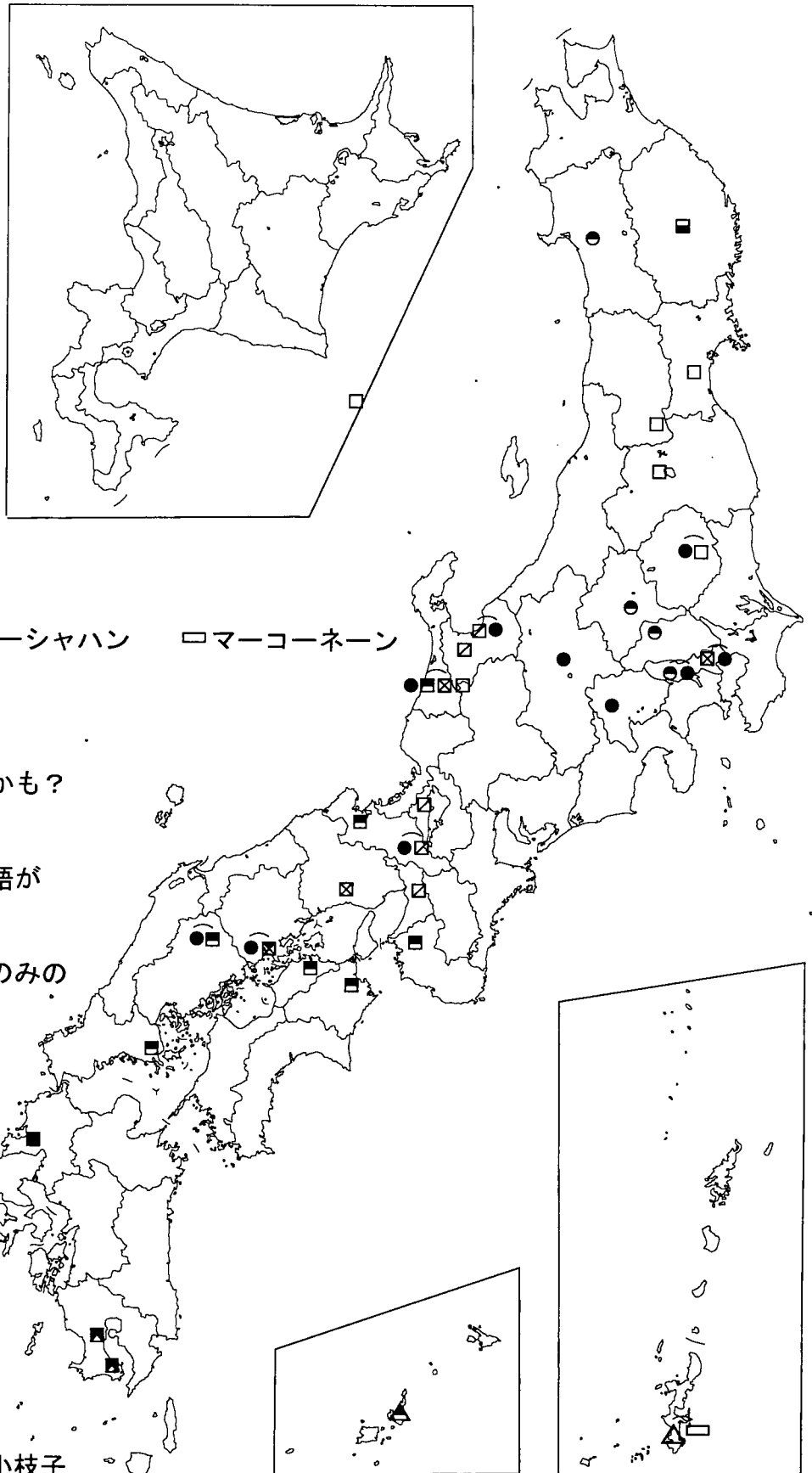
- マズイ
- マジ (ー)
- ウマクナイ
 , ウマクネー
- ウメグネ
- ウマナイ
- ウマミナカ
- ウモンナカ
- ☒ アジナイ
- ☒ オイシナイ
- ☒ オイシクナイ
- △ ニーサン ▲ ニーシャハン □ マーコーネン

新たな分布がみられるのかも？

＜美味＞＜味＞＋否定

- ・ ーナイ, ナカ, ネの造語が
 広くおこなわれている。
- ・ 関東・中部にはマズイのみの
 地域が目立つ。

作図：新井小枝子



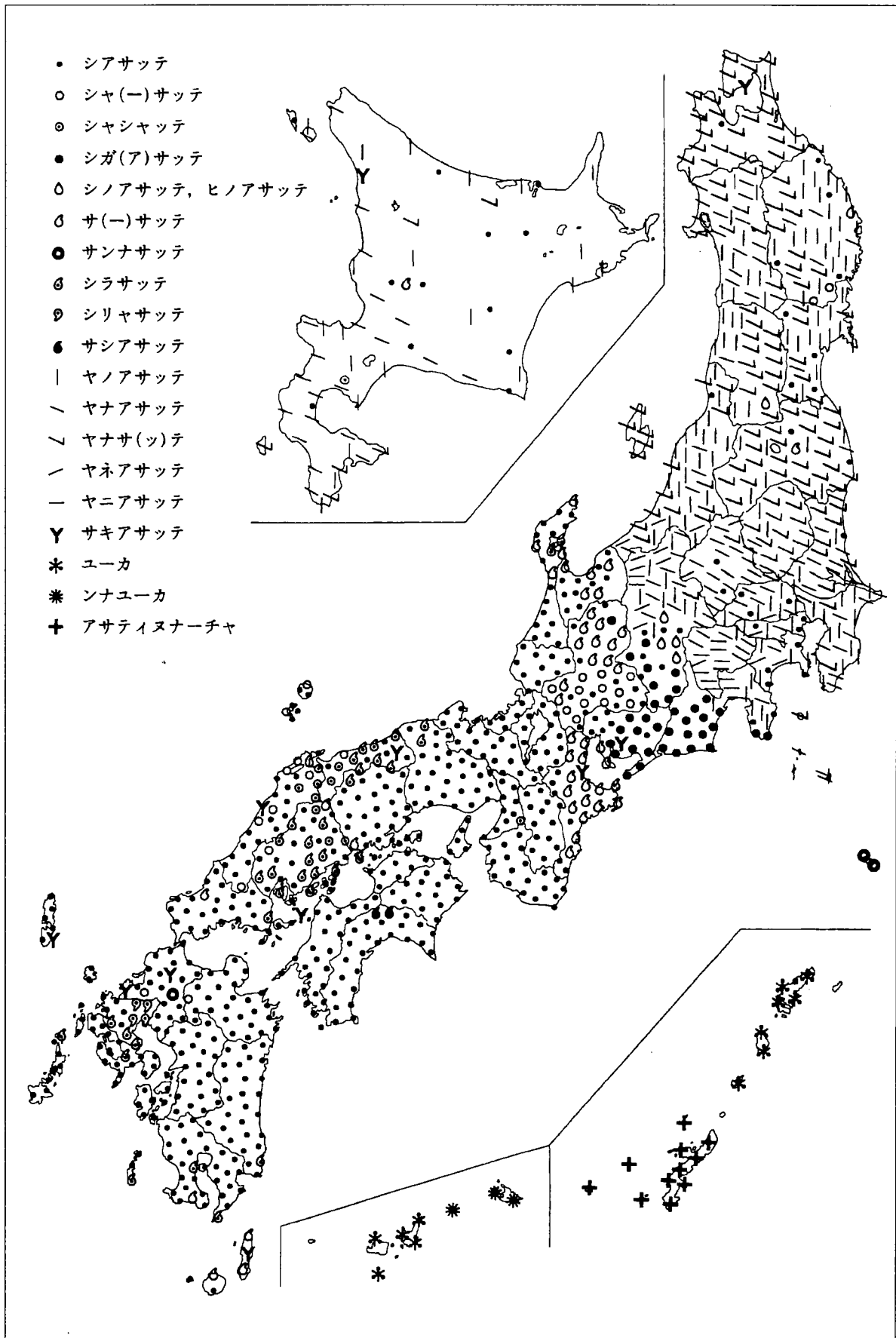
JL-110 かっぱ

a 名称	b 姿
● カッパ・	○
◐ カッパ・	なし
◑ カッパコ・	○
◒ カッパドン・	○
◓ ムジナ・	なし
◔ カワウソ・	なし
◕ ガラッパ・	なし
◖ ガタロー・	なし
◗ エンコー・	○
z NR	

- ・ カッパの地域が圧倒的に広い。
- ・ 姿の回答がほとんどみられない。

作図：新井小枝子

しあさって（明明後日）



JL-113 しあさって
 JL-114 やのあさって

明明後日 明明明後日

●□ シアサッテ ヤナサッテ

□● ヤノアサッテ シアサッテ

● シアサッテ NR

● ヒアサッテ NR

●➡ シアサッテ ゴアサッテ

□ ヤナサッテ NR

□● ヤナサッテ ササッテ

■● ヤニアサッテ シャーサッテ

■● ヤネアサッテ シアサッテ

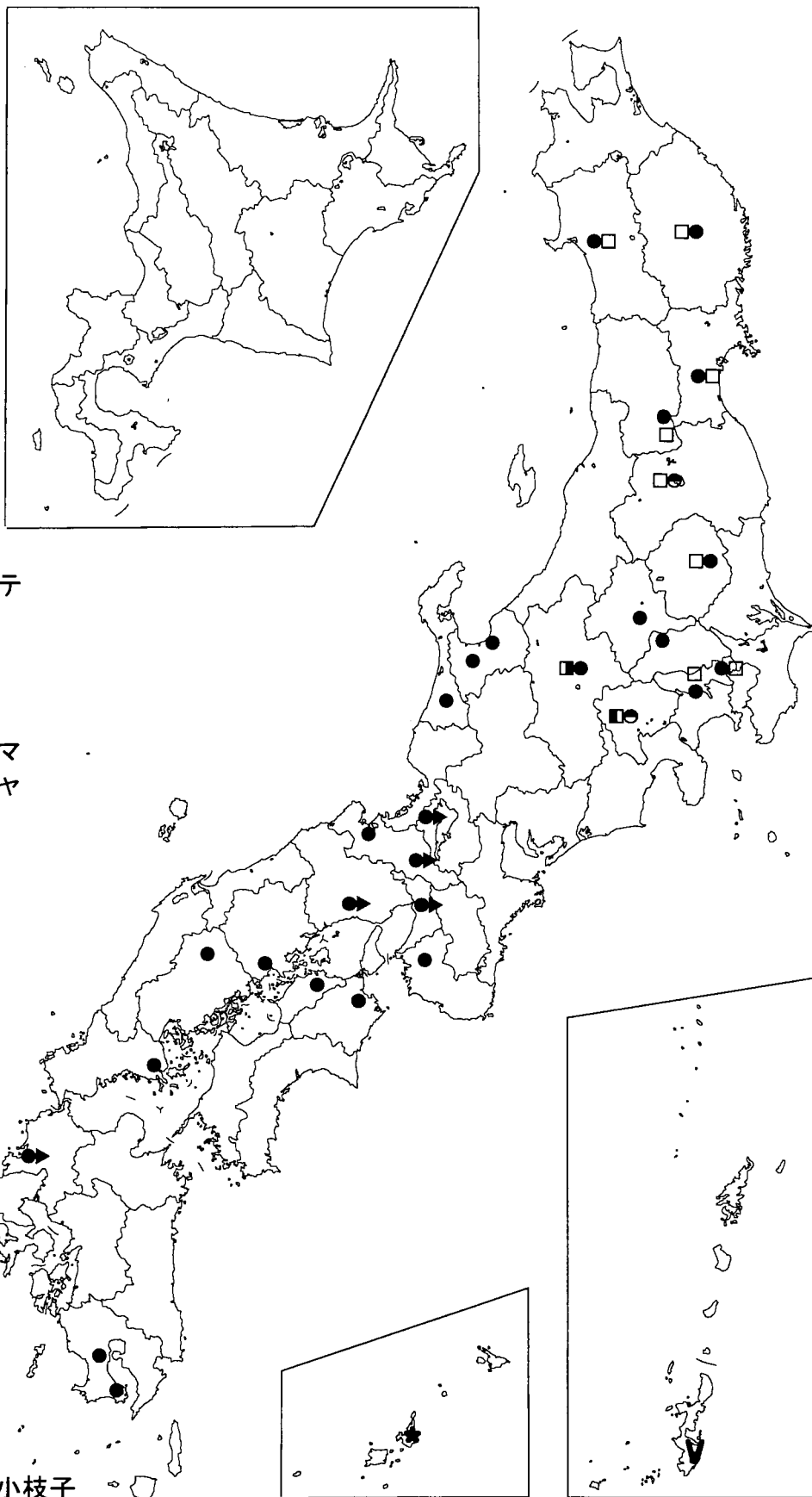
▼ アサティヌ ナーチャ
 アサティマ ナーチャマ

★ ユーガ ナーチャ
 イスカ

『方言の読本』 P. 27/P. 29

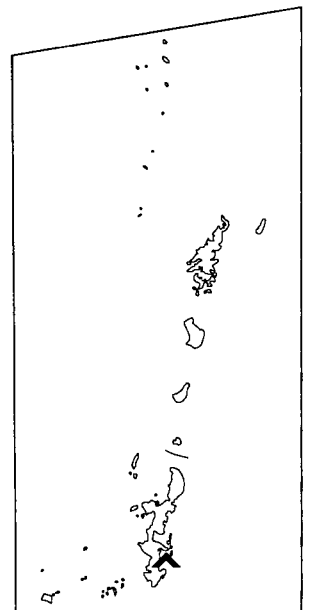
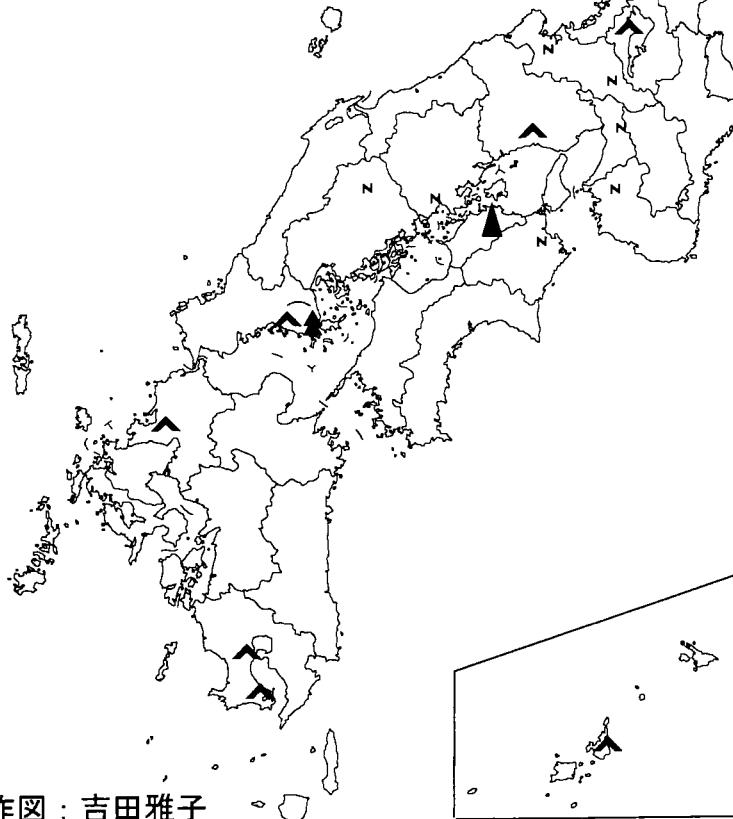
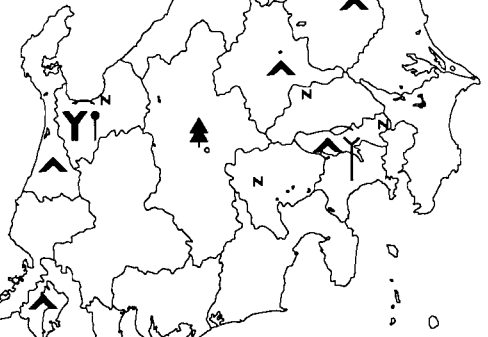
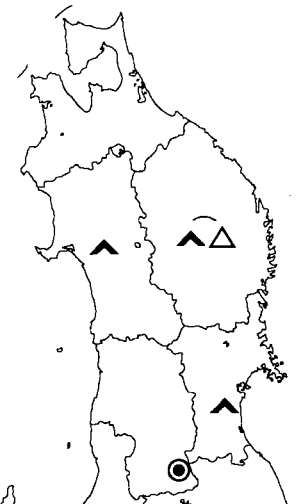
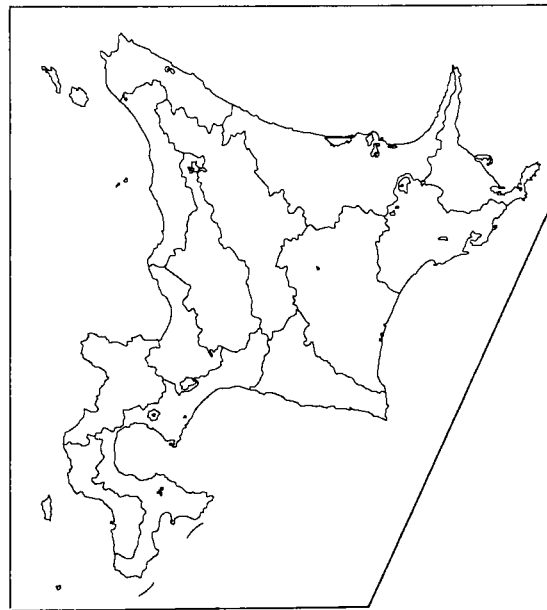
・ LAJ時代の体系を意外と
 保持している？

作図：新井小枝子



JL-121 やま(山)

- ▲ ヤマ
- △ サトヤマ
- ▲ ヤサン(野山)
- ◎ ハヤシ
- Y ヤブ
- ♣ サンリン
- ┘ ヨーザイリン
- ↑ ヤシキリン
- ~ 無回答

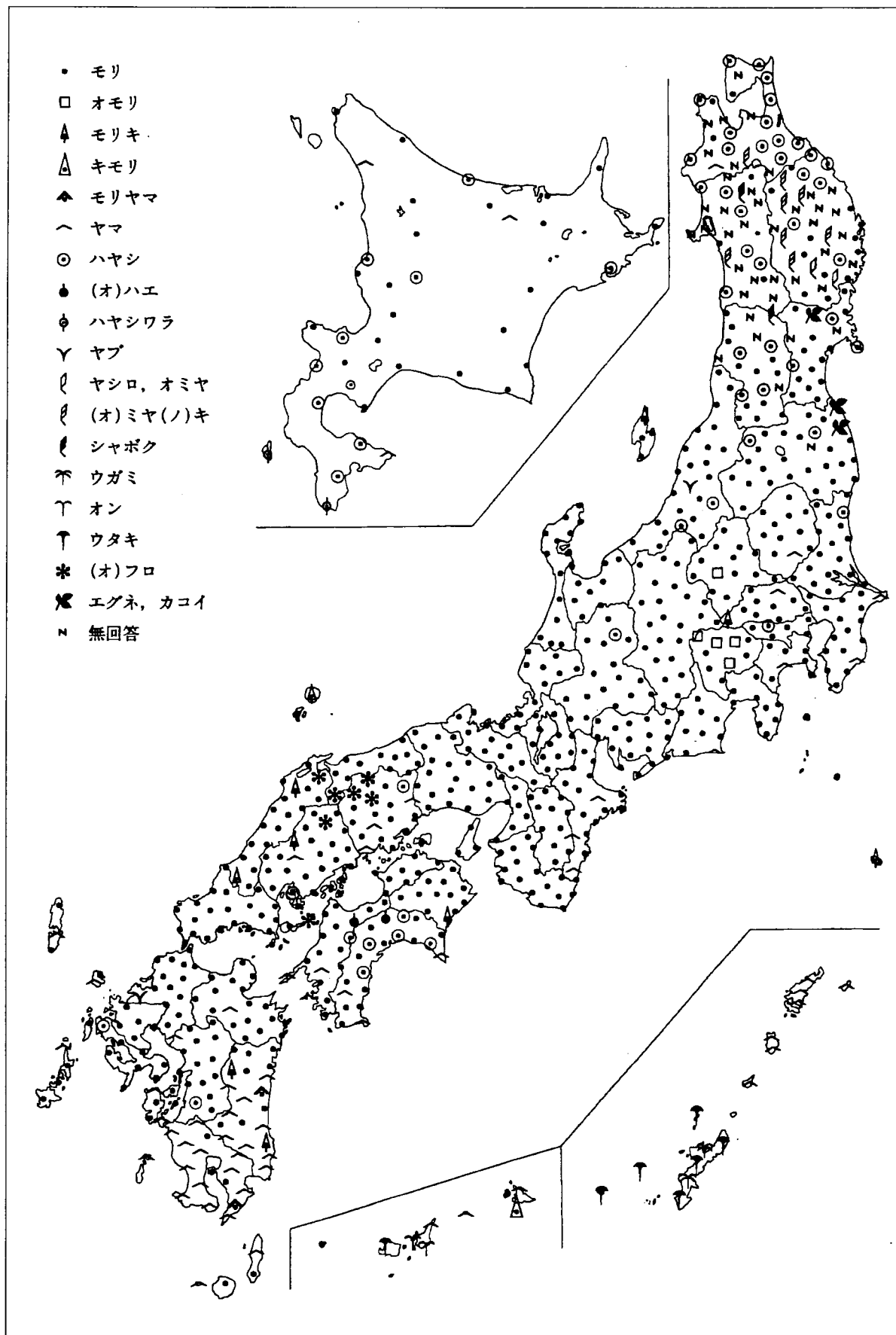


作図：吉田雅子

参考「はやし」『方言の地図帳』P.27

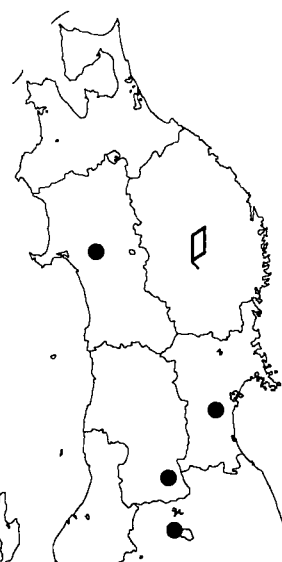
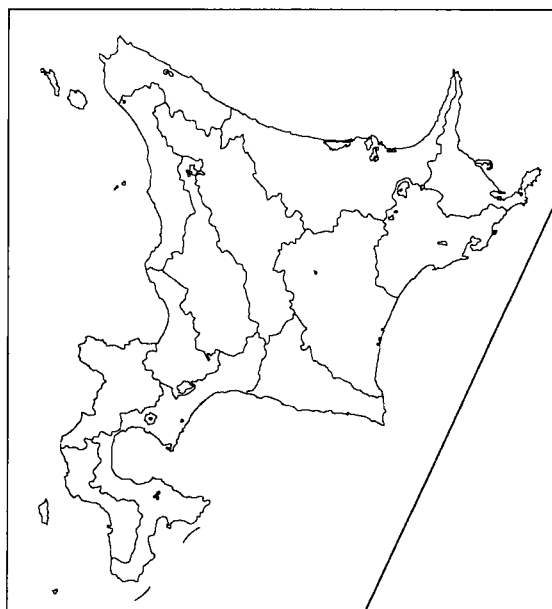
- ・「実感がない」にあたる場所は
もっと多そうである。
- ? 実感がない

もり (森)



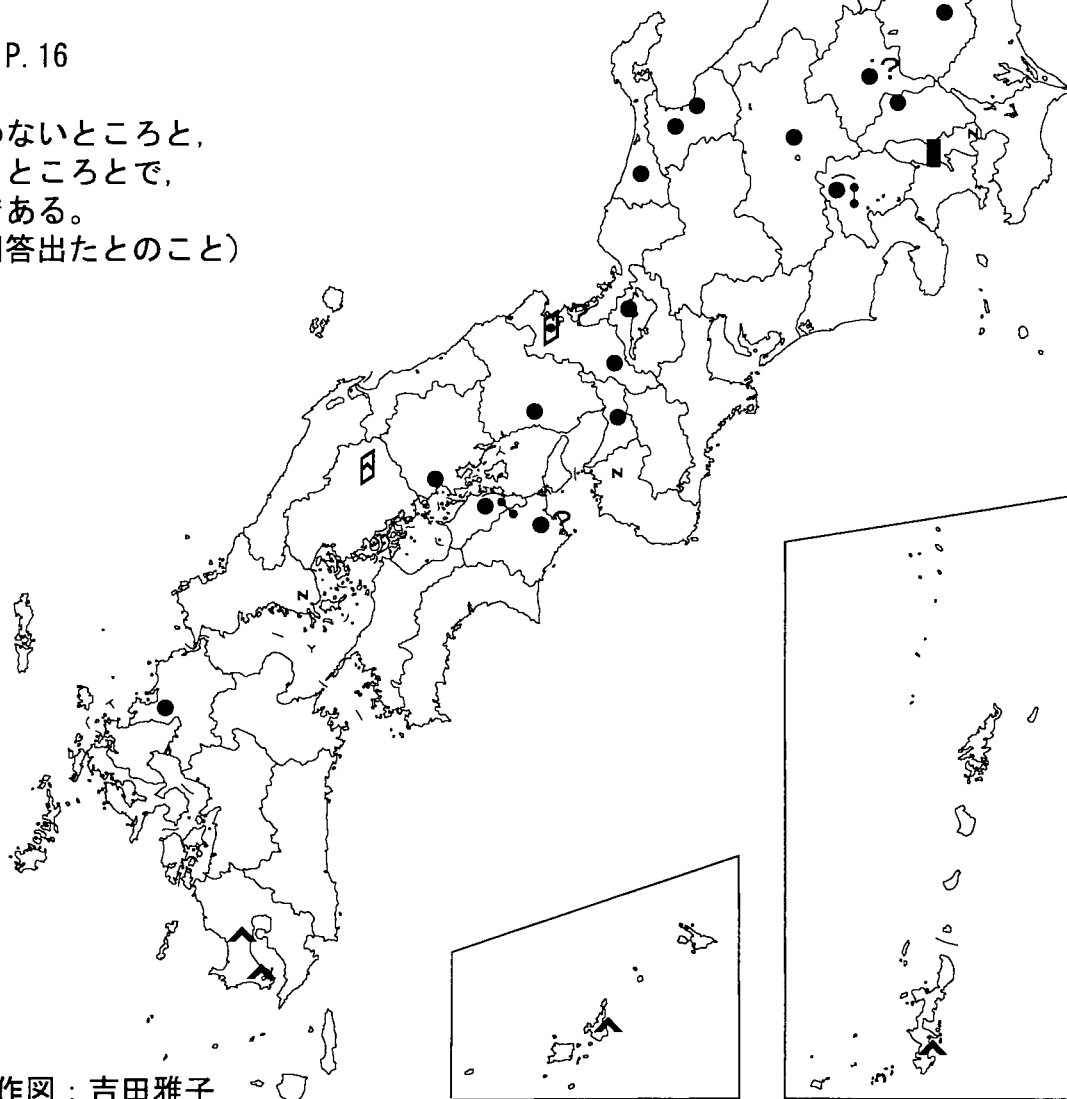
JL-122 もり (森)

- もり
- ！ ジンジャノもり
- ノリ
- ◻ オミヤノもり
- ゝ ジンジャバエ
- ▲ ヤマ
- ◻ ミヤヤマ
- ◻ ヤシロ
- ~ 無回答



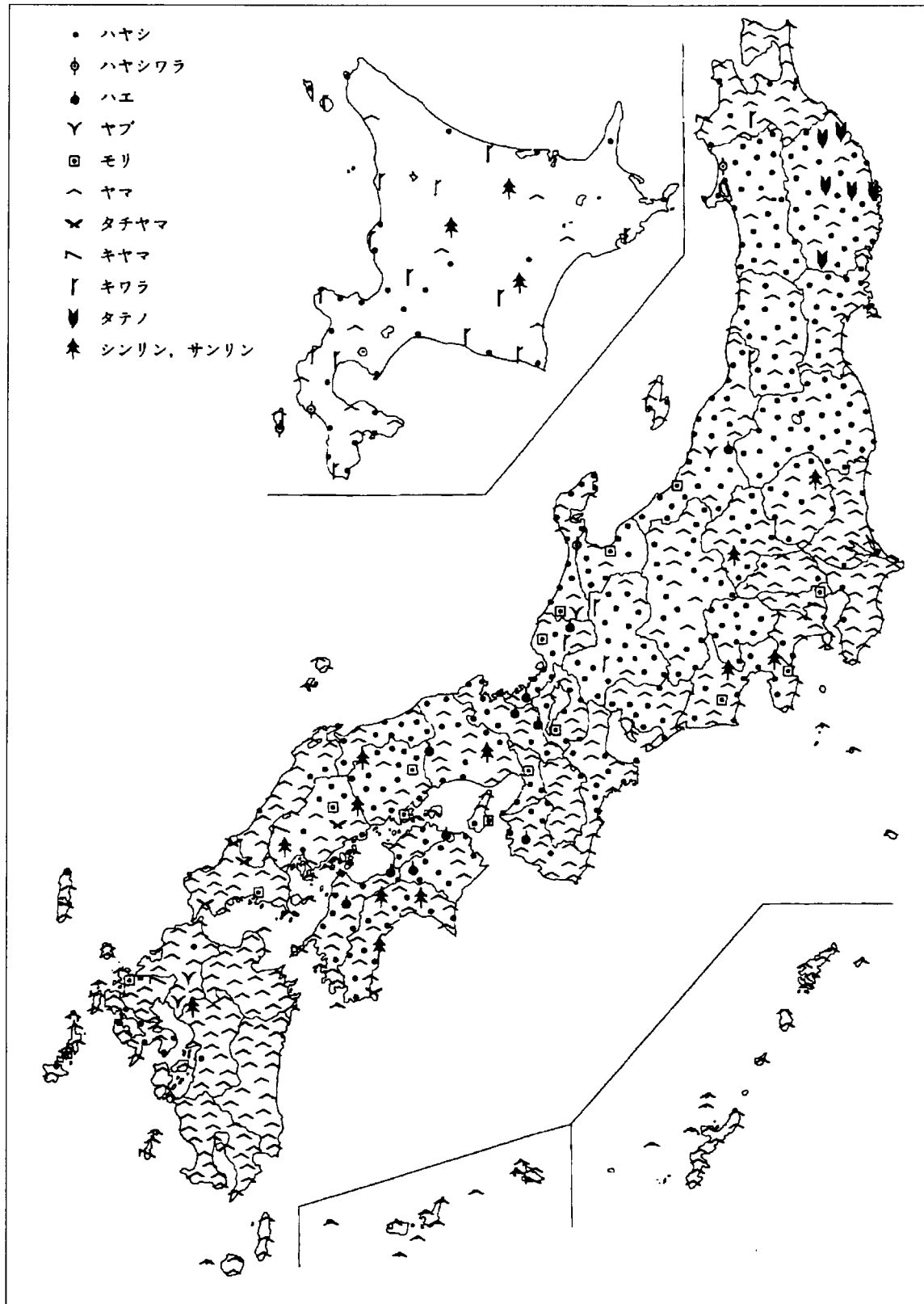
『方言の地図帳』 P. 16

- ・実感がともなわないうところと、すぐ回答が出るところとで、分かれるようである。
(大阪、すぐ回答出たとのこと)
- ・ハヤシ現れず。
- ？実感がない



作図：吉田雅子

はやし (林)

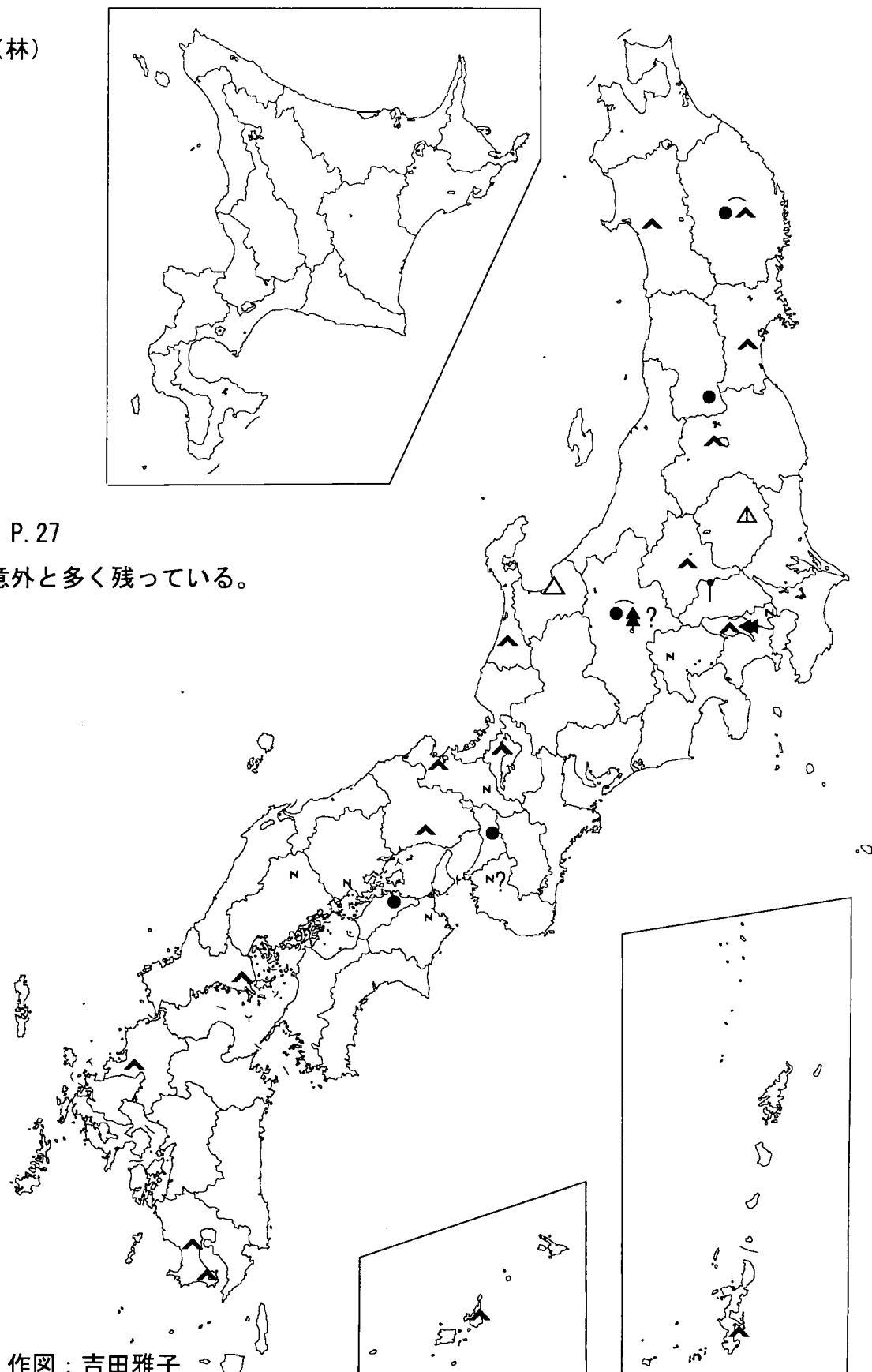


JL-123 はやし (林)

- ハヤシ
- ▲ ヤマ
- △ サトヤマ
- △ ゴーキヤマ
- ↑ ゴーキバヤシ
- ▲ サンリン
- ◀ ヘーチリン
- ~ 無回答
- ? 実感がない

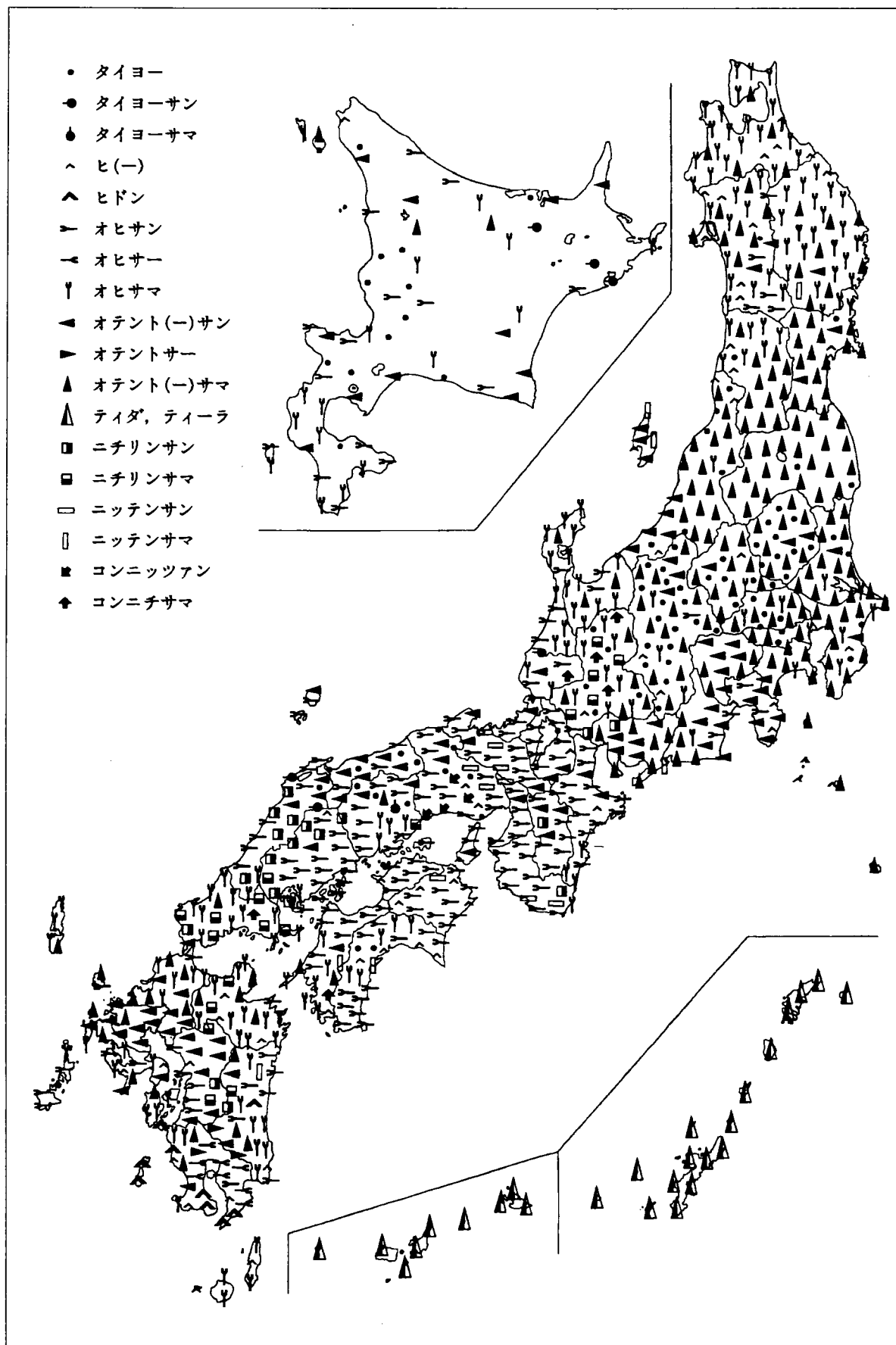
『方言の地図帳』P. 27

・ヤマの分布が意外と多く残っている。

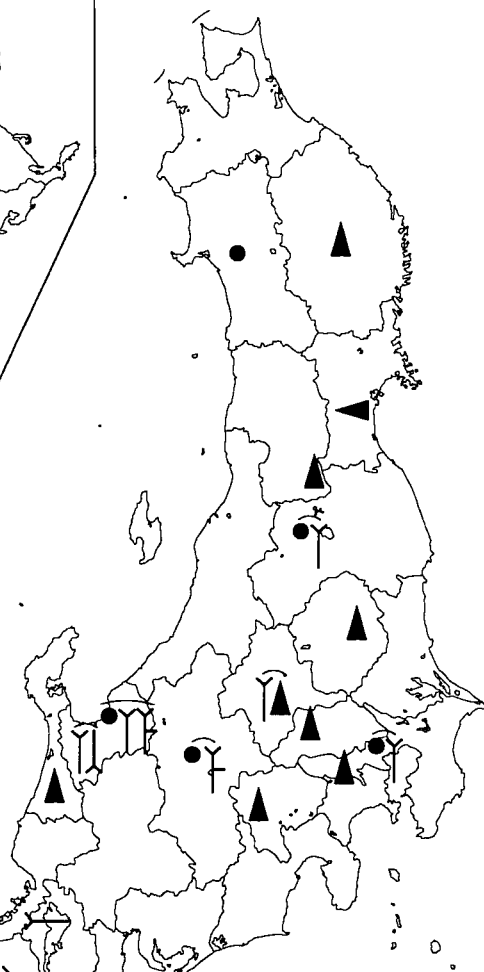
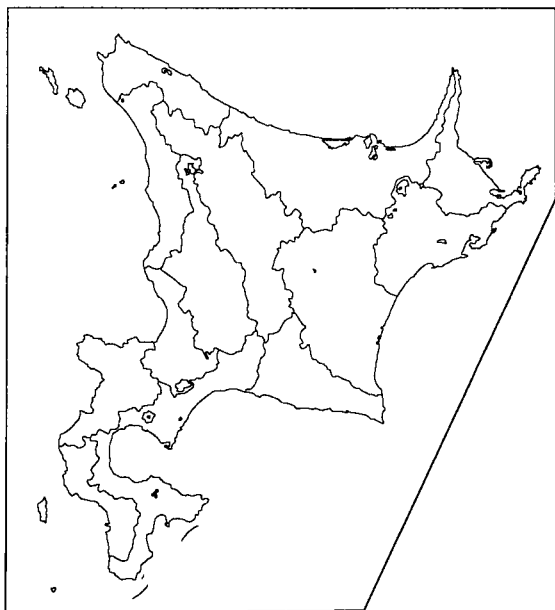


作図：吉田雅子

たいよう（太陽）



- タイヨー（1タエヨー）
- ▲ ヒー
- ▲ ヒドン
- ┐ オヒサン
- ┐ オヒーサン
- ┐ オヒサマ
- ┐ オシサマ
- ┐ ヒサマ
- ◄ オテントサン
- ▲ オテント（一）サマ
- オテンドサー
- ▲ ティーダ
- ▲ シタ
- ㊦ ナンナンサン（幼児語）



『方言の地図帳』P. 11

・ニチリン系

ニッテン系

コンニチ系

出現せず。

・幼児語としてナンナンサン

28 鹿児島県 日置

作図：吉田雅子

